滿洲日報
夕刊
發行人 鈴木□
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

外蒙兵撤退せざれば我軍斷乎掃蕩を決意

ボイル湖に一部隊派遣

【新京電話】關東軍司令部發表＝關東軍はハルハ河以北の滿洲領を回復するため行動中なる滿洲國軍を支援する爲、一部隊をボイル湖方面に派遣せり、右部隊は二十八日夜甘珠爾廟に到着し、二十六日シンバルボ旅長の執りし平和解決交渉は水泡に歸したるに至りたるも、平和愛好の精神より更に一應反省を求むるため當面の外蒙側に對し交渉中なり、若し外蒙側にしてこの交渉に對し誠意を披瀝せず依然として滿洲領の武力占領を繼續するにおいては軍は日滿議定書の精神に基き軍の使命上斷乎としてこれを掃蕩する已むなきに至るべし

大灘會議は即日成立

支那代表、けふ會議地へ

【北平特電三十一日發】宋哲元軍の不法越境による日支兩軍衝突事件善後處置に關する日支會議は二月二日熱河省大灘において開催されることに決定、會議は即日中に交渉成立をみる模樣である、日本側代表は杉原○團谷少將、支那側代表は二十九軍三十七師參謀長張樾亭少將、隨員は沽源縣々長、察哈爾省政府課長張祺德にして右代表は卅一日午前七時北平發大灘へ向つた、かくて北支は右の如く善後處置に對する交渉成立見透しつき平和來た期待し漸く安堵の形である、大灘會議においてはこの程事件を再び繰返さゞるやうこれがための適當の處置が講ぜられる模樣である

國債收支現狀から公債增發危險

民政、小川氏の質問

衆議院豫算總會

【東京三十一日發國通】衆議院豫算總會第六日は三十一日午前十時二十分開會

小川鄉太郎氏　軍事費は今後も容易に減じないといふが、それでは財政の不安は益々增加すると思ふ、本豫算には國民經濟力の振興につき何等の施設もみられぬ、豫算編成の精神は何處にあるか

高橋藏相　國民經濟力充實は國民生產力の增加にある、即ち國民の奮鬪である、煎じつめると赤字公債が出るか否かといふことになる、豫算編成については今日の情勢では國防が重要だから自然その方面に重きを置いたが、然しこれがため國民經濟力の充實を妨げることはならない却つて政府が仕事をすることにより國民の生產力はより伸暢することになる

小川氏　無闇に公債を出すことは關係收支の現狀から危險のやうに思はれる、藏相は十年度の八億二千六百萬圓以上公債を出しても消化し得ると考へてゐるか

藏相　國民に公債應募力のないのに公債を出せば有害なるインフレを煽るが、國民の公債消化力は恐るゝに足らない、消化力の確信あればこそ豫算を編成したのだ、滿鐵の社債の肩替償還、北鐵買收における滿洲國々債の內地發行については既に相當の準備をしてゐるから大して爲替に影響しないと思ふ

小川氏　藏相は滿洲國は爲替關係では外國だといはれるが、陸相は滿洲事件費が十一年度も減らないと云はれてゐるから爲替關係は惡くなるであらうし、之に附隨して公債消化力は減じることと思ふ

藏相　陸相が滿洲事件費は將來減じないといふのは軍部の話であり、未だ何も政府全體の話になつてゐない、勿論我國の使命のためには何處迄も力強く進まればならぬが國際間のことは力を用ひずしてやる事が多い點も考へればならぬ

小川氏　最近國民の郵便貯金と銀行預金の增加率は六億となつてゐるが、公債消化力もこの增加額が基礎となるのではないか

藏相　貯金預金の增加額を以て公債消化の目安とするわけには行かない

小川氏　公債消化力が限度を超えた時には國防費も減額するか

藏相　軍部大臣は所管大臣として國防を考へると共に國務大臣として大藏大臣同樣の氣持を持たるゝに違ひない、陸相の立場としては國防上必要なものはその財源を公債によるも增稅によるも財政當局に一任する、財政上公債も增稅も出來ぬ時になつて國防上缺陷を來した際どうするかは今日いふべき限りではない

小川氏　一、經濟力の充實を考へれば廣義の國防充實は計られまい、一、國防上のため公債を增發すれば延いて物價騰貴し國防費は益々膨脹しないか

林陸相　一、同感である、一、時期方法を考へ財政と國防の調節を計られればならぬ

小川氏　十年度豫算は國防に偏重してゐる、明年以降もさうなるのかと思ひ質問したのだが政府は折角努力するといふから今後國防と財政及び經濟力との調和に留意されん事を希望すると述べて質問を打切る、この時砂田重政氏より分科會主查を委員長において決意した旨を報告しなほ

砂田氏　豫算總會は本日を以て終る豫定だつたが、今日の理事會で更に二日間延長に決した と諮り異議なく決定零時五分休憩

人の和によつて事務を遂行

竹下新州廳長官語る

新任關東州廳長官竹下豐次氏は南軍司令官旅大初巡視のため豫定を早め文書課長播磨清氏を帶同、家族を殘し急遽三十一日入港あめりか丸で來任した、長官はサロンで記者團に「全く白紙だよ」と前提して左の如く語つた

滿洲には日露戰爭直後の明治三十九年に學生として修學旅行に來た以外は初めてゞある、然し何となく懷しい氣持がして大連に着くとなつたら船脚がのろいやうな氣がしてならなかつた、州廳の施政方針？それは前提せる通り全然滿洲は知らないのだから白紙だ、これから皆さんに習つて色揚げするわけだ、從つて抱負とか方針なんかは今後の問題で今は全くない、長岡總長とは以前から懇意であるし命令に從つて圓滿な監督をしたいと思つてゐる、そのためには人の和が大切であるから、自分はこれに力を注ぎ事務を圓滑に運用したいと思つてゐる、南軍司令官が丁度旅順にお出になつてゐるし、直に面會する豫定だ

話が趣味に轉ずると、小柄な長官は身體をゆすりながら最初何か運動をやりたいと思つて友人に相談したところ、ゴルフがよいとのことで大いにゴルフをやつてゐるが却々上手になれない、劍道は武德會の免狀を持つてゐる、何段かつて？それ程でもないよと語つた（寫眞は竹下長官）

州廳部課長に挨拶

三十一日あめりか丸で着連した竹下關東州廳長官は旅大官民の盛大な出迎へをうけて上陸、旅順より出迎へた米內山內務部長、大和田庶務、金井高等兩課長並に前任地臺中から隨行した播磨廳等を從へ本廳差廻しの自動車にて旅大南道を經て午前十一時初の旅順入りをなし直に白玉山に參拜、玉串を奉奠しそれより先ず關に整列した各高等官以下職員一同の出迎へを受け初登廳をなし長官室において各部課長以下と會見新任の挨拶をなす處あり、折柄大西參謀を隨へて來訪した濱田要港部司令官と會見挨拶を交した、竹下長官は正午長官邸に入り晝食後直に旅順要港部を訪問答禮した

ク氏逝去に弔詞

ソ聯大連領事館では去る二十五日前人民委員會議長代理で中央執行委員であつたクイビシエフ氏の逝去を通牒した處、右に對し二十八日關東州廳よりまた三十一日在連外交團よりいづれも懇切なる弔詞を受けた

多難な爆彈動議措置

政府、政友共に內部意見對立

閣內の硬論漸く有力

【東京特電三十一日發】豫算總會の質問戰も綱紀問題追擊に山を越し大體峠を越さんとし、解散、非解散の分岐點をなす爆彈動議の後始末如何が政界各方面の注目を惹くにいたつた、政府、政友會それぞれ

裏面工作　に力を注ぎ表面は睨み合ひのまゝ對峙を續けてをり、その成行如何は政界に一脈動を動かさしむべき危機を胚胎してゐるので、現狀はまさに嵐の前の靜けさであり政界は不氣味の沈默である、卽ち政友會內部が強硬、自重、軟派に分れそれぞれ黨の大勢を有利に導くべく運動を開始してゐるに對し、政府部內にも意見對立の狀態を示してゐることは本問題の前途多難を思はせる、卽ち高橋、町田兩相の強硬論が漸次閣內にも反影し、小原、林兩相もこれを支持すると傳へられ、一方政友會系閣僚は舊政友系と連絡をとり

妥協案の　發見に努力してゐる、この間にあつて岡田首相は來るべき軍縮本會議及び對聯盟關係等を考慮し飽まで十年度豫算の圓滿成立を期待してゐるので果して如何なる裁斷を下すかは注目の的となつてゐる

國策審議會の機構

審議の範圍明確となる

【東京三十一日發國通】現內閣が擧國一致の實を擧げ國策の根本方針を確立するため設置することゝなつた國策審議會の設置の精神、組織審議すべき範圍については三十日の衆議院豫算委員會における民政黨の池田秀雄氏の質問に對する岡田首相、林陸相、大角海相、廣田外相、吉田書記官長の答辯に依つて左の如く明確にされた

▲組織　諮問機關と調査局の兩面より成り、諮問機關たる內閣審議會は岡田首相自ら會長となり委員は擧國一致の實を擧げるに足る人材とし、大臣は委員とせず自由に出席して意見を開陳せしむ、調査局は內閣總理大臣の指揮命令によつて調査する

▲設置の精神　內閣審議會の設置によつて內閣の補強工作とするやうな一點の私心もない純然たる國策の根本方針確立のため設くるものである

▲審議會で審議すべき範圍　國策の大系は軍事（統帥權に關するものを除く）財政農村各方面に亘り一省のみで纏まることの出來ないものは全部審議し政府の方針を決定する、又外交問題については折衝の機密に關する問題は別とし、外交の根本方針も審議會において決定する

即ち從來一部に傳へられてゐた國防問題の審議は軍部が反對であり外交問題の審議が外務省が反對であるとの疑惑は陸、海、外の三相の答辯で一掃された譯である

白玉山に參拜の南關東軍司令官

納骨祠に參拜の後在旅各機關を巡視

☆……けふの南軍司令官

旅大初巡視の南關東軍司令官は三十日夜大連に一泊し三十一日午前八時三十分、西尾參謀長以下各幕僚、鷲原秘書課長並に大連まで出迎への田淵警察部長その他を隨へ旅館遼乃家を出發、自動車にて快晴の旅大道路を經て旅順に入り同九時三十分白玉山に到り

納骨祠に　參拜、玉串を奉奠して故勇士の英靈に默禱し、田中衛行社理事より一場の說明を聽取した後、旅順要塞司令官々邸に到り駐屯部隊將校並に將校相當官の伺候をうけ終つて旅順要塞司令部、旅順重砲兵大隊等を巡視閱兵し續いて旅順無電敎習所、旅順衛戍病院等を巡視し同十一時四十五分關東長官々邸に入り濱田要港部司令官の訪問を受け中食の後在旅各部隊長に對し一場の訓示を與へ

午後二時

關東州廳　に到りこの日着任した竹下新關東州廳長官の挨拶を受け、更に在旅各部局長の伺候をうけたが、これより先各軍隊、在鄉軍人團等は重砲兵大隊前に、また在旅學校生徒、兒童等は滿電出張所前より昭和園前に堵列して出迎へた處、南司令官はいづれも自動車より降り徒步にて擧手の禮を以て答へた

藤井前藏相逝く

【東京三十一日發國通】前大藏大臣藤井眞信氏は肺氣腫にて藏相の職を辭めると共に慶應病院に入院中のところ、昨年押迫つて駒込の自邸に引取り療養中病勢漸次惡化し三十日再び慶應病院に入院したが、遂に今朝五時永眠遺骸は私邸に運ばれた、享年五十一、訃に接するや岡田首相は早朝七時眞先きに驅けつけ其他津島次官を始め舊友知己弔問客は駒込の私邸に押寄せ非常な混雜を呈してゐる

大亞細亞協會三顧問來滿

大亞細亞獨立協會顧問黑田啓、大森玉木、和光米房の三氏は帝制實施後の滿洲視察のため卅一日入港あめりか丸で來連、左の如く語る

我々は昨年日滿法曹協會を設立したが更に昨年八月二十五日軍人、法曹家、宗敎家、實業家、政治家等を糾合して大亞細亞獨立協會を設立した、正義大道の上から見て印度三億五千萬の民族を始め奴隸の境遇におかれてゐる民族は東洋平和確保の上から忍ぶべからざることである、滿洲國の獨立、日本の國際聯盟脫退を契機として大亞細亞の獨立を確保すべき秋なりと信じて結成したものである

ソ聯燃料不足　各都市送電中止

【チチハル三十日發國通】本日某所着電によれば最近ソ聯國內の燃料不足を告げたものゝ如く二十六、七、八の三日間に亘りモスクワ政府は各都市の電氣の送電を中止した

藤川課長赴任

前關東遞信局經理課長藤川洋氏は簡易保險局第六徵收課長に轉任の

扶桑丸船客

【門司特電三十一日發】二日大連入港豫定の扶桑丸の主なる船客諸氏
山九運輸專務脇山虎之助、滿洲炭鑛會社鏡米次郎、砲兵大尉吉田修一、鹽塚善孝、增直次

人事

▲秋田豐作氏（鐵路總局機務處運轉課長）三十一日午前九時發あじあにて新京へ
▲森景樹氏（鞍山地方事務所長）三十一日正午發はとにて歸鞍
▲菊田直次氏（大連鐵道事務所庶務長）三十一日午後〇時八分着列車にて歸連
▲黑田啓氏（大亞細亞獨立協會顧問）三十一日入港あめりか丸で來連
▲大森玉木氏（東京辯護士）同上
▲和光米房氏（同）同上
▲竹下豐次氏（關東州廳長官）同上
▲江田貫一郎氏（步兵中尉）同上
▲兒島正範氏（憲兵少佐）關東憲兵隊本部附となり同上
▲石川泰知氏（航空兵中尉）同上
▲佐々木節郎氏（洋畫家）同上
▲森藤覺太郎氏（松本組常務）同上
▲道田貞治氏（遞信省技師）同上
▲松前重義氏（同）同上
▲播磨清氏（關東州廳文書課長）同上
▲藤川洋氏（簡易保險局第六徵收課長）同日うすりい丸で離連上內地へ
▲古澤丈作氏（錢鈔信託專務）同
▲首藤定氏（五品代行理事）同上
▲常深隆二氏（恒裕錢莊店主）同上

蛇の目

◇

名將の名言は〝溝渠〟に〝橋梁〟を架した。

◇

滿洲國橋梁說、これこそ日滿支に蟠まる諸懸案解決の有力なる示唆であらう。

◇

この橋渡るべし、溝渠は跳越すべし、と支那側に勸む。

◇

但し、相手の支那側はまだ眼覺めて居ない。

◇

排日の夢を見續けつゝこの橋が渡れるかどうか。

此方は飽までも眞劍で監視する必要があらう。

哭くな青春（110）

三上於菟吉
吉邨二郎畫

新しき日（その九）

だ。何といふ娘だらう、あいつは
東都新聞の學藝欄のゴシップ――
――即ち、千夜子の目を、かくも惹きつけてゐる記事といふのは、次のやうなものであつた。

×

フランス文學者の堀田義文といへば、なか〳〵文學少女の間に勢力があるのは、誰でも知つてゐるが、ひと月に一度は下すらしいこの戀愛講師の四つ手網に最近引つかゝつたのが、女性文學研究社の幽香子門下の何とかさつきといふ處女ださうな。鎌倉の堀田夫人が、どんなに厳しい看視人だかは說明を要さない、この戀の狩獵者があまり手酷い浮目を見ればよいがと、堀田の友人たちは心配してゐる。

×

夫人は、新聞を、くしやくしやに引き破つて、ベッドの下に擲りこむ

話頭は轉じる――

晩秋の、鎌倉の朝の海は、相も變らず、深緑色に凪わたつて、崖上までは、波のさゞめきさへ聞えて來ないのだつた。

しかし、この朝、堀田夫人千夜子の胸の中は、どのやうな暴風の夜よりも、よりすさまじく黑々と荒れ狂つてゐた。

義文が、折角、湯河原から戾つて來ながら、どのやうに引き留めたにも拘らず、ふり切るやうにして、東京を指して、その晚のうちに出て行つてしまつてから、もう三晚たつてゐた。

その間、殆ど一睡もせず、夫を呪ひ、新しい愛人のやうにいはれてゐる、さつきを、憎み通してゐた彼女は、髮はそそけ、瞼はくろずみ、目は血濁り、唇は土氣色に變つてゐた。

手足は絕えず、わなわなと戰慄し、瞳は一ケ所に落ついてゐないのだつた。

その千夜子が、今や更に一層、暗く、狂ほしく、あがきもだえてゐた。ベッドに坐つた彼女は、一葉の新聞紙を、絕えず顫える手で摑むやうにして、じつと學藝欄の片隅を、見つめつゞけてゐる。

――やつぱし、本當だつたのだ。あの、おしやべりな女記者が、さつきといふ娘と、うちの先生が湯河原をはつつき步いてゐるのを見たと、遠廻しに言つたのを聞いたとき、事あれかしの連中の噂話だ、どこまで本當かとも思つて見たのだつたが、東都新聞が、こんなゴシップを書くやうでは、一も二もなく、みんな事實だつたのだ。

――わたしは、かうしてゐられない。今度は何時もとは、あの人の容子が違う――

さう呟くと、ひよろ〳〵とした足どりで、ベッドを下りて、廊下へ出た。

「バスの仕度をおしよ」

と、彼女は、荒つぽく女中部屋の方へ呼んだ。

「わたしは、大急ぎで、東京へ行かなければならないのだから、そのつもりで急ぐのですよ」

さつきが、いつぞやの晚、夜の外濠端で邂逅した、呼賣新聞の河田記者は、流石にわけ知りの男のことで、自分の新聞が文藝記事を賣物にしてゐるものの、この種のゴシップを耳にする早々、書き記すやうなことはしなかつた。

しかし、河田記者の纏綿と男女に對する、さうした心づかひは今は無であつた。大新聞ではあるが、なか〳〵思ひ切つた記事も載せる東都新聞の學藝部記者は、おしやべりな一女性の口から聞き込んだ事實でも、それが世間的興味を惹くに足りると信じたと見えてあからさまに、ニュースとして取扱つたのだつた。

卽ち、今や十二分に、利目を奏さうとし、千夜子夫人をして、急いで外出の用意を、ぜざるた得なくしたのである。

上空淨化の基礎工作
戸別訪問を開始 煖房と炊事場調べ
あすから大連全市一齊に

大連市の煤煙防止事業は既報のごとく汽罐調査および塵埃降下狀況について調査を開始したが

最も 腐心でかつ最も骨が折れる戸別煖房および炊事裝置調査はいよ／＼二月一日から全市一齊に開始される、市役所衞生課ではこれが準備のためまづ同日より衞生巡視を集めて長竹工專教授を講師に各種煖房の理想的焚き方講習會を行つた後、これら衞生巡視に市內各戸を戸別訪問させ、煖爐の種類、煙突の樣式、使用炭種等を聽取記入させることになつてゐる、この

調査 は多年市民が熱望してゐた大連市上空の淨化の基礎をなすもので、最も困難な事業であるだけに大連市民がこれに協力し調査員が行つた時快よく詳細に答へられるやう市役所では熱望してゐる

中島侍從武官

【承德三十一日發國通】前線部隊慰問の聖旨を奉じて來滿せる中島侍從武官は、三十日午後三時二十五分飛行機にて朝陽より來承軍民多數の出迎へを受け直に〇〇部隊に向ひ、同部隊に聖旨傳達の上承德ホテルに一泊三十一日在承德各部隊巡視の上二月一日〇〇部隊視察二日承德經由錦州に向ふ豫定

〝板垣少將を描きに〟 佐々木畫伯來滿

滿洲事變以來關東軍高級參謀として滿洲國建國に盡瘁した現關東軍參謀副長板垣征四郎少將の肖像畫製作のため、滿洲國軍政部より招聘された仙臺洋畫研究所々長佐々木節郎畫伯は三十一日入港あめりか丸で來連した、氏は大連に一泊新京に赴き約一ケ月の豫定で國寶的記念品として永久に保存される板垣少將の肖像畫の製作に獻身すると

〝試驗濟みの世界的大ケーブル〟
日滿電話有線連絡の爲來連した 道田、松前兩技師談

既報、遞信省が朝鮮海峽海底と陸上に大ケーブルを新設し日滿間を有線で連絡しようといふ世界に誇る直通電話計畫の技術的打合のため同省工務局より派遣された技師道田貞治、松前重義の兩氏は三十一日入港あめりか丸で來連した、兩氏は約四週間大連に滯在電々會社と種々打合せの上、先づ奉天、安東間のケーブル新設工事を監督し更に安東と日本を繋ぐケーブル線の技術的打合せを行ふものである、兩氏は語る

距離においてまた無裝荷のケーブルといふ點でこれは世界的の大ケーブル線です、既に樺太と本土とに試み成功してゐるから既に試驗濟みのものです、このケーブル線が實施されゝば日滿連絡は澁滯なく行はれ非常な便利を受けるわけですが、實施は八月頃になるかどうかは實地に行つて研究せねばはつきり判りません、連結線は大體百回線位にしなければ現在左程用ひられずとしても今後增加することは必然的ですからそのつもりでかゝります

五ケ年後には櫻の新名所？
星ケ浦の鈴ケ岡に植林して 公園一帶を綠化

ゴルフリンクを取入れて大星ケ浦公園の完成を計畫してゐる滿鐵地方部は星ケ浦一帶をより綠化し清新な憩ひの場所を市民に提供すべく先づ五ケ年計畫で

今春から 鈴ケ岡の植樹に着手することゝなつた、大連富士の南麓、月見ケ岡とゴルフリンクに挾まれてゐる鈴ケ岡は約十萬坪の廣さを持つてゐるが星ケ浦一帶でもこゝだけが殆ど禿山になつてゐるのでこれに今年から五ケ年の繼續事業として十萬本の樹を

移植する ことゝなつたが地形や日當りなどに應じてあらゆる種類の樹木を植ゑる筈であつて將來は櫻の新名所にもならうといふことである、なほ植樹が終るまで五ケ年の間は絕對に人の立入りを禁止しその間に種々の公園設備を施すことになつてゐる

東洋拳鬪選手權大會成績

【東京三十一日發國通】三十日夜國技館で行はれた東洋拳鬪選手權大會の成績左の如し

▲バンダム級 大津正一（引分）ホセヴイラネバ
▲ジユニアウエルター級 フアイテングアポルト（三周目打倒）鈴木幸太郎

犬九頭燒死す 警戒犬舍の火事

三十日午前七時十分甘井子貯炭場構內警戒犬舍から出火、木造平家建一棟を燒失同五十分鎭火、犬九頭燒死した、損害不明

判官夫人殺し 丁玉樓は死刑
けふ判決言渡さる

三十一日午前十一時より大連地方法院第一號法廷において田中判官夫人殺し丁玉樓（二八）にかゝる殺人被告事件につき中里裁判長より死刑の判決言渡しがあつた被告丁玉樓は蒼白な面持で出廷し終始俯向き加減であつたが言渡しを聞いて「やつぱり死刑ですか」と繰返したのみで一切を觀念してゐたものゝ樣であつた

入隊勇士來連

滿洲警備の重任にあたる新入隊兵〇〇〇名は輸送指揮官石川中尉に引率され三十一日入港あめりか丸で來連、堂々と埠頭に上陸した、埠頭には在鄕軍人團、學生團、各婦人團、一般市民多數が出迎へ、待合所內で小川大連市長市民を代表して入隊勇士一同に歡迎の辭を述べ萬歲を三唱した、なほ入隊兵は埠頭待合所で休憩したが、午後滿日婦人團の歡迎舞踊會に打興じた後午後九時發列車で任地へ出發の筈（寫眞は勇士の一行を歡迎の市民）

國防婦人會の會旗到着

國防婦人會大連支部會旗は三十一日大阪より到着したが、右は縱一尺五寸、橫二尺五寸の見事なもので、シンボルは「大和撫子」を現したものであり、上部の「大」の字と中央の「旭光」が「大和」を象徵し周圍の輪が「撫子」の花及莖を模樣化したものであるが、これは東京總本部で意匠調製した國防婦人會のマークであると（寫眞は會旗を手にした會員たち）

貨車脫線して ダイヤ滅茶
けさ大連着各列車遲延

三十一日未明二十里臺、金州間四〇粁六百米附近の地點に於て大連行第三五八列車連結中の貨車の車軸折損により二輛脫線顚覆し四輛脫線、そのため上下本線に

支障 を來し運行不能となり、これに續く第二十六（午前七時二十分大連着豫定）第二十（午前八時大連着豫定）及び急行第十六（午前八時四十分大連着豫定）の各列車は著るしく遲延し、ダイヤは極度に混亂に陷つたがこの椿事にも拘らず急行第十六列車のみは他列車を待避させて午前九時四十五分大連驛着、驛員の

大童 の努力によつて午前十時出帆のうすりい丸を十五分遲發させて船車連絡を無事完了した尙第二十六、第二十兩列車はそれ／＼午前十一時八分、午後零時八分に大連に到着現場はなほ單線運行中

〝嘆き〟の〝義人〟！
職制變更から失職し 手當も貰へぬ村上氏

【東京特電三十一日發】義人村上久米太郎氏は先頃腰骨を下顎に移植する手術も完了したのでその癒着を待ち二月中旬歸京靜養の上四月頃最後の手術を終へて初めて健康體となる豫定だが最近この義人が來る二月から吉林省ハルビン駐在員の職を失ふ上

何等の 手當も一時金も下附されないで馘になると傳へられてゐる、新京電報は解任事實を否認してゐるが當の村上氏は語る

滿洲國から來た通知にはお前を公傷と認めるには餘程の議論上の距離があつたが漸く公傷と決定はした、然し貴下の屬してゐた任務は職制變更上消失したから貴殿の職場も自然なくなつたものと御承知あれとあつた、私は立派な公傷だと信じてゐる、匪賊に殺された滿洲國參事の死體を受取りに行きその歸途あの事件です、公務執行中に相違ありません、日本人はこゝにありと叫んだ事がなぜ公傷への認定を妨げる材料になるんです、私は數萬の見舞金を滿洲國から貰つたやうに稱されてゐるさうですが一文も貰つてゐません、法律による給與一日六圓を受けるだけです、私は物質の事は何とも思はぬ、只公傷が問題になつたと云ふのが殘念至極だ、早く全快して滿洲國のために御奉公をと念願してゐたがそれも今では水泡と諦めました

右に付き滿洲國軍政部並に關東軍囑託ハルビン特務機關勤務岡田猛馬氏は旅行社で語る

それはとんでもない事だ、私が思ふに日本人で滿洲國官吏となつてる小心の連中が村上氏の聲望を嫉視して冷い條文を引出し滿洲國政府の意志を過らしめたものと思ふ、けしからん事だ、何れ歸任したら滿洲國軍政部と關東軍とに問題として提出して見よう（寫眞は村上氏）

會員の申込み 七千二百五十餘名
あす愈よ 國防婦人會大連支部發會式

全大連の各階級婦人を網羅して雄々しくも呱々の聲をあげる事になつた國防婦人會大連支部發會式はいよ／＼二月一日午後二時から大連埠頭待合所において開かれるが當日は正二時全員同所に集合して十二分會を編成し 同三十分先づ關東軍司令部より特派された小林大佐より林滿鐵總裁夫人ふき子さんに對し支部長の辭令を交附し、續いて林支部長から副支部長及び分會長に辭令を交附、續いて分會旗を授與、午後三時から發會式に移り、伴野設立準備委員の開會の辭について國歌合唱あり、長谷部設立準備委員長より經過報告をなし林支部長の式辭、武藤會長（代讀）の祝辭

各方面 よりの祝辭、祝電等の披露があつて四時散會の豫定であるが、會員の申込みは三十一日正午までに支部に達した處によれば七千二百五十名の多數に達し尙續々申込みがある模樣である

第二回拳鬪講習會

新東洋拳鬪會では來る二月十二日より二週間敷島町同會道場において第二回拳鬪講習會を開催する出會費一般二圓、學生一圓五十錢

死を以て罪を詫びた店員
おきまりの遊興のはてが サツマ溫泉で自殺

市內初音町二六五サツマ溫泉へ卅一日午前四時ごろ投宿した男の客が十一時になつても起きて來ぬので女中が不審に思ひ部屋を覗くと蒲團の中で苦悶してをり直に佐志醫院に收容手當を

加へた が多量の昇汞水を呷り覺悟の自殺を企てたものらしく生命危篤である、大連署司法係から山口警部補出張檢視の結果右は市內信濃町九四番地ペンキ業藤田組の店員で吉田一（二七）といひ最近集金を橫領し遊興に使ひ込んでゐる事實が發覺しさうになつたので一週間前から

主家を 飛び出し市內を彷徨してゐたが所持金を使ひ果し遂に厭世の結果服毒したものと判明、枕頭には主人宛に死をもつて罪を詫びる旨の遺書が殘されてあつた

氷上大會延期

大連氷上競技聯盟主催の大連氷上競技選手權大會は一、二兩日午後三時半より鏡ケ池リンクにおいて擧行する筈であつたが氷質不良のため延期することゝなつた、尙開催日は追つて發表の筈

看護婦上りの女中さん
失戀か自殺未遂

三十一日午前七時ごろ市內文化臺九九一築地稔方で女中後藤初子（二…）の部屋からうめき聲が洩れて來るので家人が驅けつけて見ると初子が苦しんでをり直に最寄醫師の手當を受けた結果生命を取止めた原因は遺書もなく不明であるが同女は昨年十月まで市內某開業醫の看護婦を勤めてゐたが或る事情の爲め看護婦を廢業、知り合ひの關係で築地方の女中奉公に住み込んだものであるが、看護婦時代の戀愛關係から世をはかなみ、豫て用意の催眠劑を嚥下したものらしい

陳列窓を打壞し 毛皮を盜む

三十一日午前八時三十分ごろ市內浪速町二丁目毛皮商コローベマン方のショーウヰンドが何者かに石をもつて打ち破られ陳列の狐類の毛皮首卷七枚時價四百九十圓が窃取されてゐるのに氣付いて大連署へ屆出た、犯人は何者とも判明しないが、犯行は三十日午後九時の閉店後から三十一日の拂曉までに行はれたものと見られ目下全市に手配嚴探中である

國際派遣選手 第二次候補者

【東京三十一日發國通】三十日銓衡委員會で選ばれたオリムピツクアイスホツケー第二次候補十五名補欠七名の內滿洲關係左の如し

庄司敏彥、平野進、木下梢、早間稚博、本間悌次、補缺＝木下昌樹

天氣予報

（二月一日）南の風曇り時々晴

各地溫度（卅一日）

	午前五時	午前十一時
大連	零下七	二
旅順	同 六	二
營口	同一三	零下三
ハルビン	同一九	同九
奉天	同一六	同五
新京	同一八	同七
新義州	同一四	不明
承德	同一五	同五

小洋相場（卅一日前十一時半）

金百圓につき九十七圓十錢

親鸞聖人 (316)

去來篇　吉川英治作　山村耕花畫

川霧（五）

「はい、誰方?」

若い男の返辭だつた。すぐ家の中から板戸を開けて、そこに立つてゐた者が、二人の僧であつたのに意外な顔をしたが、さらに、性善坊の手から逃げようともがいてゐる女の姿を見ると、

「この阿女」

と、裸足で飛び出して來て、女の黒髪をつかんだ。

「何處へ行つてゐやがつたのだ。——おや、づぶ濡れになつて、又馬鹿なまねをしやがつたな」

あまり無雜作に家の中へ引き摺り上げてしまつたので、範宴は、

「もしつ、そんな亂暴はせずに下さい」

共に、家のうちへ入つたが、もうその時は、女の方が、俄然、血相を烈しくして、

「何をするんだツ、そんなに、私が憎いかつ。殺せ」

「氣ちがひめ」

「さ、殺せ」

云ひつゝ、男の胸ぐらへつかみかゝつて、

「そのかはりに、私一人ぢや死なないぞ。この浮氣男め、薄情者め口惜しいつ」

範宴も、これには手を下しかねた顔つきで、眺めてゐた。然し、掴つさけば限りもないので、

「止めてやれ」

と、性善坊に云ふと、

「こらつ」

彼は、まづ男の方を隔て、

「やめぬか、まさか、仇同士でもあるまい」

「仇より憎い」

と女はさけんだ。

それからは油紙に火がついたやうに、男のざんそを人前もなく喋り立てゝ、男が自分を虐待して、ほかで馴染んだ賣女をひき入れようとしてゐる事だの、この家が貧乏なために、自分が持ち物を賣りつくして貢いだのさ、あらゆる醜惡な感情をおよそ舌のつゞく限り早口で云つた。

さすがに、間がわるくなつたと見えて、烏帽子師の男は、青白い顔して、うつ向いてゐた。

そして、今になつてから、氣がついたやうに、範宴へ、

「どうも相すみません」

と、云つた。

「あなたの内儀ですか」

と性善坊が口を入れた。

「いいえ、出來合つて、ずるずるに暮してゐる壹乃さいふ女です。けれど、壹乃の云ふやうな、そんな、私は惡い男ぢやないつもりです」

「仲を直しては何うぢや」

「私は、可愛くつて、爲方がない位なんだが、ご覽のさほりな」

女は、眸から針を放ッて、

「嘘をおつきッ」

萬歳諸藝大會　一日からの大劇

大連劇場で二月一日より五日間に亙つて萬歳、諸藝名流大會が開演されるが、出演者は立花家小圓丸、雷門三升、河内家鶴春、櫻山源一、みやの家圓丸その他朝波レヴュー團、花扇舞踊娘連多數で入場料は一等七十錢、二等五十錢である

『紺屋高尾』と外人

太秦發の「紺屋高尾」の太夫の道中シーンは二十七日オープン・セットで撮ることになつたが、このクライマックス撮影を見たいと京都ホテル滯在中の外人觀光團百五十名から申込んで來た、錄音に差支へない範圍でOK

私語線

一月末の大連映畫街にチヨイとした噂をまいた中央館解説部事件▲主任の喜多クンは退館したやうに南館主から傳へられてゐたが三十日夜間バレに島川新支配人が中に入つて種々アッセンの結果、一切を水に流して白紙で歸館することになつた模様▲唯喜多クンと行動を共にした妻井クンと解説部總退館と考へて映樂館に轉ずることになつてゐた村井クンが問題だが▲村井クンは映樂館に迎へられて正式に話を進めた以上この際中央館を引いて二月第一週から映樂館の舞臺に立つことゝ▲又妻井クンの歸館は村井クンが中に立つてゐるが何うなるか……

エトナ發聲　鐵の爪　花嫁掠奪篇　寶館上映

エトナ映畫の第三回作品といふことになつてゐるが、大連では「神崎東下り」がチヨイと上映されただけであるから大連としてはエトナ紹介映畫ともいふべきもの後藤岱山監督の日本低周波システムによるオールトーキー、昔なつかしき「アイアン・クロウ」の和製物

大川醫學博士令孃千惠子の結婚式の夜、突如現はれた「鐵の爪」を持つ怪紳士によつて式場から花嫁千惠子と大川博士が南洋より持ち歸つた財寶の埋沒地圖とが奪ひ去られる「鐵の爪」はもと博士に教へを受けた醫學生であるが、博士に恨みを抱いて惡の道に入つた十文字禮吉であつた、博士邸では花婿鮎崎靜哉の親友私立探偵武智萬造に依頼して千惠子と地圖の奪還に努める事件は事件をまき起すが「鐵の爪」に對抗する「笑の面」の出現は事件を急轉回させて行く物語りは十數年前の「アイアン・クロウ」のストーリーそのまゝのものであるが、怪奇と戰慄とを適當に配したスリル澤山のもので大衆ファンを喜ばすに充分な面白さを持つてゐる、俳優は武智探偵に椿三四郎、鐵の爪に水原洋一、大川博士は中山介二郎、千惠子は白川小夜子、鐵の爪の情婦上海お絹に小川雪子といふメムバー、映畫的にこの一篇を解剖するには餘りに大衆向きに出來てゐるし、又強ひて解剖するにも當るまい、唯見た目を喜ばす映畫であるから…8…

（寫眞は水原の鐵の爪と白川の千惠子）

三人旅ゴシップ　夢聲と泥海男

漫文家　益田甫

徳川夢聲と飛行機

新春早々日比谷劇場のロイドの說明に引つぱりだされ、それが終つた翌日大阪にのり込んで、南北の花月と京都の富貴倶樂部を三軒かけ持ちで飛び廻るといふ引つぱり駁の德川夢聲、今度の大連客演には飛行機でも利用しなければなるまいと、いさゝか氣をもんでゐたものだ。何しろ彼はまだ一度も飛行機にのつた事がないのだから一寸尻込みするのも無理はない。

ところが、去る一月十三日の夜大阪の花月に出演中、東京から飛電があつて彼の生母の死を聞くと一目でも死顔が見たくてたまらなくなつたが、舞臺を休むわけには行かない。之が同じ東京ならチョット驅けつけるといふ手もあるが三百哩の彼方にへだたつた大阪にゐては、それもまゝにならない。色々と研究を重ねた結果、北の花月の舞臺が終るのが十時半、それからすぐに停車場に馳けつけて十一時の汽車に乘ると、翌朝九時に東京に着く。これからタクシーを飛ばして歸宅して亡母の死顔を見て、すぐに又タクシーで羽田の東京飛行場に馳けつけ、午後一時發の旅客機で大阪に舞ひ戻り、午後七時の京都の舞臺を勤めやうといふ事になつた。

去年の秋愛妻を失つて、今また慈母の死に逢つた夢聲、憮然としてためいきを吐き乍ら「こんな事で飛行機の初乘りをしやうとは思はなかつたよ。だがチョーホーな世の中になつたですなア」飛行機で舞臺のかけ持ちをしたのは、おそらく夢聲をもつて嚆矢とするだらう。（漫畫は夢聲）

横尾泥海男畫伯

松竹キネマの怪物で賣り出した横尾泥海男、松竹を傳明と共に飛び出して不二映畫に走り、それがたちまち破産したから、喜劇映畫プロダクションを起すと、これもたちまちペシャンコ、すつかり不運續きだつたが、今は淺草名物「笑ひの王國」の名物男になつて、すつかり芽をふき出してしまつた。

彼、この頃、誰をつかまへても「俺は最近にフランスへ行くぜ」といふ。口の悪いのが、さいふ。「何だ。フランスまでそのデッカイ圖體を見せに行くつもりかい」といへば、泥海男昂然として、「いや、俺は畫の勉強に行くんだナンド、彼は俳優であると同時に、畫伯でもあるのだ。今度の渡滿も半分の目的は、滿洲の冬景色をスケッチする事にあるのださいふ「横尾泥海男滿洲スケッチ展」なるさいふのが、東京のまん中で開かれる事だらう（漫畫は泥海男）

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
本紙定價一部金五錢 一ヶ月金壹圓貳拾五錢 一ヶ年金拾五圓 廣告掲載料 一行 ...
發行所 株式會社 滿洲日報社 大連市東公園町三十一番地
代表電話 振替大連六〇五
支社 東京・大阪・新京・奉天 ...

中央に重大進言せん

有吉鈴木兩氏の綜合意見

【上海三十一日發國通】我が國の在支出先當局が時を同うして支那の神經中樞とも言ふべき蔣、汪、黃三氏に直接交渉に當つた事はそれ自體日支兩國關係調整に至大の效果を收め得たが、特に今回の會見において支那爲政者が今にして日支提攜の實を擧げざれば五億の民衆は益々窮乏のどん底に陷るべきを支那當局に認識せしめ更に支那の實際上の獨裁者蔣氏をして排日取締りに積極的努力をなす事を確言せしめた事は今後蔣氏が右の確約を履行するか否かを嚴重監視する要があるにしても斯く兩國親善の上に重大なる第一歩を踏み出したるものである有吉公使、鈴木中將は近く兩者の意向を持寄りその綜合せる意見を取纏め中央に重要進言なし日本の第二段の工作に資する事となつてゐる

支那財界建直しに我朝野の援助を懇請

南京會談内容と我方針

【東京特電三十一日發】有吉公使、鈴木武官と蔣介石、汪精衛氏等の日支關係調整に關する重要會談の内容は外務省に到達した報告に依るも南京政府は東亞和平保持のためには日支兩國民の理解提攜の必要なる所以を自覺して、これが實現を期するに誠意ある旨を開陳すると共に銀流失による財界恐慌救濟並に一般經濟界の建直しにつき日本朝野の援助、共產軍討伐援助等の重要事項につき懇請したと確認される、右は支那側の日支關係轉換の意圖を示すものであり、且つわが政府も此等は日支共通の問題として非常の關心を寄せてゐるので、若し南京政府の日支提攜希望が口頭的辭令に終らず今後は排日、排日貨取締り等を實行して誠意を示せば積極的に支那援助に乘出すべく用意して居り、早くも横竹上海商務官の歸朝を命ずる等わが對支外交の今後の動向は非常の注目を集めてゐる

當分覺醒の實績注意

【東京三十一日發國通】蔣介石氏と鈴木駐在武官の會談並に有吉公使との會談内容には多大の注意が拂はれてゐるが帝國政府としては一、支那側が銀問題とか共匪討伐等の内治諸問題に苦慮しこれがための應急策として日支親善に轉向せんと云ふのでは到底提攜し得ない、帝國政府がその際支那に要求する事は排日、侮日態度を清算し日支提攜の空氣を釀成する事を先決要件となす一、排日排貨、排日教育の撤廢も勿論であるが精神的に歩み寄りの態度を執る事が第一である然る上は我方としても可能なる凡ゆる援助を惜まざるといふ根本方針を以て今後に處するもので當分は支那側の覺醒の實績を嚴重注意し然る後具體的方策に移るべくその時期を待望してゐる

平價切下問題協議

南京政府の要人參集

【南京三十一日發國通】蔣介石氏は宋子文、孔祥熙其他政府要人及び上海より召集された外支人財政顧問を加へて重大會議を行つたが消息に依れば右會議にては刻下の不況對策として平價の切下げ斷行の是非及び切下げ實行の及ぼす全般的影響に就き協議が進められて居るものと傳へられる、同問題に就ては通貨價値の引下げには莫大なる資金を要し支那現下の財政狀態においてこれを行はんとせば財界を大混亂に陷れるものであるとの見地から浙江財閥が猛烈に反對して居るものである

上海パニック切拔けられん

【新京三十一日發國通】舊正月總決算を控へて上海市場の動向は滿洲經濟に多大の影響を齎すものとして注目を惹いてゐるが當地某所に達した最近の情報に依れば昨年十二月より支那中小商工業者の倒產百五十餘を算し銀行の破產五を數へてをりその中には資本金三百五十萬元以上のものもあり完全にパニック的深刻振りをみせてゐる一方在上海の中小商工業者のモラトリアム請願も支那側としては行ひ得るものでなく決濟期の近付くに連れて益々深刻化して行く模樣であるが當地各方面の意向を綜合するに支那特有の經濟通念はパニックの一歩手前にて切拔け得られパニック來は無きものとみてゐるが萬一の場合を考慮してそれに應ずる各種の方策を施し萬遺憾無きを期してゐる

米棉滯貨引受妥當でない

關係者意見一致

【東京三十一日發國通】重光次官、來栖通商、桑島東亞兩局長等と在華紡績聯合會總務理事船津辰一郎氏は三十日午後二時より棉麥借款の米棉滯貨の引受につき協議したが支那紡績の消化高は三萬八千俵に過ぎず、六萬二千俵を殘して居り立腐れの外なき狀態だが、棉麥借款が軍事費流用の惧れあるため支那の希望通り日本紡績が買受ける事は妥當でないと協議の結果
一、支那當局の親日態度轉換説は具體的には未だ認められず
一、名目的に財政的とか技術的援助とか稱してもその結果が政治的意味を及ぼす事は必然的である、日本政府はかゝる援助は國際管理の端緒なりとて絕對反對を續け來た故米棉についても方針不變更である
一、在華紡績の引受希望には右事情を述べ日支提攜が誠意を以て具體化する迄遠慮さす事に意見一致

不況の打開は日支親善の一途

浙江財閥某巨頭語る

【上海特電三十一日發】今朝當地方面に行はれた日支經濟提攜成立せんとの説と支那の平價切下げ説とは當地における支那人及び外人方面に尠からざる衝動を與へ標金市場に相當の波瀾をみせたが右風説に關して當地にある浙江財閥の某巨頭は左の如く語つた
支那が今日直ちに滿洲國と提攜することは不可能であるから同時に日本との間に共同戰線を張ることも困難であるが支那の當面せるこの極度の不況を打開するためには日支親善によらねば他の方途なきことは明らかである、日本との提攜を除いて支那の窮境打開が期せらるべくもないことは米棉借款の一例にみても明らかである、日滿支三國は延いては當然提攜して行くべきものと思ふがしかし今直ちにこれを決定して發表するまでには行くまいと思ふ、たゞ日支兩國の提攜は支那財界の要望するところでこの機運は今後機會ある每に進展して行くであらう

經濟援助を更に懇請

汪精衛氏から

【南京特電三十一日發】汪精衛氏は三十日夜極祕裡に有吉公使と會見した、右は蔣介石氏より懇請した經濟援助を重ねて懇請した重要會見と觀られてゐる

南軍司令官、關東州廳を訪問

寫眞上は州廳を訪つた南軍司令官、下は長官々邸における南軍司令官(左)と竹下州廳長官

南軍司令官

州廳幹部に訓示

南關東軍司令官は三十一日午後二時關東州廳に赴き州廳管下各部課長の伺候を受けたる後、同三十分會議室において全廳員に對し最も緊要適切なる訓示を與へこれに對し竹下長官は州廳の重大なる任務を協力一致勸勵すべしと答へた、軍司令官は更に竹下長官は私事を擲つて本日匆々着任せられたことは深く敬意を表する旨を述べ再び全職員の見送りを受け舊長官々邸に歸つた

歡迎晚餐會

竹下州廳長官は三十一日午後六時から舊長官々邸において南大將、西尾參謀長以下幕僚及び隨員として濱田要塞部、田中要塞司令官を始め旅大の官衙各部局長、旅大市長三十餘名を招き歡迎晚餐會を催し主客歡談同八時過ぎ散會した

滿洲國幣制の急改變は不可

池田氏の金本位轉換要望に藏相重ねて方針明示

衆議院豫算總會

【東京特電三十一日發】池田秀雄氏(民)は三十一日の衆議院豫算委員會に於て高橋藏相に對し滿洲國の幣制に關し左の如く質問した

池田氏 高橋藏相は山道議員の質問に對し滿洲國の幣制は遂に改變すべからざる旨答辯された御趣旨一應ご尤もながら金本位にしろ、銀本位にしろ常に利害を伴ふものにして、要は何れがより少く利害を伴ふかにあり然るに滿洲國においては左の見地より金本位に改めた方がより利益多くして害少しと信ずるが故に可及的早急に金本位に轉換する樣御考慮ありたい、卽ち
一、我が國より觀れば通商貿易產業開發など殆どすべての見地より金本位の方が有利である
二、滿洲國自體においては金券は銀券にくらべて年々流通を增し金券は最近預金において七十二パーセント、貸出において七十九パーセント、日滿貿易においても總額の五十七パーセントを占めて居り、而も滿洲國の貿易相手國中、銀本位國は支那一國に限られてゐるかの如きは正に金本位に轉向すべき時期に到達してゐることを物語るものである
三、滿洲國獨立を全うするには先づ產業經濟の開發を計るべくこれがためには金融の疏通を期することが急務である、數年來滿洲特產界が振はぬのは銀本位であることが一つの原因と思はれる
四、滿洲國に於ても古くより金と銀の爭ひ行はれ支那歷代の財政當局は金本位に移行する事を目標とし就中熊希齡氏の如きも學良の顚覆直前に東三省幣制調查委員長として東三省は金本位の前提として金爲替本位を採用すべく支那人は決して銀のみを愛好するものにあらず現に金も流通して居り、要は確實なる幣制を欲求するものである旨報告してゐる

高橋藏相 滿洲國幣制を金本位にしたところで名ばかりで金準備をなさなければ効果はない、現下の日本にしろ不換紙幣になつて居り、殊にこれは滿洲國でも用ひる譯には行かぬ、國幣は金、銀を相當豐富に準備して居ればこそ信用があるのであつて速かに幣制を改めることは宜しくない、成程金券は多數流通して居るが、それは日本人間や爲替の代りに用ひられて居るのであつて滿洲國人間にこれに對し高橋藏相は左の如く答へて滿洲國幣制に對する方針を重ねて明かにした

は餘り流通して居ない樣に承知して居る、滿洲特產の不振にしろ貨幣制度のためでなく其他の多くの材料に基づくものであつて、例へば私もドイツが滿鐵において鐵道材料など買つてくれゝば一億圓位大豆を購入してもよいと云ふ話を聞いた事がある又滿支貿易が減退し日滿貿易が躍進したからとて、あながち滿洲國幣制を改めねばならぬといふ理由にはならぬ、日本はもとより英、米にしろ不換紙幣になつて居る現在の金本位制を將來どういふ風に固めて行つたらよいか見透しがつき兼ねて居る狀態であるから、いはんや滿洲國において將來の方針がはつきり立つ筈はない、而も同國では現在銀と同樣金の正貨準備もしないでどちらへでも進める樣にして居るのであるから今日遽かに幣制を改變するのは宜しくあるまいと信ずる

支那の航空發達對策に注意不要

林陸相、八角氏に答ふ

【東京三十一日發國通】三十一日の衆議院豫算總會は午後一時三十五分再開、池田秀雄氏(民)滿洲國幣制問題に關し別項の如く藏相の所信を糺したるのち**八角三郎氏**(政友)

重要航空國策に粥を啜つても努めよ

田中館博士力說す

貴族院本會議

【東京三十一日發國通】三十一日の貴族院本會議は午前十時三十一分開會、國務大臣の演說に對する質疑を續行し、水野甚次郎氏(交友)航空機關充實に關する質問あつて後

田中館愛橘氏(無所屬)今日の航空機關發達の現狀に鑑み、政府はその研究機關の現設備に滿足してゐるか又之を如何に整理充實する方法を有するか、又海軍は萬一建艦競爭起らば國民は粥をすゝつてもその對策を講ぜねばならぬとはれ、私は誠に感銘した、航空機製作は今日無制限競爭の狀態である、今重要航空國策については誠に國民が粥をすゝつても努力せねばならぬ

大角海相 田中館博士の御說には全く同感である、帝國海軍の研究機關は寧ろ實驗機關と呼ぶ方が相應しく、實際に役立つ研究を行つてゐる、將來は益々之が充實に努める考へである

松田文相 基礎的研究については東京帝大内にある航空研究所で行つてゐる

田中館博士も航空機の規格統一及航空教育に關し再質問松田、大角兩相から簡單に答辯を爲し、次に**大谷尊由氏**(研)新に我國の海外市場として登場した中南米の市場に對して外相は如何なる對策を有するか、最近問題となれるポルトガルの對日通商條約廢棄說の如きも中南米市場に多大の影響を與へるが、拓務省は南米移民を獎勵してゐるが移住者に對し金融機關の設けすらないのは甚だ遺憾である

廣田外相 中南米市場には外務省も大いに注意し、昨年商務官を派して實地調査せしめたので充分對策を講ずる考へである通商條約廢棄は遺憾であるが對日反感のみではない、先方としては片貿易をなして貰ひたいといふ尤もな理由にも依るものだから外務省も研究を重ねてゐる移民に對する金融機關その他の施設についても充分研究する

と答へ之にて貴族院における國務大臣の演說に對する質疑を終了し午前十一時四十五分散會

傍聽席から

新戰術の海相答辯

◇…【東京特電三十一日發】衆議院豫算總會で軍事費と產業費の不均衡に關する同意質問に接する每に林陸相は明快に詳細答辯するが大角海相はその都度私の答辯は陸相のと全然同じであります、と簡單明瞭に受け流すので各派の猛者連もこの新手の答辯を持て餘し氣味。

◇…三十日愛息是通氏に先立たれた三十一日は藤井前藏相を失つて悲痛の高橋翁、國政は一日も空しくすべからずと涙を秘めて申非凄しく登院、小川鄉太郎君の公債の前途に對する深刻な質問に對し今日は曇つてゐても明日は晴れると云ふ風に私は國民に朗かな氣持を持たせたいので餘り悲觀的に過ぎるやうな種は蒔きたくないと受け流せば、小川君一寸癖に觸つて

國民は軍事費の重壓が益々加はるのを懸念してゐるではないか私は軍事費と產業費の調和を計ることは國民を朗かにする唯一の道であると信じてゐるからお尋ねしてゐるのだ

とやる、高橋翁はさうだ／＼と首肯くあたり、高橋翁ならでは見られぬ高潔な心事だ

一、華府條約廢棄通告に基く會議と軍縮會議は別個に行ふ方針なりや
二、倫敦條約のみ廢棄された場合昭和十二年度以降の軍備を如何にするや
三、現條約が廢棄された場合軍縮は如何にする方針なりや
四、第二次補充計畫が完成すれば軍備を如何にするか
五、東洋政治情勢に基いた對策如何

大角海相
一、倫敦、華府兩條約更改時期が一致してゐるから双方一緒にやるがよいと思ふ
二、昭和十二年度以降十年間は他に何等條約なければ五萬噸餘の代艦を要する
三、無條約となつた時でも條約存置の場合同樣位の代艦で濟むと思ふ
四、軍縮會議の結果を見た上で考へたい
五、具體的には言へない

八角氏 支那の航空設備に對し外相は如何なる處置を執つたか

廣田外相 警戒はしてゐるが特別に處置はとらない

八角氏 支那における航空の發達を國防上どう考へるか

林陸相 まだ對策に注意を要するが如き事はない

武田德三郎氏(政)軍事費の膨脹は農村對策費を壓迫してゐる

林陸相 十年度農村豫算が不十分な事は私も諒解するが既に決してゐた豫算案は妥當と認む可きと思ふ、その後の情勢變化で農村豫算が必要といふならそれは次の問題である

武田氏 陸軍がパンフレットで農村救濟を主張しながら實行しないから今後軍部以外の問題に容喙しないが良い

林陸相 私は農村に冷淡ではないパンフレットは國策の必要條件を表したものでこれを實行に移す事は別問題である

次いで田中貢氏(民)質問後九時散會

岡田少佐轉任挨拶

囊に大連特務機關附となり今回關東軍司令部附より陸軍省整備局附に轉任した岡田菊三郎少佐は卅一日大連市内各方面を歷訪して挨拶をなした

關東局報(第八號)

本日添付

「內容要項」關東局令第一號同調令第一號(警察官武道獎勵規程中改正の件)同告示第五號乃至第八號、大連三中學校生徒募集の件(應募者心得)等

人事

▲加藤日吉氏(滿洲國外交部商政科長)三十一日午後四時五十分發列車にて營口へ
▲辻熊郎氏(三井物產社員)同上鞍山へ
▲五百旗頭佐一氏(本社記者)卅一日午後十時牛着列車にて歸連

意思疏通要望

林滿鐵總裁に株主會代表三氏希望決議文を手交

【東京特電三十一日發】滿鐵株主會の梅田國、中谷庄兵衛、高廣次平三氏は同會を代表し三十一日午後四時麻布區笄町社宅に林滿鐵總裁を訪ひ、株主會評議委員會を經て決議せる左の如き希望決議文を手交、滿鐵當局の株主に對する考慮を促すところあつた

決議文要項 滿鐵從來の經營方針は動もすれば株主の協力と支援とを度外視し會社に對する發言權の如きも無視せらるるが如き感があつたのは遺憾である、會社としては須らく國策的重要なる使命、貢獻の希望を尊重すべきである對滿政策の遂行は會社の繁榮從つて株主の利益確保を意味する、換言すれば國家、會社、株主が渾然たる三位一體を形成してこそ滿鐵としての使命が達成さるゝわけである、から滿鐵においては對株主關係において從來の無關心的態度を放擲して意思疏通を計り協力一致會社經營に當るべき根本方針を速かに樹立され度く監事の專任の如きも株主の意向と利益を尊重考慮する見地から銓衡されるのは勿論會社利益配當も株主の意向を尊重して最も公正妥當なる決定をされん事を切望する

右に對し林總裁は株主會の意のあるところを諒とし今後十分株主の意見を尊重する旨を述べ同五時會見を終つたが同席上三氏は滿鐵改組問題にも言及し改組に當つては滿鐵當局は株主の意思を無視せぬ樣極力善處されたしと希望し若し萬一株主の意思を無視せる如き改組が行はるれば株主會は臨時總會の開催方を要望するであらうと吹事を傳へるところあつた、尙ほ右決議文は岡田總理、林鐵滿事務局總裁、南關東軍司令官其他關係方面にも同時に發送せられた

大觀小觀

▲物理上での安定形は必ずしも安定ならず▲議會は外交、軍備問題と滿洲問題に對して漸く眞劍な問答が行はれつゝある▲國民の問はんとするところは遠慮なく質すべく當局者は其の所信を披瀝するに充分でなければならぬ▲大角海相は粥を食つても軍艦を造れといひ、田中館博士は粥を食つても飛行機を造れといふ▲國民に粥など食はせずに國防を全からしめることが爲政者の心掛けである筈▲廣田外相の所謂國際文化事業も今までの對支文化事業のやうなものではあまり期待されない▲政治經濟に卽しない文化工作といふやうなものはあまり期待されぬことは既に經驗濟みの筈である

囊に松花江合流點のデルタ問題あり今ボイルノール湖畔の三角洲紛議あり▲南滿の三角地帶は匪賊の巢窟となるなど兎角滿洲では三角が祟る

社說

東洋の平和は東洋で

南大使が在奉外國記者團に對して語つた中に「世界平和の大理想に到達せんが爲めには、歐洲に於ては歐洲の平和を謀り、米大陸においては米大陸の平和を謀り、東洋においては東洋の平和を謀り、然る後各平和團體の融合を謀るを最も捷徑と爲す」との語がある。此事は從來も多くの人々よりて唱へられないではないが、今日我全權大使が諸外國記者に對する意見として開陳したのは注意すべきである。

◇

これは三十日午前の事だが、丁度同じ卅日のロンドンにおけるデーリーメール紙の社説に、似たやうな事があるのは興味深い。それは日本が支那と新しい交渉を開くと、英米共同して之れを阻止せんとするやうな運動が起るであらうが、左樣な事はよくない。英國政府は斯樣な説に耳を傾けてはいけないといふのだ。シンガポール以東の事は英國としては左程問題でないといふのであつて、つまり極東の平和問題なら日本と支那に委任しておけといふ意味と取られる。此新聞は去る二十五日の社説でも東亞は日本の勢力範圍たることを率直に承認せよと論じてゐる。同じくロンドンのモーニングポスト紙の社説にも、既に事實になつてゐる事を、支那が日本と爭ふはその利益でないとも説いてゐる。米國にも此種の意見があつて、外交政策協會の研究部長レイモンド・ビユーエル博士の研究報告書の中には「太平洋の平和は米國が海軍の侵略主義を排し、その海軍力を領土防衛の原則の上に置くことにより得られる」と陳べてゐる。これは畢竟太平洋の平和維持まで米國が心配する必要はないとの意味である。

◇

東洋にありてその平和を維持するに足る實力を具有するものは即ち日本であるから、東亞は日本に任せよといふ此種の議論は、畢竟、東洋は東洋自身で平和を謀るべしといふ議論になる。即ち南大使の語つた所と同意味であるのだ。我國が國際聯盟から脱退したのも、矢張り東洋の事は東洋で決すべしといふ我國主張の理論に、聯盟主張の理論が反對の動向を取つたからだ。當時我國の考へ方を歐米人の理解するもの少なかつたのを思へば、今日歐米でも此種の説を吐露する者あるに至つたのは以つて時勢の變を見るに足る。此際南大將の同樣な言明は外國記者にも首肯する所となるべく、この空氣は漸次歐米にて廣まることゝ思はれる。東洋人としてはこの理論を歐米に徹底せしむべく努力を要する。

國防婦人會支部創立を祝す

大日本國防婦人會大連支部が創立さるゝことになつて、その發會式が二月一日埠頭待合所に於て擧行される。設立委員會の活動によつて入會者甚だ多く、五千名の豫定を超えて七千名にも達したといふ。當日は南大將の臨席もあり、その壯觀期待されるる。思ふに今日非常時局といはるゝのは主として國防に關するものであるが、國防には國民總動員を必要とし、軍隊と武器だけが國防の內容でないはいふまでもない。科學、經濟其他の業務に從事する一般國民の總動員によりて國防の意味が充實する。更にそれ等の裏面的活動に關係深く、しかも裏面に重要地位を占むる婦人を加へることによつて總動員の意義が始めて完成する。國防婦人會の成立ある所以は此處にある。しかも總動員は形のみによつて、又は數のみによつて、效果を擧げ得可きものでもない。總動員の效果を高くするは主としてその精神力の發揚にある。吾人は今次の大連支部發會式の盛觀を想像して國防意思の普遍と昂揚とに感激する。而して更に切望して已まざるは、發會式場に於て激發昂騰された精神力を保持涵養して、日と歩み月と進んで、未來永久の國防に貢獻して已まざらんことである。

日滿聯合部隊 哈爾哈廟占領

卅一日午後五時半關東軍發表

【新京電話】三十一日午後五時三十分關東軍發表＝和田部隊長の率ゐる日滿聯合部隊は本三十一日午前八時哈爾哈廟を占領せり、該部隊は引續き滿洲國領內に殘留する二、三十名の外蒙兵を掃蕩する筈

【甘珠爾にて三十一日發國通】和田部隊及び滿洲國警備軍よりなる日滿聯合軍は別項の如く三十一日早曉を期し行動を開始し同日午前八時一息に問題の哈爾哈廟を奪回、國境を侵犯せる不法外蒙兵を殆ど一兵も餘さず國境線外に驅逐掃蕩し平和の陽光銀盤の貝爾池に映えて武勳と共に輝きつゝあり

瀨尾氏の死體發見

【ハルビン三十一日國通、大竹特派員發】日滿軍は哈爾哈廟占領と共に去る二十四日敵彈のため殉職した瀨尾俊夫氏（二七）の死體を發見、直にこれを手厚く收容し見るも痛ましき殉職諸勇士の亡骸を白木の棺に納めて海拉爾原頭に送る事にしたが、右は海拉爾に到着するを待ち滿洲國軍の手に依つて鄭重に弔はれる筈

全員和衷協力し先人の事業を顯揚

新事態に順應、國運進展に寄與

竹下關東州廳長官訓示

竹下關東州廳長官は三十一日午後三時在旅全職員並に大連民政署長始め管內各警察署長を會議室に集め、別項の如き訓示を與へこれに對し米內山內務部長は一同を代表し和衷協力以て長官の趣旨を遵奉し國家のため微力を盡さんとの意味を述べ、答辭に代へた

訓示

今回不肖は關東州廳長官を拜命致しまして茲に就任に當り本廳並に所屬官署員諸君に對し

所信の一端 を披瀝して諸君實務の參考に供したいと存じます、舊關東州廳在滿行政機構の變革により新たに關東州廳が設けられまして未だに一月を過ぎぬのであります、關東州は申すまでもなく日露戰後帝國の治下に歸してより三十年を閱し關東都督府及び關東廳をして國策遂行の任に當らしめ多大なる功績を收めてゐるのでありまして今や諸政の整備、文化、産業の發達は顯著であつて支那大陸における稀有の安住樂土を現出致して居るのであります、即ち此地において

試驗研究を 積みました警察、教育、産業、土木、衛生その他各般の施設經營は更に關東州內の發展を招來し帝國の進運を稗補したるに止まらず、延いて滿蒙並に支那に及び殊に滿洲國創建以來は新國家の創業に對し直接間接多大の貢獻をなしつゝあることはこれまた周知の事實であります、今後國防上經濟上帝國の使命と日滿兩國の融合親善の關係に鑑みまして關東州の重要性は益々加重せらるゝものと考へます、この際不肖は新機構の下において重要の任務に就きまして微力を省みず渾身の御奉公を致したいと覺悟致して居るものであります、諸君は既に關東廳並に所屬官署職員として夫々

專門の職務 に通曉し多くの知識經驗を有せられる人々であります、然るに私は滿洲は未知の土地であり萬事は今後の研究に俟つの他はないのでありますが、一日も速く諸君の援助によつて當地に對する認識を深くし、この重任を果したいと存ずるのであります、私の考へでは官廳事務に限らず社會萬般の事業は人の和を得るをもつて第一と致すのでありまして、人に對し事を處するに當り誠心誠意をもつてすれば如何なる難局に對しても自ら進むべき途は拓け和氣藹々の裡に業務に從ひ成功を收むることを得るものと固く信ずるものであります、今後は諸君と共に和衷協力奮つてその職務に精勵し行政の成績を擧げ

先人の事業 を顯揚し新事態に順應して帝國々運の進展に寄與せんことを切望する次第であります

昭和十年一月三十一日　關東州廳長官　竹下豐次

滿洲國の旅券で堂々列國を視察

外遊の源田稅務司長

【新京電話】源田財政部稅務司長は愈々一日新京發あじあで大連經由歐米各國の稅制々度視察に赴くが三十一日午後記者團に左の如く別離の挨拶をなした

この度の洋行は稅制々度の全般に亘つて視察に行く譯で日本經由最初に桑港、羅府に向ひシヤトルを經て紐育に當分滯在、加奈陀にも行かうと思つてゐる、更にロンドンに赴きベルリンには相當永い期間滯在し、ドイツ特有の關稅並びに地方稅制度をみつちり研究し、南歐から埃及印度等に行き關稅制度を研究するつもりだ、勿論パスポートは滿洲國官吏としてあり堂々各國をこの旅券で押し通して行くつもりだ、前に法制局松木參事官が洋行した時は關東軍囑託で行つたが、此度は海外の情勢も大分變つたしこの旅券で通せるつもりだ

なほ同氏は來年一月中旬歸任するが、同氏不在中は田村國稅科長が稅務司長代理として事務を執ることに內定してゐる

漁業保障區域を滿洲國新に設定

魚族の濫獲を防止

【新京電話】滿洲國黃海北部並びに渤海灣內は滿人向きの魚類が極めて豐富で鯛、カレイ、比目魚、鰕その他鮮の類等の棲息地として有名であるがこれら魚族の濫獲を防止し沿岸緝小漁業者を保護する意味から滿洲國では同方面に漁業保障區域を設置し、トロール船或は機航底曳網漁業を禁止することに決定し、二十七日の國務院會議に上程確定をみたので近く發令することになつた

尙書府大臣

【新京電話】缺員中の尙書府大臣には現參議袁金鎧氏が就任することに內定してゐる

接收後の北鐵

各線名稱變更と組織

滿洲國交通部が準備に多忙

【新京電話】北鐵讓渡の正式調印も目睫に迫つたので滿洲國交通部では森田路政司長の歸任を待つて北鐵接收準備に取りかゝるはずで目下準備に忙しいが、北鐵接收後は北滿鐵路の名稱を全廢し南部線を「京濱線」東部線を「濱綏線」西部線を「濱洲線」と命名し同時にハルビン管理局を置き濱洲線の中心地ブハト、濱綏線の中心地橫道河子に各々辦事處を設置し各線を統轄するとになり、更にハルビン、ハイラル、ブハト、橫道河子、昂々溪、新京等沿線十二ケ所の各驛を操車驛となし列車編成に當らしむることになり、名實共に北鐵の組織を一掃するものである

北鐵所有地移動拒絕

南京政府ソ聯に

【上海三十一日發國通】支那側報道によれば北鐵讓渡協定成立後駐支蘇聯大使館は浦東に在る北鐵所有の土地を移動する件につき支那外交部と交渉中であるが、外交部では北鐵讓渡交渉は不合法行爲であり、南京政府の承認を經て拒絕したと

星野總務司長上京待機

【新京電話】北鐵讓渡交渉も東郷カズロフスキー兩代表間の細目協定成立し目下條約文起草中で、これがため滿洲國財政部星野總務司長は同資金調達交渉の最後的打合せをなすために上京する豫定であるが、財政部當局には未だ東京より何等招電なく同司長は目下待機中である

ソ聯陸軍兵力九十四萬に達す

【モスクワ三十日發國通】ソ聯政府は口に平和主義を提唱しつゝ、國防の充實に躍起となつてゐるが、國防人民委員會次長ツチヤウエスキー氏は三十日赤軍各長を招集し赤軍の現狀を確認し次の如く述べた
ソウエート聯邦陸軍は四年以前六十萬に足りなかつたが一九三四年末には九十四萬に達した

聯盟武器委員會

【ジュネーヴ三十日發國通】聯盟武器製造取引委員會は二月十四日より當地において開催すべく左の如く發表した

一、武器製造取引取締に關する條約文案作成
一、米國提案の審査
右二件に關し議事を再開す

國旗揭揚問題と小川市長の問責

大義社總會で議決

大川周三氏を中心とし所謂洲民（關東州在住滿華人）の親善對策を主眼とする大義社總會は三十一日午後八時市內若狹町七五全亞細亞會內にて開催、出席者約二十名本社より金崎論説委員長出席、先づ大川氏より先般來池田、關、小名木、大川の諸氏が對策研究實行委員として諸懸案實行に對し各方面に説明諒解を求めた經緯を報告次で左記議題の檢討に移つた

一、四大節に際し洲民に日本國旗を揭揚させる件
二、建國祭奉祝具體案
三、右に關する小川市長の態度に關し積極的に問責する件

等を議決し十時半ごろ散會した

支那あての郵便物

所要時日短縮

滿鐵附屬地から支那あての郵便物は支那が附屬地の獨立性を認めざることを理由に受取人より不足稅を徵收して來たが滿支通郵問題の解決に伴ひ二十八日遂に不足稅を徵收せざる旨の協定成り二十九日關東遞信局に通告があつたので、三十日同局より各方面に通知するところがあつた、この結果從來は附屬地より支那あての郵便物は一旦全部大連に集中し大連局のスタンプを捺して船便によつて送遞したのが、今後は奉天に集中し奉山線より山海關を經て送達することゝなつた、從つて今後は一日乃至三日位速達されるわけで附屬地居住者で支那と連絡ある向は非常な便益を得るわけである

第五次土地拂下

國都建設局が一般に

【新京電話】國都建設局では讓渡よりその第一次計畫に小賣商店街としてブランをたてられつゝあつた曙街、百瀨街、五色街、永盛街一帶を第五次拂下げ土地として一般民間に賣却することになり、二月一日より申込みを受付けることになつた

同地帶は大同廣場を距る西南方約一粁、交通部の背面興仁大路と大同大街との交叉點西南地域の既に滿洲國官吏代用官舍並びに電々社宅等約五百戶、現在の住宅市街にかこまれた商業地域として絕好の個所で實賣街は料理店、待合、置屋、檢番を經營し得る所謂柳暗花明の指定地域とされて居り、既に同地一帶に對しては上下水道、瓦斯等完成し道路鋪裝は引續き施行の豫定となつてゐる

賣却地積は二百二十平方米乃至七百四十五平方米のもの百七十三口二百四十筆で、買付希望者は國都建設局土地建物賣却及び貸付規則契約條項熟覽の上國都建設局土地係に申込まれたい

八相

稅關吏の職權

（投書歡迎　五十行以內）

◇滿洲國稅關吏の行爲に對し兎角の非難ある今日、過般本紙記載の如き不祥事の勃發せることは誠に遺憾に堪へない、たとひ非は何れの側にあるにせよ、苟くも日本人に對して暴行を働くは斷然許容し難き所である。

◇私は豫てから滿洲國稅關吏の職務權限につき少なからず疑問を抱く者である。

◇即ち、稅關吏の職務は課稅にある、密輸防止のため適當なる搜査を爲すことは已むを得ない所なるも、これが目的のために警察官の許可を經ずして恣に旅客の身體を拘束、訊問しその他人權蹂躪的行爲を敢てするは越權行爲ではないか、況んや暴行を加ふるが如きは明らかに犯罪で刑法により處分すべきである。

◇治外法權を有する日本人に對する課稅は、條約上已むを得ずとするも、滿洲國官吏（日、滿人を問はず）が日本人（內、鮮人を問はず）に對し密輸の嫌疑を以て直接搜査を行ふは越權ではないか、若しその必要ある場合には日本側警察官に申告し、その搜査を日本側警察に依頼すべきではないか。

◇獨り稅關吏のみに限らぬ、近來滿洲國官吏（特に日系官吏において甚だし）の日本人に對する越權行爲甚だしきを見る、在滿同胞の注意を喚起すると共に、日本側警察においては、たとひ被害者の正式告訴なくとも、實狀明かなる場合には假借なく彼等不埒官吏を檢擧處罰せられんことを望む。

◇斯くては滿洲國が希求する法權撤廢の實施の日が何時來るか覺束ないといはねばならぬ。（親善生）

對滿投資統制論議（1）

今日迄の投資狀態

議會における岸田氏の質問

一月二十六日衆議院本會議において政友會代議士岸田正記氏は過般閣議にて高橋藏相が表明した對滿投資並に滿洲における軍事費に關する豫算の內容等に關し質問をなした、その要點並びに高橋藏相の答辯は左の如くである（速記錄から）

大藏大臣は滿洲事變費、その他政府財政の負擔となる滿洲國內に支拂さるゝ事變費と等しく、對滿投資即ち滿洲に對しての民間投資も、所謂滿洲國は外國であるから矢張國際收支の上に影響を及ぼし、爲替相場、日本の金融界、公債發行、是等の點に對して色々の影響を及ぼす點があるからして、これに對しても將來關係當局は一層大藏當局の諒解を得た上で、資金移動をなさしめるやうに致し、對滿投資に對しては相當の統制を加ふる必要があると御提議に相成つたかのやうに承はつてゐるのでありますが、是れ果して事實であるとすれば、由々しき問題であり如何にこの問題に對して滿洲方面に大きな衝動を與へてゐるかは、茲に申上げるまでもない、私共はこの點につきましては、單に日本の金融、日本の財政是等の見地のみよりして、この對滿投資を律すべきではないと信じてゐる、この大藏大臣の御提議、これは寧ろ私共は反對の結果を來すものでありまして、また日滿經濟ブロツク」の具現上、非常に憂ふべき影響ある御提議であると信じてゐる

▽……△

先づ對滿投資の上に今後統制を加へ、臨つて以て統制的の事情が加味せられることは、第一には折角今日まで發展し、進展し來た所の滿洲の資源開發、産業發展に對して非常な暗影を投じ、支障を來すものであると、私は信じてゐる

滿洲國の今日の資源開發の狀態、日本の滿洲に對する投資の狀態につきましては、茲に多くを申上げる時間を有しませぬ、唯今日までの事情を極く簡單に觀察しても、昭和七年の三月一日滿洲新國家の輝かしき誕生以來、その事變の當初において國民が大きな期待を有ち、この滿洲に對しての日本の發展、資源の開發といふことに對しての、この大きなる期待が果して實現出來、裏切られなかつたであらうか、私は遺憾ながらこの狀態はこの最初の期待機運を裏切るものがあつたといふことを悲しむ者であります、即ちこれにつきましては色々の事情もございますけれども、一言にしてこれを要しますれば

第一には何といつても滿洲國の企業といふことは、必ずしも企業條件において有利なる點のみではないと思ふ、即ち水力電氣が缺乏致してゐる、或は又運賃が割高である、治安が充分に維持されて居らない、これ等の點を考へますると、企業條件は必ずしも有利でない

第二にはこの滿洲國と日本との兩國內の同種産業の對立

第三には、殊に一番に大きな支障はこの滿洲國においての經濟機構に對しての一般の人々の不安、この問題であります

つきましては、建國滿一ケ年目に即ち滿洲國の經濟建設に付きまして、經濟建設綱要なるものが發表された、その中に經濟建設に對しての軍部、否滿洲國當路の四大指導原理が發表されてゐるのであります

第一には滿洲國の經濟發展については、その利益を一部の階級に壟斷せしめることなくして、普く大衆にこれを分け與へればならぬ

第二には無秩序なる所の無統制なる資本主義の弊害の排除を期し重要なる所の經濟部門に對しては、國家的の統制を加へる必要がある

第三には機會均等門戶開放

第四には日滿の經濟の提携、相互扶助

といふ四大方針でありますけれども、これについては色々と解釋されて、特にこの四大原理の精神は成る程宜いけれども、事實においてはこれを極端的に無軌道的に擴張し、極端なる統制經濟國家社會主義において實現致して、新くして滿洲國には資本家入るべからずの立札を立てるものであると、斯くの如く解釋されたのであります

▽……△

私共はこれに對しては或る程度まで異論を有つてゐる、即ち成程この廣漠たる所の滿洲の野に國家百年の經濟體系を樹てる、白地に初めて色を染成すが如き、この經濟大計を樹てる上におきましては、高所大所の見地から、規模ある統制ある所の大計畫を以て臨み統制を保つ必要があるといふことは、いふまでもなき大策であり、唯、併しながらこの精神は立派であるけれども、この指導精神を實現し、この指導原理を實際に運用する上に當りまして、經濟に深き知識なき一部の特殊階級の人々が、轉ずれば無暗に委せて獨斷的に、無軌道的に、極端なる所の統制經濟、或は又甚しき國家社會主義的の色彩を帶びたやり方を致しますと、茲に本當に經濟の原理に卽しないやり方になつて來る、卽ちいふ迄もなく利潤のない所には一厘の資本も赴かない、利益のない所には一つの企業、一つの投資も行はれる筈がないのであります

卽ちこの資本本然の動向性を無視するが如き、この危なつかしい、如何なる事を仕出かされるかも分らないといふ感じのある不安なる所の經濟機構、この事情の下におきましては大資本家も、小資本家も、亦一切の企業家も、此處に資本を投じ、此處に事業を興すといふことについて、大きなる逡巡を感じたのも亦已むを得なかつた結果であります、卽ちこれを投資の實際の數字によりましても、當時滿洲國に對しての投資せられた資本企業といふものは、どういふ狀態であつたか、僅に三井、三菱からの二千萬圓の滿洲中央銀行に對しての借款、或は建國公債三千萬圓、或は又滿鐵新株の第一回、第二回の拂込六千百萬圓同社債八千萬圓、僅にこれ等の軍部の名譽、或は又滿鐵の信用を通して集め得た所の資金のみが投ぜられたるに過ぎずして、その他は殆ど見るべきものがないといふ狀態に相成つたのであります

後場市況（卅一日）

株式

低迷裡の暗相場に日産續落に伴れて諸株輕含みに見送つた

[後場市況・市場電報（株式・期米・大阪錦糸・橫濱生糸・神戶特産・大豆・滿洲小麥）の相場表は數字判讀不能]

廣告部電（2）四四九一

家庭

友の會映畫會
五日協和會館で

生活學校を開設してゐる大連友の會では、四月から第二年目の新學期を開始するので、これが資金を得るため二月五日午後六時から滿鐵協和會館で〃友の會〃映畫會を開催することになりました。上映する映畫はR・K・Oラヂオ特作カザリン・ヘプバーン主演、吉屋信子女史日本版監修の「若草物語」(原名リットル・ウイミン)十二卷および日活現代劇「三つの眞珠」八卷、天然色映畫のメキシコ新舞踊紹介の「クラカチヤ」二卷ですす。會費は八十錢ですが前賣券は十錢引の座席券なしださうです。

二月のこよみ【小】
＝きさらぎ・仲春・梅見月＝

薄い一枚の日めくりですが、めくれば…けふは〃梅見月〃凍てつくやうな滿洲でも、二月の空には、流石に仄めく佐保姫の肌觸りが感じられますさあ！街のパレットにも、そろ〱綠色の繪具をさいて置きませう。そら！お聽きなさい。
何處かに雛祭りの五人囃子の囃子の音が賑やかにしてゐませう？。
背中合せの春は樂しい。

行事

△二日　マリヤ祭り
△三日　四十七士忌
△四日　節分、陰曆元日
△五日　立春、八專
△八日　正月事納、針供養
△十一日　紀元節、建國祭、初午祭
△十三日　庚申
△十五日　涅槃會、西行忌
△十六日　日蓮上人誕生日
△十七日　甲子
△十八日　滿月
△十九日　雨水
△廿五日　天神祭、契沖忌
△廿八日　茶人利久忌

スポーツ

△三日 ▲全滿女子卓球選手權大會(午後一時、大連常盤小學校で)▲旅順スケート大會(午前八時半、旅順富士町リンクで)
△十一日　全滿團體卓球選手權大會(午前九時、場所未定)▲全滿スキー大會(午前九時、撫順老虎臺スキー場で)
△十六・十七日　全滿都市氷上大會(午前九時、新京西公園リンクで)
◆…本社の催し物…
△六・七日　德川夢聲、益田甫、橫尾泥海男〃ユーモリスト三人旅の夕べ〃(大連滿鐵協和會館)

近く學窓を巣立つ乙女とその母へ
非常時女性への教訓
結婚支度の就職はやめませう

今年もまた幾百名かの乙女が學窓を巣立つてゆかれることでせうが喜びと希望に滿ちた彼女達の後には、今後どうしやうかといふ母や父のなやみも亦幾百かあることゝ思ひます。

卒業 から結婚へ一足飛びだつた二十年も前はいざ知らず、今日では悉くといつてよいほど結婚準備期に入るわけです。本人の素質と家庭の經濟力と、そして兩親の教育理想といつたやうなものによつて上級の學校をめざして、よりよき教養を受ける方もあるでせうし、卒業の翌日から職業戰線に立つて一家の生活を補助する方もあるでせう。また兩親の膝下で專ら家庭生活への準備に沒頭する方も多いことゝ思ひます。然しどの道を歩んでも結局のところ女子の教育と修養はよき家庭の主婦となり賢い母となるといふ點は共通であらねばなりません。世の親達は娘をもつて先づ考へなくてはならないのは女學校を出た位では、まだ〱女性教育が完成されてゐない、むしろ大切な教育は準備時代に殘されて居るといふことです

三年 乃至五年のこの時期に職業につく人々の中には本當に背に腹はかへられぬといつた事情で大勢の家族の生活のために、或は扶養のために働かなければならぬ人もあるでせうが中には家庭に居てはつまらないとか、或は一朝事ある場合を考へて生活の安定を願ふために收入者となるといつた人、中にはお小遣ひや結婚支度を作るためにといふやうな不心得な人も隨分多いやうに思ふのでも、これは考ふべきことはふのです。食ふために働くは當然です。然し家に居てないなどいふ人は準備時代の大切なことが判つて居ないやうです。家庭は毎日大した變化も娛樂もなすわけにはゆかないのです、つまらないといふ前に、まづ自らを顧みるだけ働いて居るかを反省せれけれ[illegible]

お小 遣ひを頂いたり、結婚支度の就職はやめませう。若い時代に多く貰つて多く使ふ練習をした娘はご家庭にいれて厄介なものがありません、その習慣は、やがて物質的には惠まれない現代青年の家庭生活の幸福を奪つてゆく悪魔となるのです。結婚支度などつさりして自慢してるやうな無自覺な女性の多いことは女性の恥だと思はなくてはなりません、あれは人間價値と物質價値とを問違へた德川時代の遺物です、人が綸紗を着るなら綸仙を着、綸仙着るなら木綿を着てゐても困苦缺乏によく耐へて、どんな小家計の家庭でも、また夫にどんな不幸があつても物質的にはよく耐へ得る質素な經濟生活の練習が長い將來を物質的に困らせない鍵を與へてくれます。

いろ 〱と準備すべきものは多いでせう、料理、裁縫、編物、手藝等、等、數へればはてしもありません、夫操縱術も十ケ條や二十ケ條では足りないでせうし三角關係、四角關係防止法などもないよりあつた方がよいのですがさてほんとうに要るものは何か？私は生活態度を作ることだと思つてゐます、やる氣でやる實行力を生活態度とへ出來て居れば、どんな境遇に押し出されても結構きりぬけてゆけると思ひます、現代の娘はあまりに調子が浮いて居ると思ひます、もつと大地にしつかり足をふみしめて非常時女性ら[illegible]

道具の要らない風邪新療法
これなら誰にでも出來る
〃是非お試し下さい〃

簡易吸入器

この頃、非常に風邪ひきが流行のやうですが、何の病氣でもさうですが、殊に風邪は一番最初水ばなが出はじめたとか、のどがごそ〱するとかいふ時に手當てをするに限ります。その時二、三度手當てをすると簡單にけろりと治つてしまふものです。それですのに多くの人達は何故相當悪くなるまで打ち捨てゝ置くのでせうか。悪くならなければ手當てを始めないといふのは一體どういふ心理狀態であるのでせうか。實に不思議なことです。

肺炎の、醫者の藥のと騒ぐのは、むしろ滑稽にさへ思はれます。以下に御紹介するは天下一品、道具の要らぬ簡單な風邪療法です。ごうか騙されたと思つて是非一度實行して見て下さい。風邪をひいて水ばなが出る、いくらか咽喉もざら〱するといふ場合には先づ火鉢に鐵瓶か湯わかしをかけて湯を沸立たせます。そして鐵瓶の蓋をとると湯氣がもう〱と立ちますから、その湯氣の出口の上にボール紙を圓形にしてあてがひ、それを斜に倒して自分の方へ湯氣が來るやうにして、そこへ鼻と口とをつけ、湯氣で鼻を温め、吸込んで咽喉をうるほすのです。ボール紙で無くても、新聞紙を丸めてえんとつのやうにして、鼻にあてがつてふも同様の事になります。只新聞紙ですとすぐに濕まりますから、柔かくなるので工合のよくない事もあります。この療法は

鼻を温める

といふ事が主眼です。茶の間で新聞を讀みながらでも、新聞を讀みながらでも、十分間なり二十分間なり温めて御覽なさい。水ばななは面白い程ぴたりととまつてしまひます。そこでそのまゝマスクをして少しも長く鼻の温かみを保つて置くと、輕い風なら一度で全快ですくさ、又もし、なほ水ばなが出る場合にも以前の半分にも足りない量になりますから、この方法を二、三度繰返せば、必ずぴつたりと止りますす。朝よそへ出かける人は、出かける前にこれをやつてマスクをして出かけるがよく、又夜寢る前に

輕い内の手當

なら二、三度で治るものを惡くしてからでは一週間も二週間も不快な思ひをしたり、果は熱が出たり[illegible]

豆手帳 …は適宜なところで切り捨てる方が使用に便利です。

試驗勉强と母親の注意
睡眠と榮養を

受驗準備のクライマックス、暗くなるまで學校に居殘つてゐるお子さん方への注意は、勉强の仕方ばかりではありません、この時季に健康をこわす大勢の少年少女のある事を忘れて徒らに新入學の榮冠のみにあこがれてゐる母親は愚な大間違ひをして居ります。深夜の勉强はなるべくやめさせ、睡眠を滿足に採らせる事、適當な榮養を與へる事、勉强狀態に注意してやる事――これは光線、煖房、姿勢等に留意し、殊に煖房は熱すぎてもれむくなつてしまつて不可ない、炭火の弊害も考へてやらればならぬ、蒸氣をたてゝおく等も大切な注意、餘計の事に氣を使はせるのはよく無いが、時々には教科書の氣分から脫けさせて、晴れた郊外の自然や空氣に頭を滿めさせるのも必要です。

家庭顧問
手足の節々　年中痛みます
神經痛の療法

【答】神經痛についての御質問が最近非常に多いやうですから左に一括してその治療法を述べてみませう。

(一) 原因療法(イ)黴毒性のものには驅黴療法(ロ)マラリヤ性のものにはキニーネ劑(ハ)貧血性のものには砒素鐵劑(ニ)中毒性のものには中毒物を禁じる(ホ)感冒ロイマチス性には溫熱療法とサルチール酸劑(ヘ)老人の管血硬化によるものには沃度劑(ト)糖尿病による時は食餌療法かインシユリン療法(チ)耳疾疾患齒牙等によるものとか腫瘍、腫瘍その他外科的又は婦人科的疾患による場合はそれ〱專門的治療を受ければなりません
(二) 無刺戟性食餌を攝り過食を避け菜食して便通をよくする事
(三) 對症療法として辛子泥、辛子精、發疱膏を用ふ
(四) 溫熱療法として溫浴、溫濕布、熱砂浴、熱氣浴、ヂアテルミー等がある
(五) 電氣療法として直流電氣の下降性固定法感應電流を用ふ
他に藥物療法、注射療法がありますが之等の方法でも効なき時は外科的療法として神經切除術神經牽引等がありますが何れも醫師の治療を受けその指導に從ふべきでせう。(土井三郞)

詩祭り

近ごろ不振を極めてゐる「詩」に聲援を與へようといふので先頃「詩祭り」なる團體が新たに組織されたが、その第一回の初公開が去る一月二十七日午後二時から東京丸の内靈糸會館で開かれた、寫眞はその當夜集まつた珍らしい團員の顏ぶれ【寫眞前列右より藤原鎌足、草野心平、丸山定夫、千葉早智子、森早千代、坂崎女史、北原白秋、山宮允の諸氏】

學藝
冬の森林生活【2】
材木の山出し・人參掘・野獸狩
莫　也　生

次に數へられるものは藥草――殊に夜掘りである。夜、即ち朝鮮人參は土俗に棒槌營(ボング・チユイ・イング)と名づけて這人參の畑を林中に見受けないではないが、萬病の靈藥として何ぶところのものは、いふまでもなく自然生の朝鮮人參で、それを掘ることは淸朝時代には禁制となつてゐたので、未だに採參と呼ぶのを忌んで俗に放山(フアン・シヤン)とか把棒槌(ワー・ボング・チユイ)とか稱してゐるが、その採取期は舊曆の四、五月、六、七月、八、九月と一年三回に分れてゐるのが普通である。しかし起死回生の藥効があるといはれてゐるだけに、この草木の生えてゐるところは寒中も雪が決して積らない、とあつて多くの者がその採取に從事するのが富裕生活の大きな途の一つになつてゐる。

親分の把頭が數人の子分を引連れて既に深する雪を排け〱、嶮有る峰がしらに立つて四方を見透し、那の山の立すまひといひ、那の樹の込んだ風梅といひ、どうもそこには素晴らしいのが生えてゐるに違ひないと睨んだら早速そこに馳付けて小屋を結び、その四邊を捜せば屹度然るべきものが見注かり、而かも、それがたつた一本限り、ぽつつり孤立して生えてゐることは滅多になく、なほも丹念に捜せば屹度他にも然るべきものが引續いて見注かるとのことである。山人參のうちには一本で二三千圓もするものがないでもなくこんなのに打突つた日は、それこそ一と身代起されるわけであるから、土民があらゆる危險を冒かし艱難を忍んで人參掘りに夢中となるのも道理と思はれる。

◇……◇

三に數へられるのは野獸狩であ[illegible]

支那に於ける桃の信仰【四】
田中　穰

この度朔山傳說は、桃の木と二神とに依つて凶邪を攘ふ意味が含まれてゐることは勿論であるが、その起源については人に依つて特殊な解釋も成立する。或る人は、これを男子の生殖器の象徵だと說く。即ち鴉は陽精の象徵で、桃樹の二神は陽根及び睾丸を示すものだといふのである(「原始母神論」)又或る人は、これを東北満蒙の地方から侵入する蠻族(不神の鬼)を防ぐ爲めの國境を守る或る特殊の種族(二神)だともいふ。(「支那各地風俗叢談」)以上は桃樹と二神とをこの傳說の發生當時から不可分の要素として考へてゐるやうだが、私は寧ろ別個の兩者が一に合流したものであると思ふ。即ち二神は外來の惡鬼に對する塞神――關門神であり、日本流にいへば杳取、鹿島二神の如く防士の神であつたのだ。而して桃樹及び鴉は異常なる樹木に對する所謂聖木崇拜の名殘である。鴉は勿論その聖木の靈へ犧牲に外ならぬ。而して、この場合の聖木は偉大なる桃の幹であつたらう。桃と惡神とはその邪惡を防ぐ偉力に於て根本的に共通するから、兩者の結合は決して怪しむに足りない。その他鹿だとか葦索だとかいふ要素は附屬的なものであるとして重要でない。但し「日照らせば鷄鳴く」といふ一件は更に別の傳說の流入が想像される即ち、潮が來れば鳴くといふ鷄潮の話(「神中記」)や回潮鷄の話(「述異記」)或は泰山の日觀峰に鷄が鳴けば日が始めて出づといふ話、若しくは「蓬萊の東、岱輿の山上に扶桑の樹有り、樹の高さ萬丈。樹顚常に天鷄有り、巢を上に爲る。夜、子の時に至れば則ち鳴く。而して日中の陽鳥之に應じ、陽鳥なけば則ち天下の鷄皆なく」といふ天鷄の話(「郭氏玄中記」)など、これら一系統を成す傳說――私はこれを山東、浙江等海岸地方の傳說と想像するが、たま〱鷄を中心として度朔山傳說と合流したものであらう。「金樓子」や「述異記」の記述も、その傾向がはつきりと見える。

さて、この度朔山傳說を起源とする――起源だと稱せられる――二の遺習に就いて少しく考察して見よう。(つゞく)

新造型美術展
【七】眺く(鈴木綾子作)

◆…ニグロ土人の彫刻や繪畫が如何に素朴で純粹であるか、如何にも近代人を魅力する、その單的な美しさは、小兒の意識する頭腦であり、その表現結果は我等に多大の感覺を殘す、さびた抹茶茶碗舟板塀、欄間板等の一見古びた姿の中にも型態の美しさがあればこそ珍重され、その單純にして求められざる自然の姿は我等の感覺に美を投げる。
◆…造型美術のポイントもこゝにある、機微鏡を中心に覗く世界の形態を幹に心理現象の葉を加へた。(Q・R・F)

學藝消息

◇アンポン會　在連畫家によつて今度新しく「アンポン會」といふ座談會的な會が組織され、過般その第一回を當地松山臺ラヂウム溫泉に開催した、當日集まつた畫家は伊藤順三、生稻一聲、石田吟松、後藤眞吉、檜原健三、今井一郞、山脇晨志武田一路の諸氏で、今後は每月に開催し第二回は二月末、在連畫家を網羅する事に決議して散會した

新刊紹介

▲づはもの(一月十六日號)發行所東京麴町區九段一丁目五軍人會館事業部、價四錢
▲女性文化(二月號)發行所東京小石川區江戶川町一八交蘭社、價二十五錢
▲我觀(二月號)特輯記事「改造國策拔萃帳」大川錦太郞「統制經濟の旗の下に」小島精一等(發行所東京丸ノ内三菱二十一號館五一七我觀社、價三十錢)
▲法律新報(一月十五日號)發行所東京麴町區丸ノ内三丁目一二共社、價二十錢
▲北斗(一月號)發行所東京品川東大崎三ノ二三三北斗吟社、價十七錢

氷上大會を觀て

州外小學校

滿鐵體育係　渡邊明治

第十四回滿鐵沿線小學校氷上大會は、奉天國際リンクに於て、去る一月二十七日絶好のコンヂションに惠まれ午前八時半より開始されたが、本會に集まる選手五百數十名は嚴重なる選手選定基準により選出されたる何れも劣らぬ三十一校の代表選手、之等小選手の必勝を期しての活躍はオープン競技の面白さも加はり、競技毎にメーンスタンドを埋める應援の大觀衆を熱狂せしめ、獨特なる大會氣分が横溢してゐた。

◆……◆

本年の大會に於て強く感じたことは、選手一般のスケーチングが非常にスムーズに、フォームが立派になつたことで、此點一昨年（昨年は見られなかつた）と比較して長足の進歩を示してゐたことである。特に女子の進境目覺しいのには驚歎した。之等結果の現はれとして從來の記錄を更新せるもの九種目中四種（〇印）にも及んだことは喜びに堪へない。

	本大會記錄	從來の最高記錄
▲五百米		
尋男	五六秒二	五四秒五
尋女	〇五六秒四	一分二秒
高男	〇五三秒二	五四秒五
高女	一分四秒五	一分二秒九
▲千米（新種目）		
尋女	二分八秒	
高女	二分二三秒八	
▲千五百米		
尋男	三分一五秒六	三分九秒五
高男	三分六秒四	二分五五秒五
▲千六百米リレー		
尋男	〇三分〇秒九	三分二秒四
尋女	〇三分七秒八	三分一六秒五
高男	三分一秒一	二分五五秒七
高女	三分三四秒（新種目）	

右表は本會に於ける最高記錄であるが、從來の記錄を破り得なかつた尋男の五百米に就いて見ると、A組の一等は五六秒六、B組五六秒二、C組五七秒八、D組五八秒三等にして、五六秒から五八秒程度の者が優に十人以上を有すると豫想し得ることは一般のレベル向上を物語るものにして、非常に力強く感じた次第である。

◆……◆

技術的な細部の點で目立つたのは（一）各學校によりハッキリして居たこの特徴が可成りハッキリして居たことで、例へば腰の高く上體の起きてゐる學校の選手は絶對的に弱く、且つ轉倒する率も多かつたやうである。これは練習程度にも關係あることであるが、指揮者の責任であると思つた。（二）殆んど全部の者がカーブを無神經であるかの如く遠廻りしてゐた。これは一昨年も感じたことであるが。小さいリンクで練習してゐた者が急に大きなリンクに出た場合、經濟的にカーヴすることは至難なことであらうが、指導者の考究を要する。（三）スケートの如き競技では特に準備體操、マッサージ或は滑走等による充分なるウオーミングアップの研究が必要ではないか。轉倒する者の多くは之のアップの不足に原因するものと思はれる。（四）リレーのタッチに失敗した爲實力を發揮し得なかつたチームが可成りあつたことは研究を要する。實力の接近してゐる競技者を五名宛のオープンレース特にリレーに於て——では轉倒者が多く實に氣の毒であつた。

◆……◆

各學校の成績は既に新聞にも發表されてゐるが、本年の特殊的な天候よりして奉天以北の學校が斷然強からうとの期待を裏切つて、安東の二校、大石橋、海城、本溪湖、連山關、鷄冠山等の各校と奉天春日、鐵嶺、撫順永安校が優勝せることはいさゝか意外であつた。尚昌圖、范家屯、熊岳城等の小さい學校や不幸轉倒して遲れた小選手が勝敗を度外視して最後まで善闘してゐたのは涙ぐましく感じた。スピード競技の中途に鞍山富士校（尋四女）及奉天千代田校（尋五及高男）より三名の兒童のフィガースケーチングがあつたが、實に立派であつた。兩校の如く良き指導者を得れば小學生にも斯かる程度まで上達し得るものかと感歎した。フィガーも良き指導者の養成と共に先づかゝる大會の種目として取入れては如何かと思ふ。

◆……◆

本大會と同時に昨年より初等教育の種目が挿入されて居たが、色々な點から意義深く感じた。今年から四〇歳臺の種目が加へられてゐたが、其の五百米の優勝者が校長さんであり、又千五百米に於て堂々三分を切つて優勝した安東の先生は、スケートを始めて二年目だと云ふ。熱心に練習すれば一、二年でモノになることを實證して愉快である。之等教員の意氣がスケート普及向上に齎らす好影響は誠に甚大なものである。益々本競技の發展を祈る。それから非常に愉快に感じたことは、奉天の初等學校の先生達を主體とせる係員八十數名の統制ある努力により、大觀衆の整理及び競技の進行等が極めて圓滑に理想的に進められてゐたことである。

教員の記錄

	本年度	昨年度
▲五百米		
二〇歳臺	五六秒六	五四秒
三〇歳臺	五三秒九	五七秒八
四〇歳臺	一分一秒六（新種目）	
▲千五百米	二分五九秒八（新種目）	
▲三千三百米リレー	六分〇秒四	五分五四秒（四〇歳臺を加ふ）

◆……◆

最後に本會も本年度の如く新種目を加へる等、種々研究の結果、内容が漸次改善整備されつゝあり、又對抗競技といつても實に和やかな氣分で行はれてゐるが、極く一部には其の弊害のみを云々する向もあるやうに聞く。本大會が十數年來如何に斯道の發展裝助上貢獻せるかを思ふ時、又滿洲の特殊的スポーツとしてのスケーチングを考へる時、益々盛大に正しく本大會の續行されんことを切望するものである。

本社特選 青年指切棋戰（其八）

平手　先 三段 橋爪敏太郎　三段 奧野基芳

【圖は三二銀迄の局面】

講評　土居八段

大連棋院 十三段連碁戰

先・東軍 五段 都谷森逸堂（2）　二段 濱島久義（4）
西軍 三段 奧平文吾（1）　三段 關東（3）

【4】

對局者の感想

直面した　都逸堂

ラヂオ

新京百キロ（午後六時—同十時迄）（MTCY・五六〇KC）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇　政府公報（滿語）
六・三〇　國民の時間（滿語）「最近滿洲國之普通銀行之情勢」財政部事務官崔正儒
七・〇〇（東京）謠曲「安達原」（シテ）梅若景昭（ワキ）梅若景英（ワキツレ）梅若武久、外地、笛、小鼓、大鼓、太鼓
七・四〇（東京）常磐津「隅田川姫女前物狂」（淨瑠璃）常磐津三東勢太夫（同）常磐津長尾太夫（同）常磐津千登勢太夫（三味線）常磐津菊丸（同）常磐津勢之助

大連

しばなし「猫と金魚」コドモのシンブン、柳家權太樓
六・〇〇　ニュース、告知事項
六・三〇　圖書館便り第五回「滿洲民俗研究書に就て」滿鐵大連圖書館長柿沼介
七・〇〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三一　ハーモニカ二重奏と獨奏（イ）二重奏（一）夜の調べ…マクベス作曲（二）ブーランド將軍…ゴウノード作曲（三）忘れな草…デゾーメス作曲（四）かつほれ…池田貞雄編曲（ロ）獨奏ふるさと外一曲…池田貞雄編曲、池田貞雄、堀内孝
九・〇〇　ニュース、氣象通報

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部
六・三〇　ラヂオ體操（滿語）
七・一〇（大連）初等滿語講座
七・四〇（奉天）日語講座、講師近藤喜助
一一・四〇（東京）ニュース

午後の部
〇・三〇　ニュース
〇・五〇　演藝レコード（滿語）
二・二〇　成人講座（滿語）「關於盜犯防止」首都警察搜索股長金鳳章
三・〇〇（東京）ニュース
三・五〇　ニュース
四・三〇　ニュース（鮮語）
五・〇〇（東京）大連と同じ
五・二〇（東京）コドモの新聞、

滿日敗退聯珠（十一局の五）

先番 五段 町田光雄
後手 五段 野口半狂

解説

ポカく温まる飲み物

寒い夜中に幾度も小便に起る人が體内の活氣を強めると
近い小便が遠くなり夜分温かく安眠できる

外出先でも小便が近くて困つたり、殊に夜分は屢々小便を催ふして寒い夜中に幾度も起きる人は、睡眠不足になり、翌朝頭がボンヤリし氣力が衰へて、**神經**衰弱になつたり、養生もせず等閑にして居ると、往々泌尿神經が不隨になつて、遺尿症を起したり、膀胱や腎臟を惡くすることがあるが、小便の近い人は、**身體**が貧血して冷え込む程、益々小便が近くなる、小便の近いのは、體内が冷えて活氣乏しく内臟の生理的機能が大いに衰へて居る爲である、かゝる人々が、近頃非常に評判の良い、滋養强壯劑の養命酒を朝晩少しづゝ愛飲して居ると**不思**議に身體の眞からポカく温まつて夜分など氣持ちよくグツスリ安眠できるので近い小便も次第に遠くなり、是程よいものはないと、喜こび貴とばれて居りますから、何誰も一度お試しになれば、成程よいと眞實なる體驗を得られます。

冷え性で近い小用も身體が温まつて遠くなる

東京市芝區 大川たつ子

私は幼少の頃は非常に丈夫でありましたが、二十歳頃から身體に異狀を起し、貧血冷え性となり、夏でも足腰が冷え、四季を通じて一夜に三四回多き時は五六回もお小用に通ふと云ふ有樣で碌々熟睡が出來ない爲、晝は頭が重くてボンヤリして氣が鬱ぎ、思ふ樣家事も取れませんので、萬事女中任せにて、十數年來一日として愉快の日とてなく、何うかして治癒したいと存じ色々の藥や榮養劑を飲んだり、灸治を致したり、神佛にも祈りましたが、更に快方に向はず最早治らないものと諦めて居りました、處が知人より養命酒を奬められ半信半疑で求めて飲んで居りますと、次第々々に小用通ひの回數が少くなりましたので、是に元氣を得て連用致して居りますと、就寢後翌朝まで安眠が出來、小用も一回位になりましたので、益々喜び勇んで持藥に飲んで居りますが只今ではあれ程難儀した貧血冷え症も忘れて、寒さも平氣で毎日愉快に暮す樣になり、誠に夢の樣な感じが致します、世間には私と同樣で御難儀なさる御婦人が澤山あると思ひますから、私の體驗をお知らせして、お奬め申上げます。（八年十一月三十日受付、寫眞は本人姓名は假名）

小瓶進呈

意外な程好感を與ふる深山仙酒にして芳香美味上等の葡萄酒よりもうまい事を實物で紹介するため養命酒試飲用小罎一本無料で送呈中ですから、東京市澁谷區上通四丁目四三番地養命酒本舗出張所へ宛て直ぐハガキを御出しあれ

滋養强壯劑として
- ◆貧血冷込みの人
- ◆神經衰弱の人
- ◆不眠・息切れの人
- ◆疲勞倦怠の人
- ◆呼吸器羸弱の人
- ◆胃腸衰弱の人
- ◆强腦强精の目的
- ◆根氣薄弱の人
- ◆虛弱體質の人
- ◆産前産後の婦人
- ◆病後回復期 等々

信州伊那の谷名産　製法日米專賣特許

鹽澤家傳 **養命酒**

◎全國有名の藥店、百貨店にあり

釀造發賣元 信州上伊那郡南向村大草 養命酒本舗天龍館

出張所 東京澁谷區上通四丁目四三番地 養命酒本舗出張所 電話青山五三九八番 振替東京六八八五五番

御注意 ニセモノあり專賣特許鹽澤家養命酒の文字に特に御注目の上お求め下さい

專門(入院隨時) 淤尿器科 皮膚梅毒 **重富醫院** 大連市西通り 常盤橋西広場中間 電二・七五二八番

産婦人科・内科・(入院隨意) **佐志医院** 大連信濃町九〇 浪速町ト岩代町ノ停留所中間 電二・六五〇二番

眼科專門 **王仁医院** 大連市西通(常盤橋西広場中間) 電二・六七五二番

堀内齒科 西広場中央舘二階 東京歯科医学士 堀内泉 電話2・2990番

産婦人科 **岩男醫院** 大連市三河町十八 電二・六四六六番 岩男診察室 保科診察室

性病(梅毒・淋疾・軟性下疳) 皮膚病 淤尿器病 生殖器障碍 **井上醫院** 大連浪速町一丁目 電二・五一二六〇番

眼科專門 **石井医院** 大連市沙河口黄金町(元梅森医院跡) 電四・〇二九九番

内科專門 **志摩醫院** 大連市驛河甲濱銀橫 電話二・七八六九番

眼を活かし眼を護る眼薬
スマイル

銀盤に躍る爽快味に眼のお手當を忘れ給ふな！

ギラつく雪の反射は針のやうに鋭い風は眼を痛めます！

結膜炎トラホーム角膜炎、たゞれ眼充血眼精疲勞等で何となく眼がうるさい、ゴロゴロする。眼脂が多い、光線が眩しい、瞼が赤く腫れ、眼がチクチク痛む等の症狀を快く治療し視力を強め、眼の疲勞を癒やし、瞳の健康美を増す合理的眼科藥です

御注意

スマイルは其のデリケートな藥質の確効を期する爲に、化學變化に安全な硬質ガラスの瓶、グツタペルガ製口栓を使用してゐる栓ですから、御使用に際しては容器の口先を眼の縁に觸れぬ樣御注意願ひます。眼脂や異物が瓶中に逆流すると往々にして藥液に多少の變化を來す虞れがあります。

・優秀で合理的な多元的効果・

眼疾治療 新眼科藥スマイルは一般眼疾即ち結膜炎、トラホーム、角膜炎、疲れ眼、たゞれ眼等に應用して、よく殺菌、收斂、鎭痛、消毒の効果を發揮し、腫眼を去り、溷濁を清め、充血を除いてその機能を回復します。又執務、讀書等による眼の疲勞、寒風塵埃による眼の障害、スキー地等に於ける強烈な光線による障害を防ぎ、眼の健康と視力を増進します。

視力強化 近代人はいやが上にも眼を酷使してゐます。事務室に、街頭に、享樂に、趣味に、一つとして視力の負擔たらざるものはありません。勢、視力は減退し、視神經は疲勞し、生活能率の低下を招き勝ちです。スマイルは一般眼疾を治療し且豫防し、視力を回復し、視神經の疲勞を和らげ、最も合理的に視力強化の實を擧げる正しい眼科藥です。

美眼作用 眼が美しく健かであることはそれ自身既に大きな魅力です人に好印象を與へ成功榮達のモメントとなります。スマイルの美眼作用は一時的貧血による所謂美眼藥等と異り、眼の疲勞、溷濁、充血を去り、機能の正調と眼の健康を母胎として魅力ある輝きを齎らすものであります。従つて連用によつて瞳孔散大や習慣性、その他の障害を與へるが如きものとは自ら選を異にします。

各地藥店にあり・二五錢・四五錢・壹圓

自働點眼式の輕快至便なモダン容器入

總代理店 **玉置合名會社** 東京日本橋本町・振替東京七二番

S-70

由比正雪 (162)

悟道軒圓玉 演
武田一路 畫

母たり子たり

撰、江戸に於ける叛逆の大將分たる梟雄丸橋忠彌守澄の取調べに就て外様——と稱する將軍家の一門或は譜代にあらざる大名が萬一にも加擔してゐる事もあらんかとそれを老中松平伊豆守は強て聽出さうとしたが、阿部豐後守はこれに反對した。

其理由は、首謀者の由比正雪は自殺してゐる。殊に連判狀も無い連判狀を押收せぬ爲めに忠彌に依つて連累者を聞き出さんとするは道理のやうにも思ふが、忠彌は正雪に選まれて江戸にて同志を指揮いたす者、よも拷問にかければとて白狀は致すまい。これは無益の事、と言つたが、伊豆守は肯き入れぬ。

茲で忠彌を辰の口の記錄所に呼出した。これは後の評定所で幕府時代最高の裁判所です。

さころで先づ忠彌に對し大名として何者が一味致し居るかと問うたが、忠彌は遙かに其樣な者は無いと答へた。依て拷問に掛けた。

最初は石を抱かせる。其方法は三角に削り上げた櫛の木を列べて其上へ引据ゑて、それから十一貫目もある平面の石を一枚膝の上へ載せる、それで口を開かぬと、

「これでも申さぬか、〳〵」

と、もう一枚、もう一枚と積む。脛の當る所が尖つて居る木材。さて次第々々に脛に食ひ込み、果は膝と脛の肉が薄くなり、卑しい言葉で申すと糏餅の如くに成る。然し大豪の忠彌は兩眼を閉ぢ、自若として居る。遂に石を五枚重ねたが一言も云はぬ。

乃で其日はそれまでとして、忠彌を牢に戻して、疲勞の恢復したのを見定めて又引出した。

此の時には白洲に忠彌の母も居る。伊豆守は白洲を見下し、

「忠彌、白狀いたされば、今日も拷問にかけるぞ。定めし諸侯の中にも加擔いたせし物もあらう。それを申せ。白狀せぬとあらば此れに居る母を拷問にかける。斯くても白狀致さぬか」

問はれて忠彌は母を見て、

「阿母さま、如何いたしませう。手前は肉は蕩け骨は碎く共白狀さぬと心に堅く錠を下しましたが累をあなたに及ぼすは甚だ不孝、依つてあなたの御所存を承はり度く存じます」

母はこれを聽くとニツコリ笑ひ、

「今の代の御時勢を憂ひ上様の御爲且は萬民の爲に、今の天下を覆へして慈愛深き御政治を布く手段として此度企てし一儀、さすれば此の母は拷問に掛つて死する共、此期に及び同志の者に曝はるゝは上もなき恥辱であらう。白狀致すな。これにて死れよ」

と申した。忠彌は之を聽き、

「仰せ御理に存じます。古人も大義親を滅すと申しました。事成らざるは天命、イザ伊豆殿、母子打揃うて御身の苛酷なる拷問に掛り此所にて快く世を去るであらう。今一度きびしく責めろ」

と叫んだ。伊豆守はハツタと忠彌を睨めつけ、

「申さぬか、此上は老母の口より聽くぞ。コレ老母、この伊豆を恨むな」

と申したが、忠彌の母は更に動ぜず。

「妾は女子ながらも武家の血統を引きし者、拷問を恐れる如き卑怯者ではござりませぬ。さゝお責めあそばせ、お前方も精出してお責めなさるが身のお勤め、勤めと云ふ字に二つは無い」

斯う言ふと伊豆守が「どうするどうする」と申したと云ふ説もあるが、これは嘘でせう。併し伊豆守は母を拷問にかけるやうな阿古屋……ではない……あこぎな事をする平凡な人物では無い。これは單に忠彌を脅して自白させる手段。此の日は二人を牢に戻したが其後係りの役人共協議して、忠彌を先例に無き拷問を用ひる事にした。

これは何ういふ手段を施すと云ふに、金網の内に忠彌を入れ置き其周圍に薪を積重ねてそれへ火を放し、遠火にかけて忠彌を炙る、ツマリ人間の照燒かビフテキを拵へる仕掛けで、此の事は正確なる文獻にあると聞きました。

滿洲日報 夕刊

滿洲國は日支間の"溝渠"に非ずして"橋梁"

經濟力からも言論力からも大連は全滿の根源

南關東軍司令官

大連における第一聲

南關東軍司令官は新任挨拶のため三十日午後六時三十分着あじあにて來連した、驛頭盛んなる出迎へを受け隨員および出迎への人々と自動車百餘臺を連ねて直に大廣場ヤマトホテルに赴き大連市官民合同の歡迎會に臨んだ、此日豪快將軍の風丰に接せんと參會した有志は小川市長、八田滿鐵副總裁、高柳中將、岩井、長谷部兩少將、山內電々總裁、高田商議會頭、大內市會議長、水谷民政署長、張公議會長をはじめ四百餘名、大廣間から舞臺、大應接間にまで食み出す盛況でこの種會合としては大連始まつて以來の盛觀であつた(寫眞は歡迎宴における南軍司令官)

アザートコースに入り小川市長は發起人側を代表して南大將が來任以來、我ら大連の官民は一日も早くその謦咳に接したいと思つてゐたところ本夕枉げて臨席を得たことは非常に光榮に存ずる次第である、南新軍司令官は現下日本に於ける大人物であるのみならず滿洲事變當時の陸軍大臣として善處され我ら在滿邦人にとつては忘るべからざる人である、事變後既に三年半を閱し滿洲國も國運隆々たるものがあるが前途なほ新軍司令官の努力に俟たねばならぬ問題が多々ある、大連市は從來より全滿に於いて最も重要なる位置にあり事變後も皇軍の慰問送迎その他國防獻金等においても常に模範となつて來たが、新機構の下に市政の一大躍進期に到達してゐる、何卒新軍司令官の御指導を得て一層の發展を遂げんことを期するものであると歡迎の辭を述ぶれば、南軍司令官は起つて音吐朗々として次の如く最も明快に所信を披瀝するところがあつた

本夕は自分のため大連の官民相謀りかくも盛大な歡迎宴を開かれたことは深く感謝する次第である、滿洲國は着々として隆昌に赴きつゝあるが更に健全なる發達を遂げねばならずこれがためには日本國民の全面的支援と滿洲國民の一致的努力とに相俟たねばならぬ、殊に我らは最前線に立つ日本人であるから最も眞劍に全力を傾倒せねばならぬ、大連は滿洲の關門であり三十年の歷史によつて築き上げた牢固たる地盤を有し**經濟力からいふも言論力からいふも全滿の根源**であり總ての指導はこゝから出たが今後もこの局勢は發展することゝ信ずる、更に大連は滿洲中に於いても最も日本に近く支那にも海を隔てゝ相接し地理的にも極めて重要なる地位にありその根底は搖がすべからざるものがあるから、我々の仕事に對しても十分援助されんことを望む、只今市長は私に對し色々褒辭を賜つたがこれは當らぬところ、たゞ誠心誠意を以つて眞劍に事に當る者へであるから吳々も旅大の官民の後援を願ひたい、抑々我らが滿洲の發展のために盡瘁せんとするのは何ら他意ない

對立意識の克服を指示

力強き大雄辯に來會者深き感銘を受く

三十日夜の官民合同歡迎會における南軍司令官の演說は大連に於ける第一聲であるのみならず率直に眞情を吐露したものとしてその力強い雄辯と共に來會者非常な感銘を與へ演說終るやのごとき拍手が湧然として起つた…

滿洲事件費の將來

增加を豫想さる

判然した國防費全貌

【東京特電三十日發】昭和十年度豫算において四割八分を占めた國防費の將來に對する見透しについては軍部當局も明確な方針を示さず今回の議會でも相當質疑が行はれたが三十日の衆議院豫算總會において小川鄕太郎氏(民)が追及した結果、今後の國防費の全貌が大體明らかとなり軍事費の歲計全體に對する重壓は依然として緩和せず茲數年の間は健全財政の確立を期待出來ぬことが判明した

即ち國防費の今後の趨勢を推測すれば左の如し

陸軍豫算

陸軍豫算中の二大經費たる滿洲事變費と作戰資材整備費のうち滿洲事變費は陸相言明の如く近き將來において却て增加する事が豫想されるといふのは地上部隊費は減少の可能性があるがこれも治安維持程度と滿、ソ、支國境の防備如何によつて左右され殊に航空隊費やその他の近代的機械裝備の經費が增加するので從來匪賊討伐によつて減少されると思はれてゐたが實際は減額困難である、次に昭和十年度より計上された航空及び防空計畫は四ケ年計畫となつて居り計畫完成後も相當額の維持費の增加を見るべく又作戰資材整備費は昭和十一年度の千七百萬圓で一段落を告げる建前であるが陸相は參議…

海軍豫算

必要ある旨言明したから十一年度豫算においては約一億圓に上る航空防空充實費と共に多分約二億圓に達する第二次作戰資材整備費の經費が多少顏を出すであらう

第二次補充計畫は十一年度をもつて終了し既定費に關する限り十二年度以降は漸減するわけであるが、それは國際情勢に變化無き限りといふ前提の下に豫想されるのであつて特に軍縮問題の成行如何では假令自主的軍備をなしても現在よりは遙かに增額を見るべく殊に十一年度では新に尨大な航空隊充實計畫を樹てゝ居り、又無條約となつた場合は新たに主力艦の代換建造をなすも一隻について一億圓以上を要すべく、更に萬一建艦競爭が激化すれば海軍費が膨脹することは海相が貴族院に於て"國民は强なすゝる覺悟を要す"と述べたことによつて想像される

察哈爾問題に外務當局怠慢

島田氏再三要質問し論難

【東京特電三十日發】三十日の衆議院豫算總會において島田俊雄氏(政)は緊急質問の形式で察哈爾問題に關し左の如き重要質疑をなした

任中には戰爭は絕對にないと言明したが外國新聞には日本軍の察哈爾侵入と云ふ見出しの記事を揭げ內地においても種々の噂を耳にするのであつて內外共に少なからざるセンセーションを惹き起して居る、故に政府は說…

林陸相 を明らかにせられたい

この事件の發端は支那軍及び外蒙軍の滿洲國內に侵入したるに對し我軍が偵察を行つた所彼等より射擊したとにあつて關東軍及び滿洲國軍がこれを國境外に驅逐せんとしてゐる

日系官吏の潔癖

民心を離反せしめる

池田氏 わが國が滿洲國の健全なる發達を援助すべきは當然のことに屬しこの見地より日本官吏を送ることは機宜を得たことゝ信ずるが從來朝鮮においてさへ官吏が善政を布いてゐるに拘らず人心を收攬することが出來なかつたのは邦人が餘りに潔癖性を持ち褊狹で重箱の隅をつゝく傾向があつたからである…

全面的に糺彈せん

鶴澤博士が

三角洲に發端

外務省着電によつて眞相判明

外蒙國境衝突事件

滿洲の"試驗勉强"

武部司政部長着任談

タス通信報道は虛構

哭くな青春 (109)

三上於菟吉 作

石河の手柄話に 酒清談は續く
怒濤の歡呼を浴びて 豪快將軍大連入

若き大尉の思出 ★展望車中に蘇る★

滿洲統帥の要位に着任して最初の旅大訪問の途に上つた關東軍司令官、全權大使南次郎大將の搭乘する快速車あじあは三十日午後五時三十五分普蘭店驛を通過、記者は同驛より便乘、車中に將軍を訪れた、同車には西尾參謀長、塚田大佐、園田參謀、名波、原兩副官、林出、吉田兩大使館書記官、鹽原關東局秘書課長等が隨行、將軍は特別室に會談中であつたが、記者團の訪問にわざわざ

展望車 までそのドツシリとした格幅の體軀を現した——「ヤアどうも……」と語り出す將軍は飽までも豪快だ

この石河附近は非常に我輩にとつて思出の多いところぢやと語る大將の思出話によると、明治三十七年日露戰役に騎兵大尉として第一戰に立つた大將がその九月十六日、この石河の山上に防備してゐると大連方面より露西亞の軍用列車が北行して來た、これを見た大將は露西亞の列車が未だに南北を連絡してゐることは一大事と少數兵を率ゐる冒險にもこの軍用列車の襲撃を企てたのであつた、山上から一齊にこの列車めがけて銃彈を浴びせかけたので、敵兵も車中より出でこれに應戰し猛烈な戰鬪が開始されたが、遂に

敵兵を 潰走せしめ、こゝに初めて敵兵列車の南北連絡を遮斷し、拔群の偉功をたてたのであつた

南大將—我輩としてこれは大きな手柄だつたよ

と追懷する將軍は童心のやうな無邪氣さで自慢する

記者—滿洲の氣候は如何です?

南大將—暖かいゝね、我輩は昨日外套なしで各隊を檢閲した、奉天は新京よりまだ暖かだ、之ぢや大連は單衣物でいゝだらう

豪快將軍は全く滿洲氣候を無視してしまつた

記者—閣下の御趣味といふと酒ばかりのやうですね

南大將—それは違ふ、我輩の趣味は馬と弓だ、酒は趣味からはさり退けとなる、近ごろは忙がしくて罐詰になつてゐるので乘馬も出來ないが、これは我輩の非常な健康法となつてゐる

記者—閣下は酒豪のやうに傳へられてゐますが一體どの位召し上がるのですか

南大將—そんなに飲みはせない、まづ二合だね、我輩が酒の飲量を二合に決めてゐることは誰も信じない、だが、我輩は晩酌でも、料理屋でも宴會でも、必ず二合を超えたことがない、我輩はこの二合を一時間かゝつて飲む、初めの一合は十五分で飲み後の一合を二十分、それから食事を攝つて丁度一時間となる、我輩にはこの一時間が一日中で一番愉快な時だ、この間に明日のあらゆる計畫をめぐらし冥想する、決してお酌はつけない、許さない、さうしないと[illegible]なつてしまふ、これは我輩の三十年來の習慣である、旅に出ても我輩はこれを實行してゐる、旅先の旅館に電報をもつて酒は二合、所要時間一時間、絶對にお酌をつけるなと豫め通達して置くのだ

大將の 酒清談はなかなか盡きない、話はさらに金谷大將との友好關係、南大將出馬の卷等にまで發展し、相當話し込んでし(まつたが)汽車の中で長く話すと身體が疲れる、さようなら……とさつさと部屋に入つてしまつた

かくて列車は一路南下し午後六時三十分大連驛構內に到着するとワツと天地をゆする歡聲が沸きあがつた

驛頭には大日本國防婦人會、在郷軍人會、各小學校生、中學生女學生の學生團始め各一般團體がめいめい會旗、團體旗をかざして整列、小川市長、八田滿鐵[illegible]田大連署長、久下沼水上署長、岩井在郷軍人聯合分會長その他在連知名士多數出迎へ

大將は直に自動車でヤマトホテルに向ひ、七時より開催の大連市民の

歡迎宴 に臨み同夜は旅館星乃家に宿泊した、なほ三十一日は午前八時三十分星乃家發旅順に向ふ豫定である

歡呼をあびて…驛頭の南軍司令官

產婆さんまでも總動員する大世帶
大連醫師防護團の規定草案成り 來月末から活動へ

非常時局に善處するため大連醫師會では大連市防護團との提携の下に醫師會救護班を設置し、平常より訓練を施し器材を整備せんとする計畫(本紙既報)はその後着々として

準備 を進め、二十三日の第一回設立委員會を受けて二十九日には午後八時半より信濃町弘濟病院において救護班規定起草委員會が開催され、守中醫師會長を始め辻慶太郎、脇屋次郎、岩男其二郎、廣海捨藏、光畑三郎、長濱丹治、日下卓四郎、有倉喜次の諸氏出席、深更に至るまで協議を重ね起草案を作成した

右草案は三章十七條に亘る頗る浩瀚なもので、編成及業務の一班を示せば大連醫師會員、關東州齒科醫師會員、市內看護婦及び產婆並に大連市防疫團よりの配屬人によつて組織され、大連醫師會事務所に本部を置き、役員は班長、副班長、顧問、係長係、治療係、救急係、收容係、庶務係等で、本部の下には支部があり、救急係、收容係、治療係、庶務係が

設置 されることになつてゐる

右草案は近く再び設立委員會にかけられて最後的決定を見た上、二月末頃から本格的訓練に入る筈である

カフエ新戰術
碇泊船 迄乘込むヒツパリ 遂に槍玉にあがる

面白い所へ御案內

ネオン・サインの街に吹く不況の嵐に窮したカフエー業者がその挽回策に凡ゆる手段を弄して屢々問題を惹起してゐる折柄、最近新しい戰術としてカフエー業者が客引を雇ひ水上署の目を掠めて大連港に碇泊中の

船員に 呼びかけ、密かに客を集めてゐるとの噂があるので警戒中、遂に二十九日市內岩代町黑猫カフエーの客引が槍玉に擧がつた

同日午後九時半頃埠頭構內を二名の外人を伴つてうろつく支那人に不審を抱いた影山巡査が取調べんとするや、矢庭に逃走を企てたので追跡し、東門入口で逮捕した、本署で取調べの結果市內西崗街八八德順館止宿元黑猫カフエー使用人周[illegible]魁(三一)といひ、同カフエー主人に依頼されて、埠頭構內に入込み、遊び場所を知らぬ船員或は船にわざわざ乘り込んで「面白い所に案內しませう」と誘出し同カフエーに引張り込んでゐたもので何にも知らぬ外國船員はたやすくこの戰術に乘り、既に五、六回に亘つて成功して居り、報酬は客の遊興金額の二割を貰つてゐたことを自白した

同署保安係では警告を發するため三十日カフエー主人上野光に

出頭を 命じたが、言を左右にして出頭しないので、三十一日更に大連署と打合せ嚴重處分に出でる模樣である

第七回讀書會

市內伏見臺滿鐵中央試驗所では三十日午後三時より同所應接室で渡邊進氏の臺灣視察談の演題下に第七回一般讀書會を開催各分科より所員多數出席し同四時半閉會した

なほ各分科の研究會は每週一回位の割合で開き各自の研究の向上を計つて居る

額木索の勇士へ 蓄音機寄贈
猛獸狩大連班から

本社主催の日滿聯合大猛獸狩に參加し一番獲物として六尺に近い大猪を射止めた大連班では二十九日午後六時より鳴戸に於て懇談會を

開いた が、集まるもの團長部照信少將以下二十二名大いに猛獸狩當時を想起して話に花を咲かせた、大連班十二名か小……木索の我が○○隊に關し林田學氏より

いかに少數の兵力を以て困苦と戰ひつゝ大山岳地帶の治安維持に當つてゐるか

その狀況をつぶさに述べた處、會食するもの一同大いに感激、猛獸狩大連班として獨自の立場より額木索○○隊慰問の緊急動議が出て慰問金を集めたが長谷部團長以下競つて醵金し二十五圓を得たので本社事業部ではこれを以て蓄音機を購入、大連班團員

各自が レコードを持ち寄り關東軍倉庫の手を通じて額木索福池○○隊長宛寄贈することになつた

北滿の雉三萬羽
英京から大注文
どうして集めやうと思案投首 近く大雉狩を行ふ

【ハルビン特電三十日發】英京ロンドンから北滿の雉の大量注文が來て鐵路局を面喰はせてゐる、眞相はかうだ

ハルビンに工場を持つ英國食糧輸出會社にこの程北滿の雉三萬羽を至急送れとロンドンの本店から注文があつた、ロンドンでは雉一羽邦貨七、八圓もして到底一般の人の口には入らない程だが、北滿ではそれが僅か三十錢くらゐ、そこで大量に北滿から輸入することゝなり、二月十八日大連出帆の船に間に合せるやうにとの注文である

同社ハルビン支店は大連までの冷凍車を借切にしたいと鐵路局及び滿鐵に申込んだ、所が冷凍車は鐵路局に僅か二臺、滿鐵二十臺しかないのでさても思案に餘つてゐる、しかし車は何とかなる模樣だが、直ぐ三萬羽は集まらないので同社支店では近くハルビンとハイラルの獵師全部を狩集めて大掛りな雉狩りをやる計畫を立てゝゐる

大連署に〃新選組〃 暗躍スパイ掃蕩へ
國際的怪人物潛入の市內外を嚴戒する
不逞分子內偵班組織

國際間の空氣に頗るデリケートな動きを見せてゐる昨今、滿洲國內の攪亂を目的とする各國不逞分子が北より南より、續々入滿を企てつゝありとの不穩の情報が張りめぐらされた警戒線のアンテナに感應し、日滿當局では頗る緊張、鋭い懸眼を放ち水も洩らさぬ大警戒陣を布いてゐるが、失地挽回に焦慮する張學良一派の

魔 手と、これに巧に操られてゐる上海における金九一味の不逞鮮人、さらに赤い魔手など間斷なく滿洲國へと伸ばされ、しかも彼等不逞分子の行動こそ全く捨身の決死的冒險をなしつゝある爲め、警戒に寸隙の緩みも許さぬ現狀にあり、滿洲の玄關口たる大連水上署では既報の如く海より來る不逞團の防遏に大童となつてゐるが、さらに管下に滿人密集地帶を多く持ち、列車の乘降客最も劇しい大連署では目下取調中の某事件發生以來、殊に神經を尖らし高等警察の全機能を發揮して不逞分子の市內潛伏及び滿洲奧地潛入に大警戒を

開 始してゐる、この折柄三十日某方面より某國の手で放たれた妙齡の婦人も參加せるスパイ團が南下したとの情報あり、さなきだに過敏な大連市內でラヂオを利用し日本のブラック・チエンバーを發き出さんとする科學應用の外人スパイが暗躍してゐた事實に鑑み、頓にスパイ事件に對して警戒を嚴にすることゝなつた、かくてテロリストとスパイの往來頻々として物情騷然たる國際都市大連は今や各國の怪人物暗躍舞臺と化さん情勢下にあるので、當局では躍起となつて之が對應策に腐心した結果、近く大連署高等係內に「不逞分子內偵班」とも稱すべき特別搜査隊を設け、大連警察界の新選組として縱橫に

活 躍さすべく研究中である、警察署內に思想取締の搜査班が設けられたことはあるが、不逞分子取締の特別搜査班が作られるのは今回が最初の試みでその活動に大きい期待が掛けられてゐる

瓜生高等主任談
是非とも實現させたい

右に就き瓜生大連署高等主任は語る

テロ團の潛入スパイの暗躍さては何々と最近のやうに物騷極まる情報が頻々と來ることは近年珍らしいことであるがこれら不逞分子の陰謀は實は匪賊の弊害より恐るべきデリケートな性質を帶びてゐるので、取締の任にある我々としては細心の注意と努力を拂つてゐる、滿洲國の治安に些の動搖をも來さざるやうにすることは先づ滿洲の玄關口を固めるにあり、これが爲め市內四署の協力、海陸警戒に當つてゐるが、なほかつ種々情報が每日各地より來る始末でその眞僞は別としてこのまゝ安閑たり得ない現狀である、そこで名稱はどうなるか判らないが〃不逞分子內偵班〃の仕事を充分責任を以つて果し得る特別な搜査機關を設けたい考へで目下折角研究中である、現在の高等係の人員では充分な目的を達することはどうかと思はれるが物情騷然たる世態に鑑み是非必要な機關であるから實現させたい

〃爆彈的休職〃
赤矛龍鎭縣參事官に下り 縣下に留任運動起る

【北安鎭特電三十日發】龍江省龍鎭縣參事官赤矛林太郎氏は二十四日康德元年十二月一日附電報で突如休職を命ぜられ、その後任には省內林甸縣參事官藤原藤吉氏が決定した旨の內報に接した、この爆彈的措置の報一度傳はるや縣內は勿論各關係方面及び一般は啞然とし、同時にその理由の判明せざる點を疑ぐまで遺憾として今や北安鎭否龍鎭縣開設の大恩人を失ふに忍びずと云ひ一大センセーションを捲き起してゐる、當の赤矛參事官を訪へば默して多くを語らず僅かに次の如く語つた

餘りに突發的であるには少々驚ろかざるを得ないが、萬事は天知る地知るで今何事もいひたくない、しかし行くべき道は一筋だ、今後北安鎭人として大いに働かう、よろしく頼む

なほ張縣長以下全員を始め各要人團體では留任擁護運動を起し當局に向つてそれぞれ陳情電報を發してゐる、後任藤原參事官は二月五日頃來任の豫定である

煙草から燒死

既報二十九日午前六時過ぎ旅順管內小孤山麓で路傍で燒死した馬去風の死體に就き三十日大連地方法院から高井檢察官の現場檢證の後、神崎司法主任と共に旅順醫院に於て解剖の結果、煙草の火から着衣のボロへ燃え移つた爲め燒死せる事が判明した

青年家出

原籍岐阜縣大垣市西崎町二十四、市內日出町二十一の三元滿鐵社員中島賢一(二一)君は同日朝星ケ浦方面に出掛けたまゝ歸宅せず、机に遺書めいたものまであるので妻女から沙河口、小崗子兩署に搜查願を出して來た

嶺前倶樂部敗る

嶺前倶樂部(嶺前職員團)對雉魚倶樂部のアイスホッケー戰は三十日午後四時より嶺前小學校リンクに於て擧行接戰の末四對一で嶺前惜敗す

雉魚		嶺前
4	1—1	1
	1—0	
	2—0	

書初作品展 三越樓上で

滿洲書道作振會では大連ロータリークラブ後援の下に二月一日より三日間大山通り三越樓上において市內小學生、中等學生の書初作品展覽會を開催する事になつた

出品物はいづれも各學校各學年で選拔された本年の優秀作品三百餘點で、外に參考品として古人の筆蹟、古墨、名硯並に書道研究資料等の陳列もあり一般同好の士や學生は勿論苟くも子女教育に熱心なる父兄の好參考であり成るべく多數の參觀を希望すると

女兒遺棄死體

三十日午後五時頃市內山手町派出所管內滿花園裏の谷間に生後二、三日位の女兒の遺棄死體あるを通行人が發見、山手町派出所に屆け出た、右死體は日本服の新しいのをまとつて居り、附近にはガーゼ脫脂綿等散亂して居るので、大連署では日本婦人の所爲とにらみ目下犯人嚴探中

國防婦人會發會式次第

國防婦人會大連支部の發會式は既報のごとく二月一日埠頭待合所に開かれるが當日は午後二時全員集合して十二分會を

編成 同三十分關東軍司令部小林大佐より林滿鐵總裁夫人ふき子さんに支部長の辭令を交附し林支部長から副支部長および會長に辭令を交附、續いて分會旗を授與、午後三時から發會式に移り、まづ伴野設立準備委員の開會の辭國歌合唱について長谷部設立準備委員長の經過報告、林支部長の

式辭 南關東軍司令官、武藤會長(代讀)の祝辭あり、各方面の祝辭又は祝電の披讀があつて時散會の豫定である

國防婦人會員に御通知

一、南關東軍司令官閣下の御臨場を仰ぎ左の通り發會式を擧行致します
1時日 二月一日午後一時五十分迄に集合
2會場 滿鐵大連埠頭待合所
3服裝 式場內は會制服たる白エプロンに懸章(白襷に大日本國防婦人會と記しあり)

二、會員多數の爲通知漏れの恐れもありますので案內狀未受領の向は廣告を案內狀と御承知の上奮つて御出席を御願ひ致します

注意 1入會者既に六千名を越へましたので混雜防止の爲當日午後一時より受付を開始します
2懸章(白襷)未受領の方はなるべく發會式前日迄に大連市役所內國防婦人會事務所にて受領せられたく止を得ざる方々の爲に當日會場受付にても御頒けすることに致します

大日本國防婦人會大連支部
設立準備委員

親鸞聖人 (114)

去來篇　吉川英治作　山村耕花畫

川霧(四)

あさましいこの女の狂態を見るにつけて、範宴は、一昨日、猿沢ケ池の畔で逢つた弟の事を思ひ出した。

弟は、あの時、池のふちで年頃の若い娘と並んでゐた。

まさか、人目にさやかう云はれる程の事ではあるまいが、弟は、自分とちがつて、蒲柳だし、優しいし、それに、意志がよはい。

範宴が、今度、叡山を下りてから、何よりもふかく多く心に映つたものは「女」だつた。女のゐない山から下りてみると、俗世は、女の國に見える。女だらけに見える。わづらはしい事にも思ひ、何か急に明ろい氣もちもして、自分の年頃に、おぼろな不安と濫かさを醸してゐた。

「お師さま、歸りました」

先刻から、女を宥めすかしてゐた

自分のものにすることだ」

「やさしい願ひではありませんか」

「とんでもない事おいひでない、男には、ほかに、女が出來てゐるんだよ」

「その男とは、お許の良人でせう」

「まだ、ちやんと、何はしないけれど……」

「ようございます。私共が、眞ごころを盡して、男の方に申しませう。わるいやうにはしない……さ歩いてください」

やつと、宇治の町まで連れて來て、女の家をたづねると、

「其處――」

と、裏町の穢い板長屋の一軒を指さした。

御烏帽子作り、國助

と古板が打ちつけてある。

範宴が、板戸をたゝいて、

「こん晩は」

訝れると、その隙に、女は性善坊の手を振り捥いで、逃げようとした。

た性善坊は、持て餘したやうに云つた。

「どうしても、家へは歸らないといふのです」

範宴が今度は、

「宇治かの、お許の家は」

と訊いた。

「いやです。歸る位なら、一人で歸る」

「さう云はないで、私たちも、宇治の町へ行く者です。送つてあげよう」

「くどい坊さんだね」

「私たちの使命ですから、氣に食はないでも、ゆるして下さい。私は、お許を幸福にしてあげたいのだ」

「笑はすよ、この人は、人間を幸福にしてやるなんて、そんな器用なまねが、人間に出來るものか」

「私の力ではできません。佛の御力で――」

「その佛が、私は、大つ嫌ひだよ――死にたいといふのに、邪魔をすると、嫌ひだといふものを押しつけると、お前たちは、人を不幸にするのが上手だよ」

「嫌――」

「さに角、歩きませう」

「お許の望みのやうにして上げたらよからう」

「わたしの望みは、わたしの男を

喜多流一郎 中央館を退館

中央映畫館解説部主任喜多流一郎君は渡邊支配人退館後支配人代理として働いてゐたが、南館主と意見一致せず二十九日限り中央館を退いた、なほ同解説部妻井一郎君も行動を共にした

西式ホリゾント 「お六櫛」に使用

第一映畫裝置主任の西七郎氏は同氏獨得の考案になるトーキー用ホリゾントを考案し、これを「西式トーキーホリゾント」と命名して同社伊藤大輔監督第二回作品「木賊の秋、お六櫛」から使用することゝなつたが、從來サイレント用ホリゾントは松竹京都に衣笠貞之助監督が先年ドイツから歸朝して後獨自のプランで作製した變形の物があるが、これは特殊な裝置を行つて防音裝置に一新機軸をなしたもので、第一映畫撮影所ではセットの一隅に周回約二十五間の極めて大がかりなホリゾントを設置した

たが、卅一日より稽古開始の豫定で、尚ほ一般家庭に對する稽古は適當なる稽古場をつくる筈である

新興の變り種 中村歌三郎 名題から助監督に

映畫街にもいろ〳〵と變り種が多いが、歌舞伎の名題役者から一足飛びに撮影監督を目してまづ振出しの助監督修業に餘念ないといふのが新興京都撮影所へ新春から現れた、大阪歌舞伎の中村歌三郎がそれだ、同君は極く最近までは猿之助の舍弟市川小太夫が主宰してゐた新興座の幹部俳優として看板にも出てゐたが、そのかみは歌舞伎の世界に嚴守されてゐる門閥制度に慊らずして寶塚國民座、根岸喜劇團等を渡り歩き、再び歌舞伎の世界へ立戻つてゐたと思つたは束の間、長年の雄志已みがたしとあつて新興京都へ監督修業のいの字を實踐して、目下押本七之輔監督の「小判で五千兩」で勇敢に立働いてゐる、無論姓名も歌舞伎役者の中村歌三郎ではない本名小林豐三郎でだ

映樂館二月上映の邦畫大作發表

雲主演口演の「深川情話」を始め 期待される巨篇陣

大連日活館の堅實なる外國映畫陣は滿洲映畫界の特異な存在として外國映畫の品位とファンのレベルが日活館によつて決定されるかの如き觀があり、大連における一番館中央館、映樂館は現在の狀況において日活館の洋畫陣に喰込む餘地なしとして日本物を主力として混合プロの編成に努めて來たが中でも映樂館は新興トーキーの躍進も松竹系の傘下にある日本映畫配給會社との提携によつて益々日本映畫中心主義を主體とするプロの編成に力を入れ、これと同時に奧地に對する長興行會社の配給網を完備することに努めてゐたが、大體の準備を完了、二月中に映樂館に上映する大作日本映畫を左の如く發表した

▲深川情話（小猿時雨）新型式ナラタージュによる太秦オール・トーキー、浪曲映畫、文藝浪曲の創始者酒井雲が口演並びに主演、水ノ江澄子、上田吉二郎が助演、監督は小石榮一

▲風は靡く　第一映畫社第二回特作映畫オール・サウンド版、原作脚色伊藤大輔、監督犬塚稔、西南戰爭をバックとしたもので、中野英治、雲井龍之助、歌川絹枝、大倉千代子、羅門光三郎、鳥居正共演

▲利根の川霧　千惠藏プロ特作オール・トーキー、千惠藏とその一黨、並びに第一映畫社のスターが應援出演してゐる

▲百萬人の合唱　J・O、日本ビクター合同第一回作品、日本最初の本格的シネオペレッタ主演はビクターの德山璉、東寶より夏川靜江、伏見信子、築地の伊達信この外ビクターより勝太郎、市丸、ヘレン隅田藤山一郎、小林千代子等が總出演

右四大映畫は何れも長興行の手によつて映樂館上映後全滿に配給されるが、更に映樂館は新興の大作として次の二本を二月中に上映する

▲貞操問答　入江プロ十年度第一回トーキー、菊池寬原作鈴木重吉監督、入江たか子とその一黨に新興タスー應援

▲忠次賣出す　新興オールトーキー、伊丹萬作監督、市川朝太郎入社第一回主演映畫

尚ほ映樂館では問題の映畫「北進日本」なも上映すべく三映社と交渉中であるが、大作の第一次發表として近く文藝浪曲映畫雲主演口演の「小猿時雨深川情話」と第一映畫特作「風は靡く」の二本を組んで近く公開すると

短篇ニュース

島津監督と千惠

千惠プロでは「利根の川霧」ののち伊藤大輔監督で「時今也桔梗旗擧」伊丹萬作監督で諷刺物等決定してゐるが、更に松竹蒲田の巨匠島津保次郎監督で一本撮ることに大體話が纏まつた、作品は未定

宣傳部會復活

昨年夏以來立消えになつてゐた各社京都撮影所宣傳部會は久方ぶりに二十六日午後七時から京都市西石垣の鳥岩で開會、久保田（松竹キネマ）松本（松竹興行）米田（新興）押山（日活）東路（千惠プロ）河合（寬プロ）高橋（第一）都村（エトナ）諸氏が出席した

中等學校の映畫デー

大連中等學校映畫聯盟では卅一日より第六十八回中等學校映畫デーを催すが、今回は特に男子の部と女子の部との上映々畫を變へることゝなつた、上映々畫並びに日程左の如し

▲男子の部　三十一日午後六時より一中、大中、實業、鐵教△一日午後六時より二中、電々、職業、商堂△二日午後六時より商業、早苗、工場――以上に對しては、横濱シネマ特作全發聲「北進日本」獨逸映畫「トンネル」及び漫畫

▲女子の部　六日午後一時より神明、專修、女商△七日午後一時より彌生、羽衣、家政――RKO特作「若草物語」日活特作「三つの眞珠」外に漫畫

若柳吉兵衛の稽古開始

既報の如く若柳吉兵衛は二十九日入港の定期船で弟子若柳吉左衛門と共に來連、花屋ホテルに投宿し

私語線

●●教師協會ショウダンス……滿洲舞踏教師協會では二月一日午後七時より遼東ホテル第七天國に於て同協會主催の「ショウダンスの夕」を催するが、右ショウダンスは會員中の有志の第一回試作發表で會費は一圓である、尚ショウダンスのプログラム次の如し

(A)ショウ・スケーターース・ワルツ三瀬半兒、齋藤朝子(B)タンゴ・アルヘンチイナ戸次寬次、濱本君江(C)キヤリオカ川口彦太郎、森幸惠(D)コンチネンタル野口淳司、高橋マツキー(E)アバフシユ喜代川健一、澤田恵美子

滿洲日報　(明治四十年十月二十八日第三種郵便物認可)　(日刊)

外蒙兵撤退せざれば我軍斷乎掃蕩を決意
ボイル湖に一部隊派遣

【新京電話】關東軍司令部發表＝關東軍はハルハ河以北の滿洲領を回復するため行動中なる滿洲國軍を支援する爲、一部隊をボイル湖方面に派遣せり、右部隊は二十八日夜甘珠爾廟に到着し、二十六日シンパルボ旗長の執りし平和解決交渉は水泡に歸したるに至りたるも、平和愛好の精神より更に一應反省を求むるため當面の外蒙側に對し交渉中なり、若し外蒙側にしてこの交渉に對し誠意を披瀝せず依然として滿洲領の武力占領を繼續するにおいては軍は日滿議定書の精神に基き軍の使命上斷乎としてこれを掃蕩する已むなきに至るべし

ハルハ廟占據

【新京電話】關東軍司令部三十一日午後五時半發表和田部隊長の率ゐる日滿聯合部隊は本三十一日午前八時ハルハ廟を占領せり、該部隊は引續き滿洲國領内に殘留する二、三十名の外蒙兵を掃蕩する筈

支那代表、昨日大灘會議地へ

【北平特電三十一日發】宋哲元軍の不法越境による日支兩軍衝突事件善後處置に關する日支會議は二月二日熱河省大灘において開催されることに決定、會議は即日中に交渉成立をみる模樣である、日本側代表は杉原○團谷少將、支那側代表は二十九軍三十七師參謀長張樾亭少將、隨員は沽源縣々長、鄭楨垣察哈爾省政府課長張祖徳にして右代表は卅一日午前七時北平發大灘へ向つた、かくて北支は右の如く善後處置に對する交渉成立見透しつき平和來を期待し漸く安堵の形である、大灘會議においてはこの程事件を再び繰返さゞるやうこれがための適當の處置が講ぜられる模樣である

國債收支現狀から公債增發危險
民政、小川氏の質問

衆議院豫算總會

【東京三十一日發國通】衆議院豫算總會第六日は三十一日午前十時二十分開會

小川鄉太郎氏　軍事費は今後も容易に減じないといふが、それでは財政の不安は益々增加すると思ふ、本豫算には國民經濟力の振興につき何等の施設もみられぬ、豫算編成の精神は何處にあるか

高橋藏相　國民經濟力充實は國民生產力の增加にある、即ち國民の奮闘である、憩じつめると赤字公債が出るか否かといふことになる、豫算編成について は今日の情勢では國防が重要だから自然その方面に重きを置いたが、然しこれがため國民經濟力の充實を妨げることゝはならない却つて政府が仕事をすることにより國民の生產力はより伸暢することになる

小川氏　無闇に公債を出すことは國際收支の現狀から危險のやうに思はれる、藏相は十年度の八億二千六百萬圓以上公債を出しても消化し得ると考へてゐるか

藏相　國民に公債應募力のないのに公債を出せば有害なるインフレを揚るが、國民の公債消化力は恐るゝに足らない、消化力の確信あればこそ豫算を編成したのだ、滿鐵の社債の肩替償還、北鐵買收における滿洲國々債の內地發行については既に相當の準備をしてゐるから大して爲替に影響しないと思ふ

小川氏　藏相は滿洲國は爲替關係では外國だといはれるが、陸相は滿洲事件費が十一年度も減らないと云はれてゐるから爲替關係は惡くなるであらうし、之に附隨して公債消化力は減じること思ふ

藏相　陸相が滿洲事件費は將來減じないといふのは軍部の話であり、未だ何も政府全體の話になつてゐない、勿論我國の使命のためには何處迄も力強く進まればならぬが國際問のことは力を用ひずしてやる事が多い點も考へればならぬ

小川氏　最近國民の郵便貯金と銀行預金の增加率は六億となつてゐるが、公債消化力もこの增加額が基礎となるのではないか

藏相　貯金預金の增加額を以て公債消化の目安とするわけには行かない

小川氏　公債消化力が限度を超えた時には國防費も減額するか

藏相　軍部大臣は所管大臣として國防を考へると共に國務大臣として大藏大臣同樣の氣持を持たるゝに違ひない、陸相の立場としては國防上必要なものはその財源を公債によるも增税によるも財政當局に一任する、財政上公債も增税も出來ぬ時になつて國防上缺陷を來した際どうするかは今日いふべき限りではない

小川氏　一、經濟力の充實を考へれば廣義の國防充實は計られまい

（藏相）　國防上のため公債を增發すれば延いて物價騰貴し國防費は益々膨脹しないか

林陸相　一、同感である
一、時期方法を考へ財政と國防の調節を計らねばならぬ

小川氏　十年度豫算は國防に偏重してゐる、明年以降もさうなるのかと思ひ質問したのだが政府

國策審議會の機構
審議の範圍明確となる

【東京三十一日發國通】現內閣が擧國一致の實を擧げ國策の根本方針を確立するため設置することゝなつた國策審議會の設置の精神、組織審議すべき範圍については三十日の衆議院豫算委員會における民政黨の池田秀雄氏の質問に對する岡田首相、林陸相、大角海相、廣田外相、吉田書記官長の答辯に依つて左の如く明確にされた

▲組織　諮問機關と調査局の兩面より成り、諮問機關たる內閣審議會は岡田首相自ら會長となり委員は擧國一致の實を擧げるに足る人材とし、大臣は委員とせず自由に出席して意見を開陳せしむ、調査局は內閣總理大臣の指揮命令によつて調査する

▲設置の精神　內閣審議會の設置によつて內閣の補强工作とするやうな一點の私心もない純然たる國策の根本方針確立のため設くるものである

▲審議會で審議すべき範圍　國策の大系は軍事（統帥權に關するものを除く）財政農村各方面に亘り一省のみで纏まることの出來ないものは全部審議し政府の方針を決定する、又外交問題については折衝の機密に關する問題は別とし、外交の根本方針も審議會において決定する

即ち從來一部に傳へられてゐた國防問題の審議は軍部が反對であり外交問題の審議が外務省が反對であるとの疑惑は陸、海、外の三相の答辯で一掃された譯である

納骨祠に參拜の後在旅各機關を巡視
☆……昨日の南軍司令官

旅大初巡視の南關東軍司令官は三十日夜大連に一泊し三十一日午前八時三十分、西尾參謀長以下各幕僚、藤原秘書課長並に大連まで出迎への田邊警察部長その他を隨へ旅館星乃家を出發、自動車にて快晴の旅大道路を經て旅順に入り同九時三十分白玉山に到り

納骨祠に　參拜、玉串を奉奠して故勇士の英靈に默禱し、田中儀行社理事より一場の說明を聽取した後、旅順要塞司令官々邸に到り駐屯部隊將校並に將校相當官の伺候をうけ終つて旅順要塞司令部旅順重砲兵大隊等を巡視閱兵し續いて旅順無電教習所、旅順衞戍病院等を巡視し同十一時四十五分旅順東長官々邸に入り濱田要港部司令官の訪問を受け中食の後在旅各部隊長に對し一場の訓示を與へ

午後二時**關東州廳**に到りこの日着任した竹下新關東州廳長官の挨拶を受け、更に在旅各部局長の伺候をうけたが、これより先各軍隊、在鄕軍人團等は重砲兵大隊前に、また在旅學校生徒、兒童等は滿電出張所前より昭和園前に堵列して出迎へた處、南司令官はいづれも自動車より降り徒步にて擧手の禮を以て答へた

藤井前藏相逝く

【東京三十一日發國通】前大藏大臣藤井眞信氏は腋氣腫にて藏相の職を辭めると共に慶應病院に入院中のところ、昨年押迫つて駒込の自邸に引取り療養中病勢漸次惡化し三十日再び慶應病院に入院したが、遂に今朝五時永眠遺骸は私邸に運ばれた、享年五十一、訃に接するや岡田首相は早朝七時眞先きに驅けつけ其他津島次官を始め舊友知己弔問客は駒込の私邸に押寄せ非常な混雜を呈してゐる

滿洲國財政部弔電

【新京電話】藤井前藏相は腋氣療養中の所三十一日午前五時遂に逝去した旨三十一日朝財政部に入電があつた、同部では星野總務司長以下一同鄭重な弔電を發し哀悼の意を表した、右につき財政部當局は語る

海に惜しい人を亡くした、日本財界の爲ばかりでなく日滿經濟提携益々密接ならんとするの時同氏の如き人材を失ふことは惜しみても餘りあるものだ、藏相となられたことが死期を早めたといつてよいだらう

聯盟武器委員會

【ジユネーヴ三十日發國通】聯盟武器製造取引委員會は二月十四日より當地において開催すべく左の如く發表した

一、武器製造取引取締に關する條約文案作成
一、米國提案の審査
右二件に關し議事を再開す

滿洲國の警察機關充實

【新京三十日發國通】滿洲國地方警察行政機構の內容充實は治安の確保上緊急事に屬し民政部でも追加豫算を以つて之が陣容整備に當つてゐたが、康德元年度までにおける日本人警察官の採用は左の如く九百五十名であつて、之で全滿各縣に五、六名づゝ配置され、滿人警察官と相俟つて治安網が强化される譯である

警正二十二名、警佐百三十二名、巡官七十二名、警長八十四名以上の他現職警察官憲兵から招聘せる警士五百四十名（主として在鄕軍人より採用）計九百五十名

康德元年度第二回採用日本人警士は舊臘十二月十六、七の兩日新京奉天で試驗を行つたが、應募六百八十名中第一次銓衡にパスした者九十二名中五十三名を採用するに決定した、入校式は二月五日正午新京城內中央警察學校にて擧行の豫定である

多難な爆彈動議措置
政府、政友共に內部意見對立
閣內の硬論漸く有力

【東京特電三十一日發】豫算總會の質問戰も綱紀問題追擊戰を殘し大體峠を越さんとし、解散、非解散の分岐點をなす爆彈動議の後始末如何が政界各方面の注目を惹くにいたつた、政府、政友會それぞれ現狀はまさに嵐の前の靜けさであり政界は不氣味の沈默である、即ち政友會內部が强硬、自重、軟派に分れそれぞれ黨の大勢を有利に導くべく運動を開始してゐるに對し、政府部內にも意見對立の狀態を示してゐることは本問題の前途多難を思はせる、即ち高橋、町田兩相の强硬論が漸次閣內にも反影し、小原、林兩相もこれを支持すると傳へられ、一方政友會系閣僚は舊政友系と連絡をとり

妥協案の　發見に努力してゐる、この間にあつて岡田首相は來るべき軍縮本會議及び對聯盟關係等を考慮し飽まで十年度豫算の圓滿成立を期待してゐるので果して如何なる裁斷を下すかは注目の的となつてゐる

裏面工作　に力を注ぎ表面は睨み合ひのまゝ對峙を續けてをり、その成行如何は政界に一脈動を動かさしむべき危機を胚胎して

わが香港貿易
遂に英國を凌ぐ

【東京三十一日發國通】昨年度の香港貿易は輸出入總額三千萬磅にして、一九三三年の三千三百萬磅に比較し二割二分の減少であり、近年における香港貿易の最も不良な狀態といはれてゐるが、それよりも更に注目すべきは開港以來輸入額上第一位を占めてゐた英國が昨年度において俄然第二位に降り、日本が第一位を占めたことであり、一九三三年までは日本の輸入額は英國の約半分にしか達してゐなかつたものが、三四年度においては急に英國に追つついたばかりでなく僅か二厘方ではあるが英國の上位に進んだ

重要航空國策に粥を啜つても努めよ
田中館博士力說す

貴族院本會議

【東京三十一日發國通】三十一日の貴族院本會議は午前十時三十一分開會、國務大臣の演說に對する質疑を續行し、水野甚次郎氏（交友）航空機關充實に關する質問あつて後

田中館愛橘氏（無所屬）今日の航空機關發達の現狀に鑑み、政府はその研究機關の現設備に滿足してゐるか又之を如何に整理充實する方法を有するか、又海軍は萬一建艦競爭起らば國民は粥をすゝつてもその對策を講ぜればならぬといはれ、私は誠に感銘した、航空機製作は今日無制限競爭の狀態である、今重要航空國策については誠に國民が粥をすゝつても努力せねばならぬ

大角海相　田中館博士の御說には全く同感である、帝國海軍の研究機關は寧ろ實驗機關と呼ぶ方が相應しく、實際に役立つ研究を行つてゐる、將來は益々之が充實に努める考へである

松田文相　基礎的研究については東京帝大內にある航空研究所で行つてゐる

田中館博士も航空機の規格統一及び航空教育に關し再質問し松田、大角兩相から簡單に答辯を爲し次ぎに

大谷尊由氏（研）新に我國の海外市場として登場した中南米の市場に對して外相は如何なる對策を有するか、最近問題となれるポルトガルの對日通商條約廢棄說の如きも中南米市場に多大の影響を與へるが、以上の對策如何、拓務省は南米移民を奬勵してゐるが移住者に對し金融機關の設けすらないのは甚だ遺憾である

廣田外相　中南米市場には外務省も大いに注意し、昨年商務官を派して實地調査せしめたので充分對策を講ずる考へである通商條約廢棄は遺憾であるが對日反感のみではない、先方としては片貿易をなして貰ひたいといふ尤もな理由にも依るものだから外務省も研究を重ねてゐる移民に對する金融機關その他の施設についても充分研究する

と答へ之にて貴族院における國務大臣の演說に對する質疑を終了し午前十一時四十六分散會

滿洲國幣制俄に改正の必要なし
高橋藏相質問に答ふ

一時三十五分再開

池田秀雄氏（民政）日滿通商關係から見ても金流通が年々銀を壓倒して增大しつゝある實狀から見ても亦金融を圓滑にし產業開發の上からも滿洲國は金本位とすべきである、今すぐは出來ないとしても金本位に向つて進むことが滿洲國の經濟的原則の第一步であると考へるが如何

高橋藏相　今後の滿洲貨幣制度をどうするかといふことは意見を述べても役に立たない、しかし今日の滿洲は金、銀の正貨準備を持つてゐるから眞の銀本位制であるが、我國の貨幣制度は金本位であつても兌換が現在停止されてゐるから眞の金本位ではない、その點から觀れば滿洲國の貨幣は信用がある、滿洲に於て鮮銀の金劵が增加してゐるのは日本人が使用するからで滿洲人間に多く流通してゐるとはいへない、又滿洲の物產が下落してゐるといふのは貨幣制度が原因ではない、將來滿洲國の貨幣をどうするかといふのは世界の貨幣制度の趨勢と同樣、斷定出來ない、日滿貿易關係が旺盛になるといつて之を滿洲幣制の決定要件とすることは出來ぬ滿洲國幣制は要するに支那のそれを注視し居らねばならぬ、從つて滿洲國幣制は俄かに改正する必要はないと思ふ

列强は滿洲國を承認せよ
モナ女史强調

【東京三十一日發國通】日本フオード會社のデイビツド・テート氏夫人モナ女史（ミ）は隱れたる日本研究家であり、モナ・ガルドナのペンネームで日本紹介の麗筆を揮つてゐるが、この度母國アメリカの滿洲國不承認が認識不足なることを指摘し、アメリカ始め列强は一日も早く滿洲國を承認しその經濟的恩典に浴すべしとペンを持つて起つことゝなつた、夫人は日本の臺灣開發の成功より視ても滿洲が將來必ず世界の寶庫となると思ふと述べてゐる

藤川課長赴任

簡易保險局第六徵收課長に轉任の前關東遞信局監督課長藤川洋氏は在任四年六ケ月の滿洲に名殘を惜みながら家族同伴、關係者多數の見送りを受けて三十一日出帆うすりい丸で赴任した、因に藤川氏は船中より本社宛左の如く打電した在滿中の御厚意を謝す、貴紙を通じて在滿各位によろしく御傳へを乞ふ

西山司長辭任

【新京電話】滿洲國文敎部總務司長西山政猪氏は病氣の理由により辭表を提出し二十八日鄕里高知に歸つた

扶桑丸船客

【門司特電三十一日發】二日大連入港豫定の扶桑丸の主なる船客諸氏
由九運輸事務脇山虎之助、滿洲炭鑛會社鏡米次郎、砲兵大尉吉田修一、鹽塚善孝、增直次

人事

▲秋田豐作氏（鐵路總局機務處運轉課長）三十一日午前九時發あじあにて新京へ
▲森景樹氏（鞍山地方事務所長）三十一日正午發はとにて歸鞍
▲菊田直次氏（大連鐵道事務所庶務長）三十一日午後〇時八分着列車にて歸連
▲黑田啓氏（大亞細亞獨立協會顧問）三十一日入港あめりか丸で來連
▲大森玉木氏（東京辯護士）同上
▲和光米房氏（同）同上
▲竹下豐次氏（關東州廳長官）同上
▲江田貫一郎氏（步兵中尉）同上
▲兒島正範氏（憲兵少佐）關東憲兵隊本部附となり同上
▲石川泰知氏（航空兵中尉）同上
▲佐々木節郎氏（洋畫家）同上
▲森藤覺太郎氏（松本組常務）同上
▲道田貞治氏（遞信省技師）同上
▲松前重義氏（同）同上
▲播磨清氏（關東州廳文書課長）同上
▲藤川洋氏（簡易保險局第六徵收課長）同日うすりい丸で離連上內地へ
▲古澤丈作氏（錢鈔信託專務）同
▲首藤定氏（五品代行理事）同上
▲常深隆二氏（恒裕錢莊店主）同上

蛇舌

名將の名言は〝滿蒙〟に〝橋梁〟を架した。

◇

滿洲國橋梁說、これこそ日滿支に蟠まる諸懸案解決の有力なる示唆であらう。

◇

この橋渡るべし、滿蒙は跳越すべし、と支那側に勸む。

◇

但し、相手の支那側はまだ眼覺めて居ない。

◇

排日の夢を見續けつゝこの橋が渡れるかどうか。

◇

此方は飽くまでも龐喝物で監視する必要があらう。

社説

東洋の平和は東洋で

南大使が在奉外國記者團に對して語つた中に「世界平和の大理想に到達せんが爲めには、歐洲に於ては歐洲の平和を謀り、米大陸においては米大陸の平和を謀り、東洋においては東洋の平和を謀り、然る後各平和團體の融合を謀るを最も捷徑と爲す」との語がある。此事は從來も多くの人々よりて唱へられないではないが、今日我全權大使が諸外國記者に對する意見として開陳したのは注意すべきである。

◇

これは三十日午前の事だが、丁度同じ卅日のロンドンにおけるデーリーメール紙の社説に、似たやうな事があるのは興味深い。それは日本が支那と新しい交渉を開くと、英米共同して之れを阻止せんとするやうな運動が起るであらうが、左樣な事はよくない。英國政府は斯樣な說に耳を傾けてはいけないといふのだ。シンガポール以東の事は英國としては左程問題でないといふのであつて、つまり極東の平和問題なら日本と支那に委任しておけといふ意味と取られる。此新聞は去る二十五日の社說でも東亞は日本の勢力範圍たることを率直に承認せよと論じてゐる。同じくロンドンのモーニングポスト紙の社説にも、既に事實になつてゐる事を、支那が日本と爭ふはその利益でないとも說いてゐる。米國にも此種の意見があつて、外交政策協會の研究部長レイモンド・ビューエル博士の研究報告書の中には「太平洋の平和は米國が海軍の侵略主義を排し、その海軍力を領土防衛の原則の上に置くことによりて得られる」と陳べてゐる。これは畢竟太平洋の平和維持までを米國が心配する必要はないとの意味である。

◇

東洋にありてその平和を維持するに足る實力を具有するものは即ち日本であるから、東亞は日本に任ぜよといふ此種の議論は、畢竟、東洋は東洋自身で平和を謀るべしといふ議論になる。即ち南大使の語つた所と同意味であるのだ。我國が國際聯盟から脫退したのも、矢張り東洋の事は東洋で決すべしといふ我國主張の理論に、聯盟主張の理論が反對の動向を取つたからだ。當時我國の考へ方を歐米人の理解するもの少なかつたのを思へば、今日歐米でも此種の說を吐露する者あるに至つたのは以つて時勢の變を見るに足る。此際南大將の同樣な言明は外國記者にも首肯する所となるべく、この空氣は漸次歐米にて廣まることゝ思はれる。東洋人としてはこの理論を歐米に徹底せしむべく努力を要する。

國防婦人會支部創立を祝す

大日本國防婦人會大連支部が創立さるゝことになつて、その發會式が二月一日埠頭待合所にて擧行される。設立委員會の活動によつて入會者甚だ多く、五千名の豫定を超えて七千名にも達したといふ。當日は南大將の臨席もあり、その壯觀期待される。思ふに今日非常時局といはるゝのは主として國防に關するものであるが、國防には國民總動員を必要となし、軍隊と武器だけが國防の内容でないはいふまでもない。科學、經濟其他の業務に從事する一般國民の總動員によりて國防の意味が充實する。更にそれ等の表面的活動に關係薄く、しかも裏面に重要地位を占むる婦人を加へることによつて總動員の意義が始めて完成する。國防婦人會の成立ある所以は此處にある。しかも總動員は形のみによつて、又は數のみによつて、效果を擧げ得可きものでもない。總動員の效果を高くするは主としてその精神力の發揚にある。吾人は今次の大連支部發會式の盛觀を

排日排貨の根絶 即時達成は困難
蔣氏、有吉公使に述ぶ

【南京特電卅日發】有吉公使と蔣介石氏との會談は卅日午前十時から約一時間半にわたつて行はれたが黃郛氏も同席した、蔣氏は前日鈴木中將との會見に於いて述べた如く日支提携によつて東洋平和の確立を期することは全く同感であり排日排貨の如きも之を根絕したい意圖であるが即時に其の目的を達することは困難であるから時日を以てし兩國互讓の精神で處したならば兩國の和親は實現し得るものと信ずる

と述べ黃郛氏亦同じく兩國は好轉し得る機會に到達し……

と說き之に對して有吉公使は我對支方針は外務も陸軍も全く同一であつて何の差違はない支那の統一と日支兩國の融和が東洋平和の基礎であると信ずるが此の障害をなす排日運動取締に對し誠實を披瀝するとともに諸懸案の解決に向つて努力されんことを望む、尤も近來支那一般に對日態度好轉しつゝあることは悅ぶべきも尙ほ政府に於て一段の努力を望む

と答へた

取締勵行を誓ふ
會見は大體好結果
有吉公使は語る

【南京特電三十日發】蔣介石氏との會見後、有吉公使は語る

蔣氏は頗る元氣に見受けた、議會における廣田外相の演說に對……にすると誓つてゐた、黃郛氏はチチハル問題に就いて之れは地方的事項として速に解決したいと希望したから自分は同感であると答へた、要するに此の會見……

冷靜に動向を監視
親日轉向を信ずることは尙早
陸軍首腦部の見解

【東京特電三十日發】二十九日の蔣介石、鈴木中將の會見は日支關係打開に重要意義を持つものとして各方面より注視せられて陸軍首腦部は大體次の如き……下してゐる

南京政府が財政問題、西南共匪問題で窮地に立ち歐米の支援助も期待し得られぬ……立至つた當然の結論として政策再檢討と云ふことにものだらうが國民黨の……内政策上から見て急轉向で出來れば日本を利用しいふ肚から日本の對支最……警たる陸軍の態度に探り……た程度で眞に支那が目覺……のとは解し難い、鈴木中將の提議せる排日貨並に排日敎育の根絕について何等意見を開陳して……

共産軍討伐に 蔣氏愈よ專念

上海日支財界人
關係正常化で屢々會合

……乘じ、上海の日支實業界、金融界兩方面の要人間に日支兩國官邊筋……々會合し意見の交換をなして居るが、支那側は未だ表面上直に對支……

接收後の北鐵
各線名稱變更と組織
滿洲國交通部が準備に多忙

北鐵所有地 移動拒絶
南京政府ソ聯に

人の和によつて事務を遂行
竹下新州長官語る

英米の干涉 無用を力說
英紙の社說

【ロンドン卅日發電通】三十日のデーリーメール紙は日本の對支……

海林・阜民兩公司 木材紛爭解決す
森島總領事の調停で

ソ聯燃料不足

ソ聯陸軍兵力 九十四萬に達す

中國銀行奉天 分行好成績

三年計畫で 營業海線改修

尙書府大臣 袁金鎧氏に内定

ク氏逝去に弔詞

對滿投資統制論議（1）
今日迄の投資狀態
議會における 岸田氏の質問

一月二十六日衆議院本會議において政友會代議士岸田正記氏は過般閣議にて高橋藏相が表明した對滿投資並に滿洲における軍事費に關する警告の内容等に關し質問をなした、その要點並びに高橋藏相の答辯要旨は左の如くである（速記錄から）

大藏大臣は滿洲事變費、その他政府財政の負擔となる滿洲國に支拂さるゝ事變費と等しく、對滿投資即ち滿洲に對しての民間投資も、所謂滿洲國は外國であるから矢張國際收支の上に影響を及ぼし、爲替相場、日本の金融界、公債發行、是等の點に對して色々の影響を及ぼす點があるからして、これに對しても將來關係當局は一應大藏當局の諒解を得た上で、資金移動をなさしめるやうに致し、對滿投資に對しては相當の統制を加ふる必要があると御提言に相成つたかのやうに承はつてゐるのでありますが、是れ果して事實であるとすれば、由々しき問題であり如何にこの問題に對して滿洲方面に大きな衝動を與へてゐるかは、茲に申上げるまでもない、私共はこの點につきましては、單に日本の金融、日本の財政是等の見地のみよりして、この對滿投資を律すべきではないと信じてゐる、この大藏大臣の御提言、これは寧ろ私共は反對の結果を來すものであり滿洲國に取つては、また日滿經濟「ブロック」の具現上、非常に憂ふべき影響ある御提言であると信じてゐる

▽……△

先づ對滿投資の上に今後統制を加へ、隨つて以て制限的の加味せらるることは、第一、兎に角今日まで發展し、進展しつゝある滿洲の資源開發、產業開發に對して非常な暗影を投じ、之を阻止するものであると、私は信じます。滿洲國の今日の資源開發の實情を見まするに日本の滿洲に對する投資の實績につきましては、茲に多くを申上げる時間を有しませぬ、唯今日の事情を極く簡單に觀察致しますると、昭和七年の三月一日滿洲新國家の輝かしき誕生以來、その事實の基礎において國民が大きな期待を持つての、この滿洲に對しての日本の發展、資源の開發といふことについての、この大きなる期待が實現出來、裏切られなかつたであらうか、私は遺憾ながらこれに對してはこの最初の期待擬制な……のがあつたといふことを申上げるのであります、即ちこれについては色々の事情もございましたけれども、一言にしてこれを申すれば……

株式市況
後場市況

市場電報

各地の景氣報告書

滿支在住邦人の増加 一年に十四萬人

中内地人は七萬人増

【錦州】關東州を除く滿洲國ならびに中華民國に進出する邦人は年々増加の傾向にあり外務省の調査に依れば

昭和九年九月末現在で内地人三十萬一千五百五人、朝鮮人七十三萬五百三十七人、臺灣人一萬三千百四十八人、合計百四萬五千百九十人であるが之れを

昭和八年九月末現在の内地人二十三萬六千四百六十三人、朝鮮人六十六萬一千八百六十四人、臺灣人一萬一千七百六十八人、合計九十一萬八十七人

に比較する時は内地人六萬五千四十二人、朝鮮人六萬八千六百七十三人、臺灣人一千三百八十八人、合計十三萬五千百三名の増加である、この内譯は

滿洲國内に在留する者内地人二十四萬五千四百三十四人、朝鮮人七十二萬四千二百八十二人、臺灣人百三十四人、計九十六萬九千八百五十人で中華民國に在留する者は内地人五萬六千七十一人、朝鮮人六千二百五十五人、臺灣人一萬三千十四人、計七萬五千三百四十人居り前年同期に比し滿洲國に在留する者は十三萬一千九十八人、中華民國に在留する者は四千五人の各増加となつてゐる

滿洲國ならびに中華民國主要都市における在留邦人は大體左の通りである

▲滿洲國主要都市の在留邦人　奉天六八、〇二九、新京四一、一一九、圖們二七、八四七、安東二六、一四五、哈爾濱二〇、二八四、撫順一八、六五〇（炭礦を含ます）鞍山一三、九五四、開原六、六三四、百草溝六、〇二五、四平街五、七九五、齊々哈爾五、〇八九、營口五、〇二九、鐵嶺四、九二三、蘇家屯三、六〇〇、錦州二、五四一、北安鎭一、六九二、承德一、四五三（以下略）

▲中華民國主要都市の在留邦人　上海二八、八〇二、青島一二、三九五、廈門一〇、五六二、天津七、一八六、北平二、二九〇、漢口一、八一五、福州一、七四九、濟南一、七〇六、山海關九三二、芝罘三二八、沙面二八九、南京二四七（以下略）

なほ此の統計以外調査洩れとして綏芬河領事館管内に内地人四千五百七十八人、朝鮮人三萬二千七十六人、計三萬七千二百九十四人と香港に一千五百七十一人の本邦人が居住してゐると

酒は溜息ならず

北滿チチハルにばらまかれた 尨大な黃金の數

【チチハル】三昧とジャズと嬌聲のオーケストラにネオンサインが明滅する北滿の歡樂鄕チチハルの夜は一刻千金だ、よしや縞の財布が空になるとも紅燈の下に綠酒の杯を傾けて脂粉に醉ふ君とのひといきを忘れ得べくもなく、夕べから夜中へ魂の故鄕に押寄せる在留邦人の群、群、群、酒は淚に非ず溜息に非ず、實に尨大な黃金となつて數字の上にあらはれて來た

即ちチチハル領事館の調査によるに昨年中の料理店並にカフエーの賣上成績をみるに料理店は花代五十三萬八百三十九圓九十錢酒肴料四十五萬百八十八圓九十二錢、合計九十八萬一千二十八圓八十錢となり、カフエーは五十九萬八千十八圓二錢此の總計實に百五十萬圓を突破し之を月別にみると料理店では

月	金額
十月	九三・四三八圓六九
十一月	九二・二五七・八一
一月	九一・八九〇・四一
九月	八四・四二五・一〇
十二月	八三・九六六・八八
八月	八一・七八〇・四六
五月	八〇・七六五・七五
四月	八〇・五四八・一四
七月	七六・五三五・〇二
六月	七四・一〇六・五一
二月	六七・〇二二・九一
三月	六四・二九一・一四

となり、ボーナス景氣の十二月が豫想外に惡く、矢張り秋の夜ながをシンミリ四疊半で過ごすのか十一月が先陣競ひた形じてゐる、カフエでは

月	金額
十二月	五八・四二二圓〇二
八月	五二・二九〇・三五
四月	五二・二八一・四五
七月	五一・三七八・六七
九月	五〇・一七二・二〇
十一月	四九・七九三・六六
五月	四九・六六二・二九
六月	四九・〇八〇・二八
十月	四八・一五八・八一
一月	四六・〇七四・〇四
三月	四五・九六〇・四九
二月	四四・七四三・七六

といふ順で流石に若い俸給生活者の年末賞與が流れ込むことをうなづかせてゐるが、どちらにしても浮ばれぬのは二、三の二ケ月で、正月の飲み過ぎに祟られてゐるのであらう

何と卅萬圓

視察團が落した金

【チチハル】滿洲建國後躍進北滿の姿に接せんと押寄せて來る視察團は春から秋への旅行シーズンにかけて夥しき數に上り、之等の多くはチチハルに歩を止めるが、昨年中に落した金はどの位あるか、チチハル領事館警察署が調査した旅館業者の賣上成績によると二十九萬三千百七十七圓七十三錢に達し、月別にみれば次の如くで蒙古路は若草萠ゆる初春が斷然多く十二月から三月までの嚴寒期は流石に冬枯れを呈してゐる

月	金額
五月	二九、〇三六・九二
四月	二七、七八七・八五
六月	二七、二七一・八三
十月	二七、一二六・五〇
七月	二五、六八二・四五
八月	二五、四二二・八三
十一月	二五、〇四一・三一
九月	二五、〇三八・七三
十二月	二三、七三一・〇五
三月	二〇、七二〇・六〇
一月	一八、五七五・八五
二月	一七、七四一・八一

藝酌婦女給數

【チチハル】歡樂鄕チチハルの夜に咲く花なチチハル領事館警察署で最近調べたところザツと次の通りである

△藝妓一二四△酌婦六九△舞妓七△女給二四六△女中二五△仲居四九

官鹽の搬出で賑ふ

【營口】滿洲國官鹽一萬五千石は察記事那察五氏の運搬請負にて目下の凍結を利用し支那馬車にて復州陰涼方面より盛んに營口店驛に搬入され毎日十餘貨車宛奧地に向け發送されてゐるが營正前にこれが搬入を終るべく昨今毎日數百臺の牛馬車が縱列をなして營口店驛構内に押し寄せ來る光景は何とも壯觀である（寫眞は構内に押寄せつゝある牛馬車）

鏡泊學園に ブラスバンド

林氏の一行現地へ

【吉林】滿蒙開發の聲高らかに今朗かな開墾行進曲を續けて居る若き青年鏡泊學園生の堅き決意を勵まし日常の空虚な氣分を慰安する爲兼て昨年末頃より計畫中であつた林靜夫氏を指揮者とする鏡泊學園のブラスバンドは愈々一行十七名をもつて組織なり二十六日午前十時吉林發列車にて敦化に向つた、一行は敦化より飛行機にて學園に向ふ豫定で此の一行の到着に依り久しく淋しく暮れて居た同學園に春陽の氣分が漲り前人未踏の東部吉林密林地帶に曲の調べ朗かにひゞき渡るも旬日の近きに迫つた

錦州城を中心とし 三方へ扇形に擴大

大錦州の都市計畫

【錦州】遼西、熱河の經濟都市として重きをなして來た錦州は舊臘省公署の設置により更に政治の中心地として價値づけられ戸口の激増と相俟つて市中ますく活況を呈し今やグレート錦州目指して躍進しつゝあるが、この驚異的發展による都市計畫もまた焦眉の急とされ公署土木課都市計畫測量部は昨今の嚴寒にも拘らず汗みどろになつて全員を督勵し實地につき計畫測量中である

大體錦州の都市面積は東百股河より西山嶺子まで十キロ、南小淩河より北白吉戸まで七・五キロの間、即ち現在の錦州城を中心とし東、北、西の三方へ扇形に擴がるもので此の三月迄に測量を完了し六月まで計畫を樹てる事になつてゐるが第一期の計畫は向ふ三ケ年の繼續事業で豫算二百萬圓、これに依り土地家屋を買收し一面道路の開鑿、下水工事等を行ふもので道路は普通幅員十八米、車道、歩道の二道とし車道はタールマカダム式歩道には街路樹を植栽して多分にモダン味を加へ下水は小淩河に流下させる仕組みである

なほ測量は目下省公署土木課で行つてゐるとはいへ實際の計畫は縣公署において行ふものでこの計畫中には將來における上水道施設や電車敷設等も充分に考慮される事になつてゐると

やがて國鐵各驛で 日本語の電報受付

鐵路學院の意氣込み

【奉天】鐵路總局が國鐵沿線各驛に勤務してゐる四萬の從業員に對し鐵道の技術、協力一致の精神を涵養のため鐵路學院を經營し從業員一千名づゝを交代せしめ短期講習を行はしめてゐるが、國鐵も僅に四千キロを突破し更に北鐵の讓渡問題も解決し近く調印の運びとなつてゐる時、從業員の專門的知識養成の

緊急　に迫られ今回これが養成のため積極的に力を注ぐこととなり副學院長小林鐵太郎氏を招聘着任したが同氏は語る

國鐵從業員四萬人中八割までも專門の教育を受けてゐない有樣で鐵道の一元化を圖るにしても種々支障が伴ふのでどうしても職業陣の完璧を期する必要がある、そこでこの鐵路學院も極めて重大責任が負はされてゐる譯で、その目的遂行に邁進する積りである、從來各路局とも夫々別個のやうに考へてゐた關係上その精神も異にしてゐたが、この精神を統一し、どこまでも

國鐵　のために身をさゝげるといふ協力一致犧牲的精神即ち「鐵路總局の精神」教化、善導するのは却々容易なことではないが又どうしてもこれが徹底に努力せなければならぬ、從來の例によると事務系統のものは比較的傲慢で從業員は卑しいものゝやうに考へ勤勞精神を缺いてゐる傾向があるが、この尊い精神を教化するため教員自ら陣頭に立ち指導してゐる、そこで講習生の方でもこの眞意を了解し懸命の努力を捧げてゐることは非常に喜ばしいことで殊に二十歳以上のものが小學生と同樣に勉強してゐる

有樣　は實に淚ぐましい程で中には小學校を卒業したばかりの少年が日本語も知らないのに僅か四ケ月の講習を受けて日本語も流暢に話せば又電信も一分間に四十字も發信するといふ學術の進歩振りでこれで進めば國鐵沿線各驛において片假名の日本文の電報を受付けるやうになるのも近い將來にあらうと期待し努力してゐる

雄羅隧道貫通祝賀

官民、關係者多數參集して 廿八日羅津で擧式

【羅津】既報の通り雄羅隧道貫通祝賀式は一月二十八日羅津滿鐵事務所前の機械工場跡において盛大に擧行された

この日は稀に見る暖かい好天氣で萬飾した式場の正面には大國旗が交叉され來賓としては滿鐵建設局長（代理山崎庶務課長）北鮮管理局長、咸鏡北道知事（代理下津土木課長）雄基羅津在住官民、土建協會員、滿鐵社員約三百名の多數に上り式は午後一時全員着席、竹中西松組主任代理の開會の辭ありて一同敬禮國歌を合唱し主催者（西松組、鐵道工業）の式辭を鐵工の北村勝藏氏代讀、起業者の祝辭として鐵道建設局長並羅津建設事務所長朗讀され治崎線路長の詳細なる工事經過報告あり來賓祝辭り西松組渡邊代祐外二七名鐵道工業篠原常太郎外二五名に對し工事進捗上の功勞者として篠原所長より表彰狀を授與され篠原所長の發聲で萬歲を一同三唱し午後二時四十分閉式した

引續き同式場で祝賀宴を開き雄基並羅津の紅裙總動員で酒席に花をへモーニングの來賓がステーヂに立つておどり出すと謂ふ華々しさで午後四時三十分一同解散した

滿洲國水兵が 邦人二名を毆打

被害者何れも視察官

【ハルピン特電三十日發】滿洲事變以來國際都市ハルピンにおける滿人軍警の暴行事件が後を絕ち各國人は齊しく王道政治を謳歌してゐるが事變後の緊張した氣分が漸らぐと共に又復滿人軍警の傍若無人さが隨所に發揮され二十二日には滿人警官の市營バス婦人車掌毆打事件二十六日には同じく滿警のリスアニヤ人ユスコウに對する不法監禁事件等些細の原因又は全く誤解に基いて白晝公衆の面前で暴行を働き市民怨嗟の的となつてゐたが二十八、九兩日には滿洲國水兵の邦人毆打事件を惹き起した、即ち二十八日午後八時半頃區新城大街電營バスから下車せんとした視察官門田某に對し一滿人水兵が些細のことから毆打重傷を負はせ二十九日には午後三時頃地段街において、バスから下車せんとしたこれも市營バス視察官門田某を運轉手警人マスロフが無賃乘車を見誤り口論中傍らに居た滿洲國水兵許廷芳外二名が右運轉手と協力門田の頭部顏面等を滅茶々々に毆打し

苛雜捐廢止されず 省政府への反感募る

"窮人會"を組織し反抗運動を始む

非戰區内農民

【錦州】南京政府財政部では國内における農村の疲弊せる實情に鑑みこれが方便として昨年八月全國的に苛雜捐の廢止令を發布したが各省當局ではまだこれを實施せざる關係上各地において官民間の衝突を續出してゐる狀態である、就中非戰區内一般民衆は日支事變當時の戰禍ならびに本年の大水害等により疲弊はその極度に達し同地方農民の省政府に對する反感は日と共に激化せる狀況で蘇雜振撫境侯家營村地方策動分子は苛雜捐の免納運動に藉口し過般窮人會なるものを組織したところ一般農民はこれに共鳴し現在に於ては三河縣、寶坻縣、香河縣等にその會員既に約三千名を獲得し相當結束しあり同會の急進分子は共產系の者にして背後には平津方面の有力なる思想團體ありて將來華北全般に亘りこれを普及すべくますくその勢力扶植に努めてゐる

國防婦人會 錦州に支部

【錦州】過般新京に設立された大日本國防婦人會滿洲聯合會本部は滿洲全國の各都市に分會、省公署所在地には分會および支部を設置すべく理想の實現化に努めつゝあるがわが錦州に於ては後藤領事、濱口民會長の肝煎りで錦州日本婦人會および錦州日本女子青年團を主體としそれに會員たらざる一般婦人も加へ約三百名を目標として同婦人會分會並に支部を設置すべく協議中である、大體に於て順調に進捗中であるから今の處では二月十一日紀元節の佳辰をトし公會堂で盛大な發會式を擧行の豫定である

舊正を控へて 滿商の倒產續出

當局救濟案を考究

【吉林】打續く不況に更に今次の農村窮乏の餘波を受け其の打撃の尤も大きい中心圈内として今瀕死の狀態にある吉林省城の滿商は舊正年關の切迫と共に益々經濟の窮迫を告げ續々倒產者の激増を見て其の慘狀想像に餘りあり此の儘推移に任ずるならば重大結果を惹起する虞あるので吉林省當局及び吉林市當局では之が不安を一掃し王道國家の實を示すべく目下首腦者相寄り種々具體案研究中で近く何等かの良策を決定する模樣である

黨務指導委員會を組織

河北省黨部が

【錦州】河北省黨部は今回北平省黨部において民國二十四年第一次執監委員會議を開催し戰區十九縣黨務指導委員會組織を決議し河北省黨部内に附設する事にしたがその顏觸れ及び目的は左の通りである

▲指導委員　許孝炎、安浦臣、莊嘉岩、王向巽、馬贊長

▲□□方針　（一）豫備黨員の募集（二）工人農民團體の組織（三）開灤炭礦工人を吸收、武裝組織を爲す（四）戰區反動分子の肅清（五）民團を指導し其の中堅分子の吸收（六）行政一切の協助

なほ北平軍事分會でも戰區反動分子の背景調査のため左の五名を派し唐山に駐屯せしめる事にしたと　宋朝賓、陳大鋃、江漢、愧中武計書明

學窓を巢立つ…… 中・女學生の群

明朗・前途への打診

【旅順】樂しき學窓を四年又は五年＝風光明媚と一木一草教材ならざるはなき聖地旅順の中學校＝高等女學校の庭に育まれて來た男女生徒も愈々近く家庭へ、實業へ將又高級の學校へ

巢立つ　事となつた、若人の胸には今や遙きあこがれと思ひ出深き感慨とで一つぱいだ、三十日前途の希望燃えるが如き若人の胸を打診して見ると多種多樣であるが、流石女學校だけは家庭に入る者が多い、即ち第一に旅順中學校における本年度卒業生は合計八十三名にて右の内家事に從事する者又は未定の者は十名を算し、更に高級學校へ入學志望の者は左の如くである

▲旅順工大二五名▲大連工專十名▲高等學校十七名▲高商十三名▲ハルピン學院三名▲高等工業五名

なほ又旅順高等女學校卒業生豫定總數は一五二名でその内譯は

▲四年生一一四名▲五年生九名▲補習科甲部一一名▲同乙部一八名

右の内高級學校入學

志望者　を見ると四年生卒業者から補習科甲部へ十五名、同乙部へ十二名、五學年へ二名、大連双葉保姆學院へ二名、五學年へ進級志望者八名の他就職希望者が約二〇名その他戸板女子專門、自由學院、鹿兒島第一高女專攻科、同裁縫學校、山口縣秋裁縫學校、奈良高等師範、福岡女子專門、帝國藥學專門、醫學專門、東京女子大學へ各一名宛、大連技藝專攻科、關立女子專門、東京洋裁學校、東京女子美術、日本女子專門へ各二名宛、日本女子大學へ三名、東京女子高等學院殘り百七名はいづれも家庭又は未定の者である

旅順のかるた會 參加者の猛練習

早くも人氣沸騰す

【旅順】第五回全旅順親睦かるた大會は二十九日夜發起人協議の結果日時其の他は既報の如く十日正午からと決定し場所も青葉三階大廣間と交渉が整つたので俄然人氣沸騰、三十日夜からは工大生約三十名が連夜猛練習を開始する事となり、これを聞いた千歲俱樂部員も一齊に奮起こゝもと二對立の大練習が開始されるに至つた

尙本大會會長に米岡氏、副會長に岸田、中井兩氏、庶務會計、會場、賞品、朗吟、會員等には夫々小川武雄、井上一郎、石井一、山縣富次郎、富樫祐治、宮竹喜祐、新見正、奧村竹三、河合八郎、外山宗一、新田眞義、山口則子、吉田滿洲子、富樫雪子の諸氏が當り、河合、外山兩新聞店、文英堂、大阪屋號書店は後援する事となつて彌が上にも大人氣を沸立たせてゐる

工大卒業生

【旅順】旅順工科大學本年度卒業生は機械科二十五名、電氣科十六名、冶金科四名、採鑛科三名、合計四十六名にて既に就職口の決定してゐる方面は機械電氣を通じ滿鐵へ八名、滿電へ三名であるが此の外冶金科四名は大概約束が出來てゐる、殘りの三十一名に就いては目下それく各方面へ交渉中であるが大體は成功の見込みである

遼陽實業會

【遼陽】全滿商工會議所聯合協議會が一日午前九時から新京商工會議所で開催されるが遼陽實業會から差支あつて代表者は出席出來ぬと返電したと

蒙古整理會が 德王を委員長に

【錦州】蒙古整理會の活動は最近著るしきものあり蒙古整理會代表包輝悅より蔣、汪宛電文によれば去る十四日包輝悅の弟は綏遠より入平し蒙古政整會は既に建設委員會を成立し德王を委員長に推戴した、而して建設費は十二萬八千元にして内二萬八千元は財政部より既に交附を受け、その他十萬元は今後二回に亘り交附を受ける豫定である、本資金により建設材料を購買中であるが蒙政會は毎月經費三萬元を以て逐次これが完成を期する方針である、なほ政整會は會務の進行を圖らんため察省府在滂江に辦事處を設け、之れが警備のため二十九軍黃參謀は士兵十三名を率ひて滂江に駐屯警戒に努める筈である、近日來の調査に依れば蒙人にして日人と連絡し又は日人の蒙古に來りて活動するものは皆無であると

氷上安東の憂鬱

江上の氷面滑ならず 本年のリンクは淋し

【安東】氣候不順による鴨綠江の結氷は氷面滑ならず纔道として甚だしく不便を感ずるのみならず例年國際スケートリンクとして華々しく冬のスポーツ界に乘り出すのであるが今年は安東稅關附近の小區域の滑かな箇所をリンクに指定安東のみのスケートに充てらるゝ事となつた

吉林に流行 性感冒

【吉林】暖氣より寒氣へ突飛な變動を來して番狂はせな本年の氣候は人間の健康上最も恐るべき現象で殊に傳染病の絕え間なき吉林においては憂慮すべきで當局では必死各種病の防止に努めて居たが最近極惡質の流行性感冒が傳播し今や一大猛威を振つて省城市民を襲ひつゝ有り市内は恐怖の巷と化して居る

氣溫低下 夜間三十度

【吉林】狂氣染みた過般來の暖氣は大寒に入りて以來急激氣溫低下し連日晝間零下二十五度餘を保ちて夜間は二十九度より三十度迄も降り貧困者はもとより失業者の群に一大恐威を與へてゐる

黃金臺に綠蔭

今夏の新施設

【旅順】旅順民政署地方係では今夏黃金臺プールの周圍築堤にアカシヤ數十本を移植しベンチを設け父兄及び一般人の觀覽に對し此上もない思ひつきの施設を行ふ事となつたが綠蔭の下に愛兒の遊泳を監視出來る事は市民の大喜びであり且又プール附近の面目を一新する上に於て近年に無い好施設として喜ばれるであらう

省公署增築案

【安東】省公署の狹隘設備不完全を克服するために增築費十餘萬圓を計上廳員の五割增員に處する外會議室、陛下御寫眞奉納所、其他のための增築實現促進をはかりつゝある

鮮人劇藥自殺

【錦州】二十八日午前十時ごろ錦州東關辭家屯鮮人旅館洪國謝方の宿泊人自稱朝鮮慶尙南道晉川郡晉川邑目出町無職朴震東（二五）が劇藥モルヒネを嚥下し自殺を遂げてゐるのを家人が發見しその筋に屆け出たが同人は二十五日以來逗留してゐたものでモルヒネは二十七日夜嚥下したらしい、所持の手紙により本人は慶尙南道統營郡遠梁面東港里中央商會こと金德守の實兄らしくもあるが事實は不明、勿論原因も判明しない

内山一等兵告別式

【遼陽】遼陽獨立守備隊第二十二大隊一等兵内山利吉君は流行性パラチフスに罹り衛戍病院に入院加療中の處藥石効なく二十九日午前三時四十分死去卅日午後三時から西本願寺に於て告別式が執行された

各地人事

▲玉木德次郎氏（滿洲紡織會社新任取締役）二十九日各方面歷訪新任の挨拶

▲辛島寬太氏（滿洲紡績會社專務取締役）二十九日各方面歷訪着任挨拶

點心

梯子段の新手 地獄責め

難波經一氏

◇…「地方に出ると宮寶公署は縄私員だけと思つてゐるから困つたものさ、それだから縄私員の行動即ち宮賣公署し惡になるので本署として も充分監督しなければならないのだが却々うまく行かんと六尺近くの巨軀をソフアーにもたせる總務經一氏は、磁油專賣等で相當うるさい專賣公署の副署長

◇…小學校を出て府立一中から一高そして東大に學んだくて、當時の一中の教員室にお役人が巢まつてゐるので披さかは有名な話だ。

チヤキチヤキの江戸ッ子、だから振る、却々の奧さん孝行、よく喫茶店とかヤマトホテルで御同伴を見受けるが、その令夫人岩倉具美公のお孫さんな氣になると云ふ、彼氏、學生時代の話になると實に縷縷だ

◇…牧野博士の刑法の講義やら、一高時代柔道の大將で三高と對戰した話「これは講道館の教範に無い手で大きな事は云へないが、地獄責めと云ふ新手を盛んに利用して、相手を惱ましたもんだよ」と

そこで何段ですかと聞けば呵々大笑して「梯子段だ」と逃げる

氷上大會を觀て

外州 小學校

滿鐵體育係 渡邊明治

第十四回滿鐵沿線小學校氷上大會は、奉天國際リンクに於て、去る一月二十七日絶好のコンヂションに惠まれ午前八時半より開始されたが、本會に集まる選手五百數十名は嚴重なる選手選定基準により選出されたる何れも劣らぬ三十一校の代表選手、之等小選手の必勝を期しての活躍はオープン競技の面白さも加はり、競技毎にメーンスタンドを埋める應援の大觀衆を熱狂せしめ、獨特なる大會氣分が横溢してゐた。

◆……◆

本年の大會に於て強く感じたことは、選手一般のスケーチングが非常にスムーズに、フォームが立派になつたことで、此點一昨年(昨年は見られなかつた)と比較して長足の進歩を示してゐたことである。特に女子の進境目覺しいのには驚歎した。之等結果の現はれとして從來の記錄を更新せるもの九種目中四種(○印)にも及んだことは歎びに堪へない。

	本大會記錄	從來の最高記錄
▲五百米		
尋男	五六秒二	五四秒五
尋女	○五六秒四	一分二秒
高男	○五三秒二	五四秒五
高女	一分四秒五	一分二秒九
▲千米(新種目)		
尋女	二分八秒	
高女	二分二三秒八	
▲千五百米		
尋男	三分一五秒六	三分九秒五
高男	三分六秒四	二分五五秒五
▲千六百米リレー		
尋男	○三分○秒九	三分二秒四
尋女	○三分七秒八	三分一六秒五
高男	三分一秒一	二分五五秒七
高女	三分三四秒(新種目)	

右表は本會に於ける最高記錄であるが、從來の記錄を破り得なかつた尋男の五百米に就いて見ると、A組の一等は五六秒六、B組五六秒二、C組五七秒八、D組五八秒三等にして、五六秒から五八秒程度の者が優に十人以上を有すると豫想し得ることは一般のレベル向上を物語るものにして、非常に力強く感じた次第である。

◆……◆

技術的な細部の點で目立つたのは

(一)各學校によりフォームの特徴が可成りハッキリして居たことで、例へば腰の高く上體の起きてゐる學校の選手は絶對的に弱く、且つ轉倒する率も多かつたやうである。これは練習程度にも關係あることであるが、指揮者の責任であると思つた。

(二)殆んど全部の者がカーブを無神經であるかの如く遠廻りしてゐた。これは一昨年も感じたことであるが。小さいリンクで練習してゐた者が急に大きなリンクに出た場合、經濟的にカーブすることは至難なことであらうが、指導者の考究を要する。

(三)スケートの如き競技では特に準備體操、マッサージ或は滑走等による充分なるウオーミングアツプの研究が必要ではないか。轉倒する者の多くは之のアツプの不足に原因するものと思はれる。

(四)リレーのタッチに失敗した爲實力を發揮し得なかつたチームが可成りあつたことは研究を要する。實力の接近してゐる競技者を五名宛のオープンレース特にリレーに於て——では轉倒者が多く實に氣の毒であつた。

◆……◆

各學校の成績は既に新聞にも發表されてゐるが、本年の特殊的な天候よりして奉天以北の學校が斷然強からうとの期待を裏切つて、安東の二校、大石橋、海城、本溪湖、連山關、鷄冠山等の各校と奉天春日、鐵嶺、撫順永安校が優勝せるはいさゝか意外であつた。尙昌圖、范家屯、熊岳城等の小さい學校や不幸轉倒して遲れた小選手が勝敗を度外視して最後まで善鬪してゐたのは涙ぐましく感じた。スピード競技の中途に鞍山富士校(尋四女)及奉天千代田校(尋五及高男)より三名の兒童のフイガースケーチングがあつたが、實に立派であつた。兩校の如く良き指導者を得れば小學生にも斯かる程度まで上達し得るものかと感歎した。フイガーも良き指導者の養成と共に先づかゝる大會の種目として取入れては如何かと思ふ。

◆……◆

本大會と同時に昨年より初等教育の種目が挿入されて居たが、色々な點から意義深く感じた。今年から四〇歳臺の種目が加へられてゐたが、其の五百米の優勝者が校長さんであり、又千五百米に於て堂々三分を切つて優勝した安東の先生は、スケートを始めて二年目だと云ふ。熱心に練習すれば一、二年でモノになることを實證して愉快である。之等教員の意氣がスケート普及向上に齎らす好影響は誠に甚大なものである。益々本競技の發展を祈る。それから非常に愉快に感じたことは、奉天の初等學校の先生達を主體とせる係員八十數名の統制ある努力により、大觀衆の整理及び競技の進行等が極めて圓滑に理想的に進められてゐたことである。

教員の記錄

	本年度	昨年度
▲五百米		
二〇歳臺	五六秒六	五四秒
三〇歳臺	五三秒九	五七秒八
四〇歳臺	一分一秒六(新種目)	
▲千五百米	二分五九秒八(新種目)	
▲三千三百米リレー	六分〇秒四	五分五四分(四〇歳臺を加ふ)

◆……◆

最後に本會も本年度の如く新種目を加へる等、種々研究の結果、內容が漸次改善整備されつゝあり、又對抗競技といつても實に和やかな氣分で行はれてゐるが、極く一部には其の弊害のみを云々する向きもあるやうに聞く、本大會が十數年來如何に斯道の發展奬勵上貢獻せるかを思ふ時、又滿洲の特殊的スポーツとしてのスケーチングを考へる時、益々盛大に正しく本大會の續行されんことを切望するものである。

本社特選 青年指切棋戰【其八】

平手　先 三段 橋爪敏太郎　三段 奧野基芳

【圖は三二銀迄の局面】

▲奧野氏持駒 步(五)　△橋爪氏持駒 角步步步

△三四步　▲三七飛成　△三三步成　▲同銀

△四一角　▲三一玉　△六二馬　▲四一玉　△八四馬　▲三五龍　△二三步成　▲六二金　△七四馬　▲六三金打

累計百四手

講評 土居八段

▲奧野君は敵の三三步成に對し若し同玉では二五桂、二二玉、三三步と打込まれては、攻防ともに見込みがない。

△橋爪君は四一角打以下、敵玉に必死を掛けながら、飛車を取つたのは安全第一の好手段である。

觀戰記 七段 荻原淳

◇大勢已に決す

橋爪氏は依然と好調の波に乘つて、鋭く三四步と肉薄して行く。奧野氏は三七飛と防禦に用ひて、苦戰は一層の苦戰となつた。この攻擊を退けんものと、必死の努力も、遂に、四一角の順となつたが、三一玉と逃げて最後の決戰を狙へば、橋爪氏は益々順調に六二馬から八四馬と自營の安全を圖りながら、二三步成と挾擊の順となつた。こゝに於て大勢已に決したかの感じがする。

大連棋院 十三段連碁戰

先・東軍 五段 都谷森逸堂(2) 二段 濱島久義(4)
西軍 三段 奧平文吾(1) 三段 關東(3)

—【4】—

●四九かノ三(奧)　○五〇たノ三(都)　●五三れノ二(奧)　○五四そノ二(都)　●五七つノ二(奧)　○五八そノ三(都)　●六一よノ五(奧)　○六二たノ四(都)　●六五なノ二(奧)　○六六るノ二(都)　●六九かノ一(奧)

●五一たノ二(關)　○五二れノ三(濱)　●五五そノ一(關)　○五六そノ四(濱)　●五九かノ四(關)　○六〇かノ五(濱)　●六三ワノ二(關)　○六四れノ一(濱)　●六七たノ一(關)　○六八なノ一(濱)

對局者の感想

(都) 白五十は形において氣の進まぬ手でありますが、黑から(ゑ三)のハネ出しが氣にかゝりまして。

(濱) 白五十二で五十三にハネル手は損が無しいと思ひまして——(奧) 黑六十一に先手切りの手順となつては取られる心配はなくなりました。

(都) 共同作戰が一瀉千里の勢ひでうまく打たれました。

(關) 六十三で(れ六)に取りかける危險であります。

攻合の難局に

直面した　都逸堂

◇黑四十九の引きは一局の運命を賭したる強硬手段である。

◇白五十一に下ると黑(ろ三)にハネ出す妙著がある。

◇黑五十一のハネは四十九に引いた時の眼目である。

◇白五十二で五十三に強硬に二段バネして隅に活路を與ふるは頗る難問の處である。

◇白五十二で五十三にハネると、黑五十二、白六十二、黑五十四白(よ二)黑六十四、白(か二)と應戰し、先手で黑は隅に活く成行となるが、白も中邊に相當な地盤が出來る、と同時に中原に横はる黑の大石に迫る意味もあるなど、評者は五十二で五十三にハネる策戰を主張するものである。

◇黑五十三より五十九までは双方絶對の應酬である。

◇白六十て(つ七)にハネると黑六十に連絡し白(つ九)黑(そ十)に應じ、黑の一帶に活路があるから、白六十は餘儀ない處である。

◇黑六十三て(れ六)に攻めると白から六十三に尖みを先手に利かせる手順が出來る。

◇白六十四の打緩は攻合法の手順として肝要の處である。

◇黑六十五は單に六十七に取る方が理合である。

◇白六十八、黑六十九となつて白は(よ二)に黑の眼形を奪ひ絶對取りかけを敢行するか又は穏かに(つ七)にハネて平和的局を結ぶかは頗る難問の處であるから、例によって明日の宿題にする。

ラヂオ

新京百キロ (午後六時—同十時迄 MTCY・五六〇KC)

六・〇〇 (東京)ニュース
六・二〇 政府公報(滿語)
六・三〇 國民の時間(滿語)「最近滿洲國之普通銀行之情勢」財政部事務官崔正儒
七・〇〇 (東京)謠曲「安達原」(シテ)梅若景昭(ワキ)梅若景英(ワキツレ)梅若武久、外地、笛、小鼓、大鼓、太鼓
七・四〇 (東京)常磐津「隅田川斑女前物狂」(淨瑠璃)常磐津三東勢太夫(同)常磐津長尾太夫(同)常磐津千登勢太夫(三味線)常磐津菊丸(同)常磐津勢之助
八・一〇 (大阪)流行歌謠選問(その四)一、スキーの歌(島田芳文作詞、古賀政男作曲)二、愛の子守唄(高橋掬太郎作詞、清水保雄作曲)三、白い椿の唄(佐藤惣之助作詞、同前作曲)四、憧れの南洋(能仲文夫作詞、同前)五、男伊達なら(正岡容作詞、同前)楠木繁夫、伴奏テイチクオーケストラ、指揮古賀政男
八・三〇 (東京)時報、ニュース
八・四五 ニュース、經濟市況、氣象通報、番組豫告(滿語)
九・〇〇 (ハルビン)戯劇「秦瓊賣馬」全本(唱)李郎拔(同)乾佐臣(同)李秀山(同)吳文劇(揚面)傅益軒(同)李狂盛(同)苗福亭、外三人
一〇・〇〇 (ハルビン)北滿の時間(露語)講演、音樂、ニュース

大連 (JQAK 六五〇KC)

午前の部

六・三〇 ラヂオ體操
七・一〇 初等滿洲語講座「テキスト第一課」滿鐵學務課秩父固太郎

午後の部

一・〇〇 (哈爾濱)滿洲音樂(一)弔金龜(二)廣太莊(三)採桑、唱郭大榮、胡琴李俊峰、月琴楊圃榮、鼓李慶豐
一・二〇 (新京)ニュース(滿語)
三・〇〇 ニュース、大日本國防婦人會大連支部發會式實況(大連取引所內式場より中繼)
五・〇〇 (東京)子供の時間おしばなし「猫と金魚」コドモのシンブン、柳家權太樓
六・〇〇 ニュース、告知事項
六・三〇 圖書館便り第五回「滿洲民俗研究書に就て」滿鐵大連圖書館長柿沼介
七・〇〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三一 ハーモニカ二重奏と獨奏(イ)二重奏(一)夜の調べ…マクベス作曲(二)アーランド將軍…ゴウノード作曲(三)忘れな草…デソーメス作曲(四)かつほれ…池田貞雄編曲(ロ)獨奏ふるさと外一曲…池田貞雄編曲、池田貞雄、堀內孝
九・〇〇 ニュース、氣象通報

新京 (MTCY 五七〇KC)

午前の部

六・三〇 ラヂオ體操(滿語)
七・一〇 (大連)初等滿語講座
七・四〇 (奉天)日語講座、講師近藤喜助
一一・四〇 (東京)ニュース

午後の部

〇・三〇 ニュース
〇・五〇 演藝「レコード」(滿語)
二・二〇 成人講座(滿語)「關於盜犯防止」首都警察搜索股長金鳳章
三・〇〇 (東京)ニュース
三・五〇 ニュース
四・三〇 ニュース(鮮語)
五・〇〇 (東京)大連と同じ
五・二〇 (東京)コドモの新聞、闘屋五十二

滿日敗退聯珠(十一局の五)

先番 五段 町田光雄
後手 七段 野口半狂
(町田氏一人勝二人目)

解說 六段 川口直樹

黑に二十一殺を引かれてはもう白としては萬事休した形ちである。折角、二十二と伸び二十四と止めて見ても、黑に二十五の四追合みのある以上、もう如何することも出來ないのである。本局は、黑三十一殺の後(甲)の四十三で、町田君の勝利に終つてゐるが、此の二十五殺で既に先手勝は決定したのである。終始町田君の健鬪に飾られた一局であつた。此の一戰の消費時間は、町田君三時間十七分野口七段一時間五十二分。合計五時間〇九分——これを、私對町田君の前局の消費時間、町田君八時間二十六分。私四時間五十九分。合計十三時間二十五分に比すれば約三分の一の消費時間であり、それだけに、町田君としては、比較的樂な一局であつたと云へる。町田君これで愈々二人を拔いた。次の對手は三人目の喰止役、北關東の雄、老巧を誇る山口親石五段の先手番——。

本年の舊正決濟 近年になく平穩か
上海恐慌影響も國内景氣で相殺

【新京三十一日發國通】本年の舊正決濟期は滿洲と至大の關係を持つ上海市場の恐慌氣味の進行裡に迎へる事とて各方面より注視の的となつて居り、之に處する金融政策に多大の關心が持たれてゐたが中銀、正金等の市場操作宜しきを得、それに加へて國内一般の經濟狀況良好は上海市場の惡影響を受けながらも近年になき平穩裡に越年が豫想される、即ち

一、中銀發行額の約六十萬增加就中小額鑄貨の漸增は明かに一般國民の利得の增加を物語り殊に紙幣增發額と貸出增加額が併行してゐることは金融の極めて順調さを現はしてゐる

一、滿洲の景氣は由來銀價と正比例してゐる、昨年來の打續く銀昂騰それに伴ふ特產の上りは貿易急いだ一部の貿易を除いては全面的に好結果を齎らし、殊に上海市場動搖の際一般は早くより歳末手當を施してゐたのも本年の決濟を容易ならしめてゐる

一、一般商民も銀高で日本品も買ひよく今迄に充分の仕入を終つたので急に大量仕入を行ふ氣配もなく、又將來の爲替關係を考慮して大量の先物取引は全般的に手控へてゐるので本年の舊正決濟は別條なく越年するものと見てゐる

十三都市物價指數

【東京三十一日發國通】商工省發表＝昭和九年東京以下十三都市の卸賣物價指數は最高大阪の百、仙臺の九十、總平均九十七ポイントで前月に比較して二厘の低落を示し小賣物價指數總平均八十九ポイント三で一厘の低落である

地方別	總物價指數
新京	一〇〇・〇
奉天	九四・八
哈爾濱	九七・六
吉林	九四・七
チチハル	一〇一・二
營口	九五・八
安東	一〇一・八

滿洲國 稅關北鮮進出 近く解決か
永井科長現地調査へ

【新京電話】既報の如く滿洲國稅關の北鮮三港進出に關しては滿洲國財政部と日本當局との間に種々折衝中であるが財政部で研究審議中の日本領域への滿洲國稅關設置協定の細目案の原案も完成したので永井關稅科長は同原案を攜行三十日午後六時五十分發列車にて京圖線により淸津に向つた、同氏は北鮮三港の現地調査並びに同所にて部分的打合せをなした上京城に赴き日本當局並に朝鮮總督府、鐵路總局等關係者と細目協定案に對して最後的打合せをなすべく是が打合せ完了の上稅關設置條約が締結されるはずで多年の懸案であつた滿洲國稅關北鮮三港進出問題も近く解決するものとみられてゐる

全滿七都市 總物價指數

【新京電話】滿洲中央銀行調査による昨年十一月中の全滿七都市の十一月中總物價指數を見るに同年一月を一〇〇として比較すると新京五・六、奉天六・七、ハルピン二・一、吉林四・八、營口一・七安東一八・二と夫々騰貴を示してゐるがチチハルのみは四・一と低落し總平均では三・一の騰貴になつてゐる、又これを諸物價別に見ると（大同三年一月を百として）穀類は特產界の活況に伴ひ三一・四の暴騰を告げてゐるが蔬菜は一九・二、魚類は九・五と各々低落した外他の物價はあまり變動を見て居ない、詳細左の如し

地方別	總物價指數
新京	一〇五・六
奉天	一〇六・七
哈爾濱	一〇二・一
吉林	一〇四・八
チチハル	九五・九
營口	一〇一・七
安東	一一八・二
平均	一〇三・一

次に新京の物價を百として全滿の各都市物價を比較して見ると、チチハルが一・二、安東が一・八と高い高値にあるが、物價の高いと云はれるハルピンが二・四も新京より低位にあり、蔬菜等は三二・四も新京より安値であることは注目すべきことである、建設景氣の中心をなす國都新京の物價が依然として全滿でも高位にあることは、滿洲國消費組合出現の動機となつたとも考へられ、相當興味あるものである、新京を百としこの各都市物價の比較指數は左の如くである

特產物の奬勵で 移民問題も解決す
滿洲特產物座談會（終）
滿鐵東京支社主催

久保田四郎氏（日本合同油脂工業會社）日本における硬化油工業と滿洲大豆輸入について一言申せば從來內地では硬化油原料として主に魚油を用ひ來つたが歐米では主として植物性油を使用してゐる、魚油は洗濯石鹼にはよいが化粧石鹼の原料には向かぬ、大豆油を原料とすれば牛蠟と同質のものがされるので輸入防遏になるであらう、ところで豆油の輸入稅を撤廢すれば內地側生產者が立ち行かぬので硬化油に製造する場合に限り稅金を戻して貰へることになればいづれも立つていくのではなからうか、最近滿洲輸出のクリームや石鹼が逐增してゐるのであるから切にこれが實現を希望したい、その場合魚油が壓迫されるやうな虞はないと考へる

鈴木博士 御指定の滿洲特產物加工に限らず聊さか申上げてみたい、第一に私は滿洲の農業開發について滿鐵はもつと力を注ぐべきだと考へてゐる、滿洲における鐵道はどしどし伸びるし滿鐵線は石炭を始め農產物以外の輸送品が少くないが、國鐵の方は主として農產物を輸送の對象としてゐるから今後滿鐵としては農業開發に大いに力を致すべく一寸とした工夫を加ふれば農產は大いに增收を見るだらうと考へる、例へば地下水を利用すれば作物によつては五割くらゐ增收を見るといはれるし肥料にしろ現在殆んどやつてゐないが發育の初期に施肥すれば非常の增產を見る筈である、種類にしろ昔からの作物だけを作らずその地方地方に適した作物を栽培すれば農家の利益を大いに增すべくホップ、ルンサンの如き大いに奬勵すべきであらう、牛の日本輸出もやり方一つでは面白からうし、羊毛の改善にしろ現在殆んどやつてゐないが少し良い食物を與ふれば漸次立派なものがされるかと考へられる棉花にしても大いに增產をはかれば棉花としてばかりでなく棉實油をアメリカから澤山輸入する必要がなくなり、棉實粕はまた肥料として用ひられる、その他滿洲特產の用途は數限りないし、以上思ひついたまゝ述べたやうなことを大いに研究實施すれば我が移民事業もうまく運ぶに違ひない

澤田壯吉氏 なほ滿洲特產物に對する關稅問題、滿洲への農業移民と農作物問題などご各方面の方々に御高見を承りたいのですが殘念ながら時間が切迫したのでこれで打切りたいと存じます、どうも有難うございました

銀流出に援助を
南京政府、日本に希望

【東京三十一日發國通】最近銀流出で經濟界困難に惱んでゐるが南京政府では之が救濟に日本の援助を希望してゐると傳へられるが外務省でも日支提攜の根本方針より支那のかゝる希望に援助を吝むものではないが一部には支那の希望の裏には之によつて對英米の借款交涉を促進ぜんとの魂膽があるのでないかとの觀察も行はれてゐる

昭和八年度 本邦金產出額

【東京三十一日發國通】大藏省發表、昭和八年度における本邦金產額左の如し（單位グラム）

內地	一三、七二八、五九〇
朝鮮	一一、五〇八、一六五
臺灣	六五二、一三九
合計	二五、八八八、八九四
昭和九年十一月迄內地分	一三、二五七、七五七

なほ昨年四月より今年一月十五日日銀金買入法による金買入高は三一、五九〇、四四八グラム、八千六百七十三萬六千三百六十三圓である

大豆栽培の 特許會社設立

【東京三十一日發國通】ドイツの大染料會社たるイー・ゲー・フアーベン・インドストリーはかれてルーマニヤに於いて大豆を栽培する計畫を有して居り同國政府と具體的商議をなしつゝあつたがいよいよ同國政府は大豆の栽培および輸出を目的とする特許會社の設立を許可したと、なほ經濟雜誌「フイナンテ・シー・インダストリー」によれば右會社はイー・ゲー染料會社の投資下に設立されるもので耕地面積十萬ヘクター、收穫量は一ヘクターにつき三千瓩として總收量三十萬瓲の見込である、なほこの收穫大豆は全部ドイツ染料會社において買取ることになつてゐるので今回設立されたルーマニヤ會社はドイツの大豆全消費量（一年百二十萬瓲）の四分の一を供給することが出來るといはれてゐる

滿鐵九年度社債 減債基金確定
投資團側と安協成る
滿鐵經營に好結果

【東京特電三十一日發】滿鐵九年度分社債發行については滿鐵側と投資團との安協成立し愈々三十一日午前銀行團各代表は幹事銀行たる興銀に參集しその條件を決定するが右條件は既報の如く發行額三千萬圓[illegible]年四分三厘、發行價格額面期限十五ケ年（但し三年据置後減債基金付）引受次第賣出し二月中旬拂込三月上旬と決定する筈であり、問題となつてゐる減債基金は投資團の希望より多少減少し每半期三、四十萬圓となる見込みである、かくて滿鐵も新例を開き減債基金附となり信用を高め今後の滿鐵經營延いては對滿投資に好結果を齎すものと期待される、右に付き對滿事務局では既に內認可を與へた滿鐵社債の減債基金制復活は大正八年以來十七年振りである、尙この結果北鐵讓渡調印を待つて近く發行せらるゝ滿洲國債も當然減債基金つきとなるものと豫想される

滿洲電業公司
電力料金愈よ値下か

【新京電話】日滿經濟統制の具體的表現の一つとして全滿電氣事業統制に乘出した滿洲電業公司では二月上旬吉田社長、入江、孫副社長の歸京と共に內部的改正、電力料金の値下げ等の懸案を愈々實行する豫定であるが、現在同會社の從業員は日本人一千七百八十四名滿洲國人二千四百九十四名、合計四千二百七十八名を算し、電力配給區域も全滿主要都市全部に亘つてをり、各都市における電力需用狀勢を示せば左の如く、電燈數百四十八萬二千五十五燈、電力數十一萬八十七キロワツトに上り、今後における滿洲國の經濟工作の進展、文化水準の上昇と共に更に躍進を期待されるものがある、需用狀勢一般左の如し（單位KW）

地域	電燈數	電力數
大連	三毛、丟夫	天、四夫九
奉天	三三、丟一	三三、四夫夫
安東	八一、大宝	一〇、三三八
營口	三三、四三	四、二夫夫
鞍山	三三、三一	二、〇四一
新京	一六三、二三四	一六、三三七
吉林	四五、九八二	三、〇〇一
ハルピン	三〇一、七三	九、夫夫八
チチハル	三三、五〇〇	六〇〇
合計	一、四八二、〇五五	一一〇、〇八七

特產物納會
大豆大波瀾を示す

大連特產市場における一月末限大豆、高粱、豆粕は三十日前場を以てそれぞれ納會を告げた、大豆は賣買總出來高八千百三十二車、受渡高六百十車、受渡標準値段四圓八十八錢、受渡步合七分五厘強にして、これを前月末限に比較すると賣買總出來高では二千五百二十車の減少だが受渡高では百四十九車の增加、受渡標準値段は四十八錢方の高値、公定相場は最高五圓五錢、最低三圓五十錢でこの開き一圓五十五錢の大波瀾を示した、今受渡の手口を示せば左の如くである（單位車）

▲渡方 日淸一五五、瓜谷三〇、三井一三四、三菱一九、成發東一三二、東亞九、益興德二、順發公一〇、聚成祥一〇、恒增利一一、▲受方 豐年二六六、松田三、三泰七七、滿豆四、同德俊一、和泰五、泰來五、双聚福一〇、双盛一一、福順厚一二、福聚恒一八、恒昇二、益發合二七、安惠棧三、裕昌元五七

高粱 は賣買總出來高二千六百八十九車、受渡高四十車、受渡標準値段三圓八十八錢、受渡步合一分四厘弱にして前月末に比し賣買總出來高では三百八十車の減少、受渡高では十二車の增加、受渡標準値段は九十九錢高で、公定相場は最高四圓十五錢最低二圓二十錢、この開き一圓八十錢の變動を示した、受渡の手口を示せば（單位車）

▲渡方 瓜谷一、三菱二七、双盛九、福和盛一、益興德二、▲受方 日淸三、三井一四、双盛二三

更に **豆粕** は賣買總出來高六萬九千枚、受渡高五萬二千枚、受渡標準値段一圓三十九錢、受渡步合七割五分四厘弱にして前月末限に比し賣買總出來高では六萬七千枚減、受渡高では六萬二千枚減といづれも減少を示し、受渡標準値段は七錢高である、公定相場は最高一圓四十一錢、最低一圓二十錢でこの開き二十一錢であつた、受渡の手口を示せば（單位千枚）

▲渡方 三泰二四、東和長二、東記二、同聚厚二、達昌二、泰來四、福順厚三、福順義一、恒昇六、天興福四、裕昌元二、▲受方 日淸二、瓜谷三五、三井五、三菱一〇

鐵筋新麻袋 當限受渡高

大連商品市場における一月三十一日限鐵筋新麻袋受渡高八十八萬枚、總代金三十五萬四千四百圓、この受渡標準値段三十八錢にして店別受渡高左の如し（單位千枚）

賣方		買方	
岡本	一六〇	盛昌	一二〇
三井	八〇	同仁號	四〇
吉本	二七〇	聚源達	八〇
大日	四〇	岡本	二四〇
裕泰福	五〇	振昌	二〇
松本	二〇〇	吉本	二六〇
東隆	一二〇	東隆	一二〇

豆粕生產高 前月より減少

大連油房聯合會の一月中に於ける豆粕生產高は上旬六十八萬二千枚中旬六十五萬七千八百枚、下旬七十一萬六千枚、合計二百五萬五千八百枚にして、これを前月に比すれば三十三萬九千二百枚の減少であるが、前年一月の生產高に比すれば十四萬六千八百枚の增加である、最近相場の値上りによつて內地向引合は杜絕の狀態にあるが、

株式當限受渡

大連株式市場における定期一月三十一日限賣買總株數は三千四百十株この總代金六萬九千四百五十圓に上り前月に比すれば株數において一千三百五十株增、代金において三萬八百五十圓增を告げてなりその標準値段左の如し（單位十錢）

五品	二〇三	新豆	二二五
土木	二二〇	不動	九〇
滿化	三一〇	奉麻	一八〇
代行	一九五		

なほこれが店別受渡高を擧げれば

▲賣方 五品 山田一七〇、白川一八〇、石橋一七〇、橋本一〇〇、笠間二〇〇、美好三八〇、岡村二一〇、三谷三〇〇、岡崎三五〇 ▲新豆 白川二〇、岡村三〇、三谷五〇

▲買方 山田一七〇、德泰一五〇、石橋四一〇、山本二〇〇、橋本一〇〇、東裕一五〇、篠田一九〇、美好三一〇、岡村一〇〇、三谷一八〇、小林二八〇、岡崎一〇〇、山田一〇〇

▲滿化 石橋二三〇 石橋三三〇、美好三〇〇 美好三〇〇 ▲土木 美好三〇〇 ▲水越一九〇 山田七〇 ▲白川二〇〇 水越二二〇 ▲岡村八〇 ▲奉麻 德泰一〇〇 石橋一七〇 ▲石橋七〇〇 美好五〇〇 ▲岡村一五〇 岡村一五〇 ▲美好五〇 ▲不動產 岡崎三三〇 岡村四〇 岡崎二九〇 ▲代行 美好一〇〇 美好一〇〇

外商特產買占
運賃割戾を目的に

【ハルビン三十一日發】ハルビンにおける外商は北鐵讓度調印迄に北鐵と契約せる責任數量の輸送を急ぎ運賃の割戾を受くる目的の下に最近奧地において盛んに特產買占を行ひ、普通一布度八十錢買を一圓に買上責任數量の補塡を計畫してゐるが二十錢高に買上ても運賃の拂戾により相當の利益を得るので各外商共頻に活躍してゐる、これがため奧地農民は一般に惠まれてゐる模樣である

現在は專ら臺灣仕向の取引旺盛で相場は依然强調を持してゐる、油房側としては豆油が歐洲高を移して買氣多く、常に品薄の事情にあり相場も大正七年以來の高値を維持してゐる關係から豆粕の取引不振による在荷增加も敢て意にする必要なく採算に困難を感ぜざる有樣にあり、二月に入りては幾分增產さるべきものと豫想されてゐる

東拓起債交涉
一應中止となる

【東京特電三十一日發】東拓では新規事業資金として同社シンジケート銀行に對し一千萬圓の起債を申込んだが條件につき東拓側は四分三厘パー十五年を主張したに對しシンジケート側は十三年を固執して讓らず遂にこの起債交涉は一應中止となつた

新京鐵道管內 一月中荷動さ

【商通新京支社發】新京鐵道事務所管內における一月中の荷動狀態を見るに上旬中は特產市況好轉せるに拘らず新正休みの影響を受けて振はず一日平均の持込數量概して三、九〇〇瓲に過ぎなかつたが中旬に至りては其の反撥と舊正決算期の關係で漸增を辿り中旬中の發送高は五八、一九九瓲一日平均の持込は五、八〇〇瓲で一、九〇〇瓲の增加を示したが更に下旬に至りては二十七日迄の持込一日平均六、八五七瓲の盛況である

麥粉需要激增
穀類相場昂騰で

【商通京城發】朝鮮における麥粉の消費、米安と環境の不良で一時減退步調であつたが本年は穀類の凶作から米を中心に粟、大豆等の代用食品に至る迄一齊昂騰した結果、採算關係から全面的に麥粉の需要が多くなつた折柄打續く鑛山景氣と北鮮漁業場の豐漁で部分的需要の增加となり漸く麥粉萬能時代を示現するに至りしため內地の麥粉相場は一段と硬化した、この結果朝鮮における本年度の麥粉消費量は前年に比し約一割增の三百六十七十萬袋を突破し未曾有の記錄を示すものとみられてゐる

滿人側賣掛代金 回收成績良好

【商通奉天支社發】舊年末に於ける滿人側綵房、雜貨商、特產雜穀の賣掛代金回收狀態は豫想外良好で現在六割五分に達してゐるが盛日迄には少くも八割見當迄の回收を完了するものと期待されてゐる右は從來屢々賣掛代金の回收に惱んだ苦い經驗から取引先の信用調査を嚴にしたのと現金主義を勵行した結果である

珈琲五千ポンド サ國へ注文
滿サ親善の第一步

【東京三十一日發國通】日本に次ぎ滿洲國を承認せるサルヴアドル共和國に對し滿洲國では滿サ親善計畫の第一步として三十日滿洲國官吏消費組合の名で在京サ國領事館を通じコーヒー五千ポンドの注文を發した

海外銀塊安は 孟買在銀豐富

【商通上海支社發】今朝入電の海外銀塊は倫敦三安、紐育六安であるが右は孟買の在銀豐富にの受渡過剩懸念の折柄アメリカが銀の買入れを見送つたためである

◇…日滿間の直通電話の利用を便利にするために無装荷ケーブルを用ひやうとする計畫が進められてゐるのは大賛成である。

◇…現在のやうに一通話七回、しかも雜音が入つて聽き取れないやうな狀態ではあつても無きが如く、むしろあるために迷惑を感ずる場合すらある。

◇…大連の取引所中、特產と錢鈔は榮えてゐるのに獨り株だけが沈衰をつゞけてゐるのは色々の原因があるが、內地との通信連絡が惡いこともその一つに數へてよい。

◇…その證據には京城の株取引は却々盛んだし、滿洲に於ても奉天は漸次出來高が增してゐる。

◇…とにかく日滿經濟ブロック化が叫ばれてゐる今日、大連と東京がお隣のやうに安易に話しが出來るやうになられば[illegible]た。

內地經濟界視察へ

錢鈔信託專務古澤丈作、五品代行理事首藤定、恒裕錢莊店主常松陸二の三氏は舊正の休暇を利用し內地經濟界視察のため四週間の豫定で三十一日出帆うすりい丸で同地へ向つた

特產 市況（卅一日）

買氣旺盛に 豆と粕昂騰

今朝大豆は油房筋及南支筋の買に昂騰を辿り豆粕は邦商及南支筋買に昂騰を示し豆油は閑散保合、高粱は邦商及び南支筋買に昂騰を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	至四〇	至六〇	至三〇	至六〇
三月末	至六〇	至一〇	至一〇	至二〇
四月末	至五〇	至九〇	至四〇	至八〇
五月末	至七〇	至四〇	至七〇	至一〇

出來高 二百八十六車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一四三	一四三〇	一四三	一四七〇
四月限	一四五	一四八〇	一四三	一四五
五月限	一四三	一四五	一四三	一四二〇
六月限	一四一〇	一四一〇	一四一〇	一四一〇

出來高 八萬二千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一六〇〇	一六〇〇	一五九〇	一五九〇
五月限	一五九〇	一五九〇	一五九〇	一五九〇

出來高 三千五百箱

▲高粱（昂騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月末	三八四〇	三九六〇	三八四〇	三九六〇
三月末	三八六〇	四〇〇〇	三八六〇	四〇〇〇
四月末	四〇一〇	四〇九〇	四〇一〇	四〇八〇
五月末	四一一〇	四一一〇	四一一〇	四一一〇

出來高 三十九車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

市場電報（卅一日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片一六分ノ九
同先物	二四片一六分ノ一
紐育銀塊	五四仙八分ノ一
孟買銀塊	六二留比一六分ノ二
スチール	二五弗八分ノ五
アナコンダ	一〇弗二分ノ一
英米爲替	四弗八七仙四分ノ一
米日爲替	二八弗四〇仙
米支爲替	三六弗二五仙

神戶日米

第一回	二八弗一六分ノ五
第二回	二八弗一六分ノ五
第三回	二八弗一六分ノ五

棉花

●米棉

限月	
三月	一二仙六〇
五月	一二仙七〇
七月	一二仙四三
十月	一二仙四三
十二月	一二仙四三
一月	一二仙六〇

●印棉

ベンゴール	一五七留比
ブローチ	二四九留比

大阪株式（前場）　東京株式（前場）　大阪期米　神戶期米　東京期米　印度麻袋　橫濱生糸　大阪棉花　大阪綿糸　上海爲替情報　上海標金　手形交換高　爲替相場　鮮銀　奧地相場　錢鈔　特產　大連卸相場（三十日）　魚類　株式 低迷人氣に一般軟調　鈔票保合　定期前場　現物前場　銀　豆　株　錢鈔　波瀾含みに

第貳拾參回決算公告
（自昭和九年一月一日 至昭和九年十二月末日）

貸借對照表

資產之部：未拂込株金、土地、建物、機械、器具、什器、圖書、貯藏品、工場勘定、製品、未收金、假拂金、保證金、銀行勘定、振替貯金、有價證券、金銀在高

負債之部：株金、法定積立金、諸償却積立金、特別積立金、使用人退職手當基金、未拂配當金、未拂手形、支拂金、未受金、假受金、社員身元保證金、社員貯金、前期繰越金、當期純益金

損益計算：金七拾七萬五千五百參拾八圓參拾六錢也 當期總益金、金貳拾六萬六千四百貳拾六圓貳拾七錢也 當期總損金、差引 金五拾萬九千壹百拾貳圓九錢也 當期純益金、金拾四萬貳千五百參拾壹圓貳拾八錢也 前期繰越金、合計 金六拾五萬壹千六百四拾參圓參拾七錢也

內 金貳萬六千圓也 法定積立金、金五萬圓也 諸償却積立金、金參萬圓也 使用人退職手當基金、金四拾參萬七千五百圓也（年參割五分）株主配當金、金參萬圓也 重役賞與金、金七萬八千壹百四拾參圓參拾七錢也 後期繰越金

右ノ通リニ候也

昭和十年一月三十日

株式會社 大連機械製作所

上空淨化の基礎工作

戸別訪問を開始

煖房と炊事場調べ

けふから大連全市一齊に

大連市の煤煙防止事業は既報のごとく汽罐調査および塵埃降下状況について調査を開始したが

最も 廣汎でかつ最も骨が折れる戸別煖房および炊事装置調査はいよいよ二月一日から全市一齊に開始される、市役所衛生課ではこれが準備のためまづ同日より衛生巡視を集めて長竹工事教授を講師に各種煖房の理想的焚き方講習會を行つた後、これら衛生巡視に市内各戸を戸別訪問させ、煖爐の種類、煙突の様式、使用炭種等を聴取記入させることになつてゐる、この

調査 は多年市民が熱望してゐた大連市上空の淨化の基礎をなすもので、最も困難な事業であるだけに大連市民がこれに協力し調査員が行つた時快よく詳細に答へられるやう市役所では熱望してゐる

"試驗濟みの世界的大ケーブル"

日滿電話有線連絡の爲來連した 道田、松前兩技師談

遞信省が朝鮮海峽海底と陸上に大ケーブルを新設し日滿間を線で連絡しようといふ世界に誇る直通電話計畫の技術的打合のため同省工務局より派遣された技師道田貞治、松前重義の兩氏は三十一日入港あめりか丸で來連した、兩氏は約四週間大連に滯在電々會社と種々打合せの上、先づ奉天、新京間のケーブル新設工事を監督し更に安東と日本を繋ぐケーブル線の技術的打合せを行ふものである、兩氏は語る

距離においてまた無装荷のケーブルといふ點でこれは世界的の大ケーブル線です、既に樺太と本土とに試み成功してゐるから既に試驗濟みのものです、このケーブル線が實施されゝば日滿連絡は澁滯なく行はれ非常な便利を受けるわけですが、實施は八月頃になるかどうかは實地に行つて研究せねばはつきり判りません、連絡線は大體百回線位にしなければ現在左程用ひられずとしても今後増加することは必然的ですからそのつもりでかゝります

中島侍從武官

【承德三十一日發國通】前線部隊慰問の聖旨を奉じて來滿せる中島侍從武官は、三十日午後三時二十五分飛行機にて朝陽より來承軍民多數の出迎へを受け直に○○部隊に向ひ、同部隊に聖旨傳達の上承德ホテルに一泊三十一日在承德各部隊巡視の上二月一日○○部隊視察二日承德經由錦州に向ふ豫定

"板垣少將を描きに"

佐々木畫伯來滿

滿洲事變以來關東軍高級參謀として滿洲國建國に盡瘁した現關東軍參謀副長板垣征四郎少將の肖像畫製作のため、滿洲國軍政部より招聘された仙臺洋畫研究所々長佐々木宗次郎畫伯は三十一日入港あめりか丸で來連した、氏は大連に一泊新京に赴き約一ケ月の豫定で國寶的記念品として永久に保存される板垣少將の肖像畫の製作に獻身する

東洋拳鬪選手權大會成績

【東京三十一日發國通】三十日夜國技館で行はれた東洋拳鬪選手權大會の成績左の如し

▲バンダム級

大津正一（引分）ホセヴイラネバ

▲ジュニアウエルター級

ファイテングアポルト（三周目打倒）鈴木幸太郎

犬九頭燒死す

警戒犬舍の火事

三十日午前七時十分甘井子貯炭場構内警戒犬舍から出火、木造平家建一棟を燒失同五十分鎭火、犬九頭燒死した、損害不明

五ケ年後には櫻の新名所？

星ケ浦の鈴ケ岡に植林して

公園一帶を綠化

ゴルフリンクを取入れて大星ケ浦公園の完成を計畫してゐる滿鐵地方部は星ケ浦一帶をより綠化し清新な憩ひの場所を市民に提供すべく先づ五ケ年計畫で

今春から 鈴ケ岡の植樹に着手することゝなつた、大連富士の南麓、月見ケ岡とゴルフリンクに挾まれてゐる鈴ケ岡は約十萬坪の廣さを持つてゐるが星ケ浦一帶でもこゝだけが殆ど禿山になつてゐるのでこれに今年から五ケ年の繼續事業として十萬本の樹を

移植する ことゝなつたが地形や日當りなどに應じてあらゆる種類の樹木を植ゑる筈であつて將來は櫻の新名所にもならうといふことである、なほ植樹が終るまで五ケ年の間は絶對に人の立入りを禁止しその間に種々の公園設備を施すことになつてゐる

判官夫人殺し丁玉樓は死刑

昨日判決言渡さる

三十一日午前十一時より大連地方法院第二號法廷において田中判官夫人殺し丁玉樓（三九）にかゝる殺人被告事件につき中里裁判長より死

入隊勇士來連

滿洲警備の重任にあたる新入隊兵○○○名は輸送指揮官石川中尉に引率され三十一日入港あめりか丸で來連、堂々と埠頭に上陸した、埠頭には在郷軍人團、學生團、各婦人團、一般市民多數が出迎へ、待合所内で小川大連市長市民を代表して入隊勇士一同に歡迎の辭を述べ萬歳を三唱した、なほ入隊兵は埠頭待合所で休憩したが、午後滿日婦人團の歡迎舞踊會に打興じた後午後九時發列車で任地へ出發の筈（寫眞は勇士の一行を歡迎の市民）

刑の判決言渡しがあつた被告丁玉樓は蒼白な面持で出廷し終始俯向き加減であつたが言渡しを聞いて、「やつぱり死刑ですか」と聞返したのみで一切を觀念してゐたもの、樣であつた

"嘆きの義人"！

職制變更から失職し 手當も貰へぬ村上氏

【東京特電三十一日發】義人村上久米太郎氏は先頃腰骨を下腹に移植する手術も完了したのでその癒着を待ち二月中旬靜養の上四月頃最後の手術を終へて初めて健康體となる豫定だが最近この義人が來る二月から吉林省ハルビン駐在員の職を失ふ上

何等の 手當も一時金も下附されないで馘になると傳へられてゐる、新京電報は解任事實を否認してゐるが當の村上氏は語る

滿洲國から來た通知にはお前を公傷と認めるには餘程の議論上の距離があつたが漸く公傷と決定はした、然し貴下の關してゐた任務は職制變更上消失したから貴殿の職場も自然なくなつたものと御承知あれとあつた、私は立派な公傷だと信じてゐる、匪賊に殺された滿洲國參事の死體を受取りに行きその歸途あの事件です、公務執行中に相違ありません、日本人はこゝにありと叫んだ事がなぜ公傷への認定を妨げる材料になるんです、私は數萬の見舞金を滿洲國から貰つたやうに稱されてゐるさうですが一文も貰つてゐません、法律による給與一日六圓を受けるだけです、私は物質の事は何も云はない、又私の行爲を誇らうとも思はぬ、只公傷が問題になつたと云ふのが殘念至極だ、早く全快して滿洲國のために御奉公をと念願してゐたがそれも今では水泡と諦めました

右に付き滿洲國軍政部並に關東軍囑託ハルビン特務機關勤務岡田猛馬氏は偕行社で語る

それはとんでもない事だ、私が思ふに日本人で滿洲國官吏となつてる小心の連中が村上氏の聲望を嫉視して冷い條文を引出したものと思ふ、けしからん事だ、滿洲國政府の意志を過らしめた何れ歸任したら滿洲國軍政部と關東軍とに問題として提出して見よう

又も日系醜吏

芋蔓式に檢擧

滿人官吏と共謀の收賄

【ハルビン特電三十日發】最近滿洲國日系官吏の不正行爲が頻發して世の顰蹙を買つてゐるが、今回又復ハルビン阿片專賣署員の收賄事件が暴露した、昨年末楡樹縣下に於て哈市專賣署料私員の不正事件ありとの風聞に接して傅家甸憲兵分隊では内偵の結果

確證を 掴み本年一月十五日專賣署料私員大分縣人松林泰三（三〇）同じく奉天省生れ關魁元（三七）浙江省生れ陳看生（三七）の三名を引致取調べた處果然醜穢なる收賄の内容が判明した

即ち關魁福は昭和八年八月ハルビン專賣署の緝私員となり九年一月九日前記陳及び密偵一名と共に楡樹縣五棵樹に赴き同地の鄭豐年方の家宅捜査を行ひ阿片四十兩押收の上、鄭を雙城に連行せんとした所五棵樹警察署長陳某の依頼により雙城に連行を中止し代償として同所專賣所並に警察署長、稅捐局分局長、楡樹縣副會長等より國幣四百元を受領した事件判明し

更に嚴重なる調査の結果意外にも事件は芋蔓式に各方面に飛火し俄然重大性を帶び、これに關聯して左の如く多數の日滿官吏が檢擧さ

れ取調べ中であるが、收賄（何れも哈爾濱阿片專賣署料私員）哈市埠頭區獨孤柏（三〇）哈市埠頭區岡山縣人鹽見春夫（三七）哈市埠頭區鹿兒島縣人濱田兼光（三五）三江省富錦高橋良治、濱江省密山縣城内守尾滿士、哈市居住關景泰（三四）哈市埠頭區王思忍、哈市埠頭區龍天恩（三四）元濱江第二區批發處事務員柳克紹（三三）

續けて ゐたもので而も以上の多くの者が昭和八年十月より昨年十二月迄に亘り收賄を多數の日系官吏がこの中に包含されてゐることは係官を驚かした

大亞細亞協會三顧問來滿

大亞細亞獨立協會顧問黑田啓、大森玉木、和光米房の三氏は帝制實施後の滿洲視察のため卅一日入港あめりか丸で來連、左の如く語る

我々は昨年日滿法曹協會を設立したが更に昨年八月二十五日軍人、法曹家、宗敎家、實業家、政治家等を糾合して大亞細亞獨立協會を設立した、正義大道の上から見て印度三億五千萬の民族を始め奴隷の境遇におかれてゐる民族は東洋平和確保の上から忍ぶべからざることである、滿洲國の獨立、日本の國際聯盟脫退を契機として大亞細亞の獨立を確保すべき秋なりと信じて結成したものである

零下卅度の寒天に壯烈な勇士の奮戰

大灘、東柵子方面における戰鬪

關東軍 林少佐の感激談

【新京電話】關東軍第二課第三班林少佐は三十一日熱河視察を終へて歸來したが語る

大灘附近から東柵子に到る戰況をみて來たが、第一線部隊のもの、士氣はすばらしく旺盛だ

零下卅度 の酷寒を制して奮鬪してゐるのを目のあたり見て涙ぐましい感激を覺えた、二十三日紅泥溝北方山麓に潛んでゐた支那軍の不法射擊に端を發した所謂斷木梁の戰鬪は私達の想像以上の激戰でこの戰で我軍は敵の逆襲に遭ひ八名の死傷者を出したが、我軍は屈せず突擊又突擊を重ね同日午後四時遂に山上の敵陣を占領した、この戰鬪に從事した部隊は北海道旭川の○○○隊で、小隊長佐藤靜香特務曹長は戰死を遂げたがその戰死は實に

悲壯を極 めたものである、當時同特務曹長は四十度の高熱をも省みず死を決して戰鬪に參加し、山上の敵陣を占領せんと敵機關銃彈雨飛の中を前進又前進、途中鐵カブトの正面に敵彈を受けたがひるまず敵前三十米位まで前進した時傍らの天野上等兵が敵彈に殪れたがこれにも屈せず突擊と絶叫せんとした刹那敵彈は同曹長の口中に命中しその場で悲壯な名譽の戰死を遂げたのだ、又工兵分隊長志田喜右衞門軍曹も古北口から大灘への自動車輸送の際率先肌をつんざく

水中に飛 込み前後九時間に亘り引上げ作業に從事したが斷木梁の戰鬪で敵前七十米に於て「皇國の興廢この一戰にあり歩工の協同實施せよ」と叫んで眞先に突進全軍突擊の端緒を開いた、更に齋藤歩兵中尉は敵前四百米まで前進射擊をなしつゝある突擊隊の狀況を十六粍のカメラに收め、その沈勇振りにはさすがの勇士連の舌を捲かしたさのことである

全滿ラヂオ滿洲語講座

けふから開始

電々會社は豫てより準備中であつた滿洲語講座を愈々二月一日から約四ケ月の豫定で大連放送局から放送し、全滿各放送局へ中繼する、講師は秩父固太郎氏、放送時間は毎日午前七時十分から三十分間毎週月、水、金は初等、火、木、土は中等でテキスト（各十錢）は放送局並各書店で發賣してゐる

多門○團入城記念日の催し

哈市で盛に擧行

【ハルビン三十日發國通】暴戾な反吉林軍に包圍された在哈邦人が多門○團の果敢なる入城により救出されてから三年を迎へるので來る二月五日の皇軍入城記念日を期し居留民會主催各機關後援の下に種々の催しを行ひ午前十時から公會堂で事變戰歿者の合同慰靈祭を執行する筈

國際派遣選手第二次候補者

【東京三十一日發國通】三十日銓衡委員會で選ばれたオリムピックアイスホッケー第二次候補十五名補欠七名の内滿洲關係左の如し

庄司敏彥、平野進、木下楠、早間雅博、本間悌次、補缺＝木下昌樹

わが兩陛下へ勳章を御贈進

御訪日の滿洲國皇帝陛下から

【新京電話】先般畏くも皇弟秩父宮殿下御來滿に際し天皇陛下より滿洲國皇帝陛下に勳章を御贈進あらせられたが洩れ承る所によれば滿洲國皇帝陛下には今回の御訪日に際して滿洲國の最高勳章たる大勳位蘭花大綬章を天皇、皇后兩陛下に御贈進遊ばされるそのことで、この滿洲國皇帝陛下よりの勳章御贈進は日滿兩國[illegible]ならしめるものとして[illegible]察され實に畏き極みである

舊正前の不安

巡警襲擊事件頻々と起る

◇―不安に戰く吉林

【吉林特電三十一日發】舊正愈々後四日に迫つた三十日の深更より三十一日早朝にかけて又復不逞分子の巡警襲擊事件――三十日午後十時半頃第四區分署巡警三名が市内警邏のため分署を距る西方百米の地點を巡邏中突如正體不明の[illegible]より三名の匪賊現れ巡警らに向つて拳銃を發射負傷せしめ何れかに逃走、急報により當局では非常警戒を張り犯人逮捕に努めたが恰もこの警戒陣を嘲弄するかの如く三十一日午前五時半頃又復同案四區東大街に於て巡邏中の巡警[illegible]は負傷したが

生命は 取り止める模樣、この相次ぐ巡警襲擊事件に依り市内は全く恐怖の巷と化し市民は不安に戰いて居る

朝强盜二件

拳銃を携へ新京を荒す

【新京電話】舊正前續々たる拳銃强盜の出沒は市民に恐怖の戰慄を抱かせてゐるが又も三十一日曉から朝にかけて突發した强盜事件二つ―新京郊外南嶺における菅力小屋滿洲邦（三一）方に午前三時半頃[illegible]圓を强奪何れにか逃走した、同午前九時頃二人組滿人拳銃强盜が市内西四馬路石鹼工場王民臣（三一）方に現はれ國幣四百二十圓を强奪の上逃走した、何れも急報に接し首都警察廳にて目下犯人嚴探中

渾河の沿岸に若い女の裸死體

女兒の死體も傍らに遺棄され

◇…他殺の疑ひ濃厚

【奉天電話】三十一日午前八時頃渾河沿岸土地臺營内渾河沿岸土地臺に死後三週間を經過せる年齡十六七歲の女の裸體の變死體あるを通行中の[illegible]發見し檢視した[illegible]内に藍色の布團に包まれた年齡三四歲の女兒の死體を發見し直に渾河區警察及び檢察廳に報告兩廳より係官が出張檢視をなし引續き取調べ中であるが、現在のところ怨恨か否か不明である

天氣予報

（二月一日）南の風時々曇り晴

各地溫度（卅一日）

	午前五時	午前十一時
大連	零下七	二
旅順	同六	二
營口	同一三	零下三
ハルビン	同一九	同九
奉天	同一六	同五
新京	同一八	同七
新義州	同一四	不明
承德	同一五	同五

安樂椅子

大連醫院の掲示板に、血を賣る職業給血者募集の廣告が出てから大分久しくなるが、この廣告を見てどつと押しかけたのはルンペン諸君であつた。

A、B、O、AB型のうちどちらに該當する血液でも、清淨なものなら百瓦が十圓、一人一回三百瓦までは大丈夫といふのだから一回が三十圓、それに一週間に一度の割で取つても身體に障らないといふのだから「こんないゝ商賣があるもんか」と考へたのも尤もな話。

◇

ところが、輸血を必要とする病人はいつ發生するかわかつたものでない、その場になつてルンペン狩り出しでは間に合はない、そこで病院ではちやんと電話もあり行先きもいつでもはつきりしてゐる者だけを四名採用した。

◇

商賣往來にもないこの新職業の給血業者は月に四回僅かに千二百グラムの血を取られて百二十圓の收入があり、血を取られたその日だけ安靜にして居れば、後はぴんぴん働けるといふのだか

由比正雪 (162)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

母たり子たり

拶、江戸に於ける叛逆の大將分たる梟雄丸橋忠彌守澄の取調べに就て外樣——と稱する將軍家の一門或は譜代にあらざる大名が萬一にも加擔してゐる事もあらんかとそれを老中松平伊豆守は強て聞出さうとしたが、阿部豊後守はこれに反對した。

其理由は、首謀者の由比正雪は自殺してゐる。殊に連判狀も無い連判狀を押收せぬ爲めに忠彌に依つて連累者を聞き出さんとするは道理のやうにも思ふが、忠彌は正雪に選まれて江戸にて同志を指揮いたす者、よも拷問にかければとて白狀は致すまい。これは無益の事、と言つたが、伊豆守は肯き入れぬ。

哉で忠彌を辰の口の記錄所に呼出した。これは後の評定所で幕府時代最高の裁判所です。

ところで先づ忠彌に對し大名として何者が一味致し居るかと問うたが、忠彌は速かに其樣な者は無いと答へた。依て拷問に掛けた。最初は石を抱かせる。其方法は三角に削り上げた欅の木を列べて其上へ引据ゑて、それから十一貫目もある平面の石を一枚膝の上へ載せる、それで口を開かぬと、

「これでも申さぬか、〳〵」

と、もう一枚、もう一枚と積む。脛の當る所が尖つて居る木材さて次第々々に脛に食ひ込み、果は膝と脛の肉が薄くなり、卑しい言葉で申すと煎餅の如くに成る。然し大豪の忠彌は兩眼を閉ぢ、自若として居る。遂に石を五枚重ねたが一言も云はぬ。

乃で其日はそれまでとして、忠彌を牢に戻して、疲勞の恢復したのを見定めて又引出した。

此の時には白洲に忠彌の母も居る。伊豆守は白洲を見下し、

「忠彌、白狀いたされば、今日も拷問にかけるぞ。定めし諸侯の中にも加擔いたせし物もあらう。それを申せ。白狀せぬとあらば此れに居る母を拷問にかける。斯くても白狀致さぬか」

問はれて忠彌は母を見て、

「阿母さま、如何いたしませう。手前は肉は灕け骨は碎く共白狀致さぬと心に堅く錠を下しましたが累をあなたに及ぼすは甚だ不孝、依つてあなたの御所存を承はり度く存じます」

母はこれを聽くとニツコリ笑ひ、

「今の代の御時勢を憂ひ上樣の御爲且は萬民の爲に、今の天下を覆へして慈愛深き御政治を布く手段として此度企てし一儀、さすれば此の母は拷問に掛つて死する共、此期に及び同志の者に囁はるゝは上もなき恥辱であらう。白狀致すな。これにて死れよ」

と申した。忠彌は之を聽き、

「仰せ御理に存じます。古人も大義親を滅すと申しました。事成らざるは天命、イザ伊豆殿、母子打揃うて御身の苛酷なる拷問に掛り此所にて快く世を去るであらう。今一度きびしく責めろ」

と叫んだ。伊豆守はハツタと忠彌を睨めつけ、

「申さぬか、此上は老母の口より聽くぞ。コレ老母、この伊豆を恨むな」

と申したが、忠彌の母は更に動ぜず。

「妾は女子ながらも武家の血統を引きし者、拷問を恐れる如き卑怯者ではござりませぬ。さゝお責めあそばせ、お前方も精出してお責めなさるが身のお勤め、勤めと云ふ字に二つは無い」

斯う言ふと伊豆守が「どうする」と申したと云ふ説もあるが、これは嘘でせう。併し伊豆守は母を拷問にかけるやうな阿古屋……ではない……あこぎな事をする平凡な人物では無い。これは單に忠彌を脅して自白させる手段。此の日は二人を牢に戻したが其後係りの役人共協議して、忠彌を先例に無き拷問を用ひる事にした。

これは何ういふ手段を施すと云ふに、金網の内に忠彌を入れ置き其周圍に薪を積重ねてそれへ火を放し、遠火にかけて忠彌を炙る、ツマリ人間の照燒かビフテキを拵へる仕掛けて、此の事は正確なる文獻にあると聞きました。